

和歌山県立近代美術館年報

二〇〇二（平成14）年度





年報の刊行にあたって

2002(平成14)年度の年報を刊行いたします。

和歌山県立近代美術館は、1963年に旧和歌山城二の丸跡に開館した和歌山県立美術館を前身として、1970年に開館いたしました。和歌山県民文化会館1階において、23年間の活動を続けた後、1994年7月、現在の場所に新築移転いたしました。

開館以来当館は、和歌山県にゆかりの作家について調査、紹介を続ける一方、「和歌山版画ビエンナーレ」展や「関西の美術家シリーズ」といった独自の展覧会を通じて、県民の皆さんに親しまれ、また日本国内はもとより海外に向けても、個性的な文化の発信地としての役割を果たしてまいりました。

当館は、これら従前よりの実績の上に立ち、過去の近代美術の展示、収集活動のみならず、未来を目指して多様化していく美術表現に対応し、幅広い美術の紹介にも積極的に取り組んでおります。

今年度開催した展覧会も、これまでの活動の実績を引き継ぎつつ、より深く広い研究を行うことを目的としたものでした。「西村伊作の世界」展では、近代日本の歴史に大きな足跡を残した、新宮出身の西村伊作に焦点を当てました。「あたらしい画面を求めて」展や「山本容子の美術遊園地」展は、「関西の美術家シリーズ」の実績を引き継ぐものでした。一方、より広い美術の世界を紹介するものとして、フランス有数の美術館のコレクションを紹介した「アンジェ美術館展」は、近代ヨーロッパの視覚文化の歴史を一望できるものでした。また、「美術百科」展では、出品作品点数を絞り、収蔵作品の一点一点をより深く味わっていただくことを試みました。もちろん、小企画展示と常設展示においても、それぞれ収蔵作品を中心とした研究の成果を示し、作品に新たな角度から光を当てる努力を行って参りました。展覧会活動と併行して、教育普及活動や収集活動も活発に展開し、またコレクションの充実をはかる収集活動では、新たに47点の作品を加ております。

それぞれ詳細は以下に譲りますが、これら当館の活動は、ご来館くださった6万7千人を越える方々をはじめ、多くの皆さまのご協力によって、成り立ってきたものです。ここで、多くのご助力に感謝申し上げるとともに、その成果をご報告し、更に充実した美術館活動を進める基礎として、本年報を刊行いたします。

2004年3月

和歌山県立近代美術館

目次

年報の刊行にあたって	1
沿革	2
展覧会事業	
企画展	5
常設展	41
作品貸付	49
普及事業	52
調査・研究・発表活動および対外協力活動	55
収集事業	56
管理運営	63
関係法規	66
建築概要	70
案内	73

沿革

■和歌山県立美術館

1963年	
3月17日	旧和歌山城二の丸跡に開館
7月	川口軌外展
10月	第1回明治・大正・昭和名作美術展
11月	第17回和歌山県美術展 (1969年第23回展まで開催)
1964年	
4月	紀州陶磁器展
10月	第2回明治・大正・昭和名作美術展
1965年	
3月	祇園南海展
5月	長沢蘆雪名作展
7月	日高昌克展
10月	近代洋画名作展 特設・原勝四郎遺作展
1966年	
3月	ダリ・シャガール・ビュッフェ版画展
6月	石垣栄太郎遺作展
6月	日本伝統工芸秀作展
7月	川端龍子展
10月	松方コレクション展
1967年	
10月	富岡鉄斎展
1968年	
3月	桑山玉洲展
9月	扇絵展
10月	明治100年記念郷土作家回顧展
1969年	
4月	保田龍門展
1970年	
11月2日	廃館

■和歌山県立近代美術館

1970年	
11月2日	和歌山県民文化会館内に開館
	第24回和歌山県美術展 (1993年第47回展まで開催)
1971年	
3月	大夢・晩花展
8月	紀州の風景画展
1972年	
3月	原勝四郎展
10月	アメリカにおける日本人作家回顧展 「石垣栄太郎・国吉康雄・ヘンリー杉本」

1973年	
10月	川口軌外展
1974年	
4月	吉田政次遺作展
10月	裕伊之助展
1975年	
10月	木下孝則回顧展
1976年	
2月	1910年代における京都日本画の新動向展
10月	木下義謙作品展
1977年	
2月	田中恭吉展
10月	川端龍子展
1978年	
10月	日高昌克展
1979年	
2月	神中糸子と工部美術学校展
5月	村井正誠展
10月	高井貞二展
1980年	
3月	川口軌外とその周辺 —和歌山の初期独立展系作家たち一展
10月	開館10周年記念
	1930年協会の作家たち展
1981年	
3月	恩地孝四郎・田中恭吉・逸見享版画展
10月	下村觀山—その人と芸術—
1982年	
2月	建畠覚造展
7月	イタリア美術の一世纪《1880-1990》展
10月	稗田一穂展
1983年	
7月	関西の美術家シリーズ1 津高和一・泉茂・吉原英雄展
1984年	
2月	和歌山の作家と県内洋画壇展
7月	関西の美術家シリーズ2 元永定正・白髪一雄展
10月	紀州の風景を描いた作家たち展
1985年	
3月	第1回和歌山版画ビエンナーレ展
7月	関西の美術家シリーズ3 彫刻の4人 —清水九兵衛・山口牧生・森口宏一・ 福岡道雄展

1986年	
7月	朝井閑右衛門の世界
10月	瑛九とその周辺展
1987年	
3月	第2回和歌山版画ビエンナーレ展
7月	関西の美術家シリーズ4 日本画の4人 —大野俊嵩・下村良之介・星野真吾・ 三上誠展
9月	太平洋を越えた日本の画家たち展
1988年	
3月	描かれた動物たち展
7月	関西の美術家シリーズ5 版画の4人 —井田照一・木村光佑・黒崎彰・ 船井裕展
10月	竹久夢二とその周辺展
1989年	
3月	第3回和歌山版画ビエンナーレ展
7月	関西の美術家シリーズ6 現代の造形— 土と布と糸。荒木高子・前川強・濱谷明 夫展
10月	親と子で見る世界の名画展
1990年	
7月	関西の美術家シリーズ7 美術の現在— 4つの試み 宮崎豊治・北山善夫・木村 秀樹・野田裕示展
10月	現代の陶芸1980-1990 関西の作家を中 心として
1991年	
3月	第4回和歌山版画ビエンナーレ展
7月	関西の美術家シリーズ8 美術の現在— 彫刻の変容 小清水漸・北辻良央・川島 慶樹展
9月	ポスター芸術100年
1992年	
10月	版画芸術の饗宴—ケネス・タイラーと巨 匠たち：1963-1992
1993年	
3月	第5回和歌山版画ビエンナーレ展

■新館計画

1988年	
2月	政策調整会議において、美術館及び博物 館2館の建設を決定
3月	新美術館の建設設計画に係る基本的事項に ついての指導、助言を得るため「新美術 館建設懇談会」を設置
9月	新美術館に係る基本構想策定のため、「新 美術館建設検討委員会」を設置
1989年	
4月	「和歌山県美術品取得基金条例」を設置 新美術館建設検討委員会より「和歌山県立 新美術館の建設基本構想について」答申 美術館の美術作品収集基本方針及び開館 展等の開催に関する事項を検討、協議す るため、「新美術館専門会議」を設置
	美術館において収集する美術作品の選定 に関し、審議するため「和歌山県立近代 美術館美術作品選定委員会」を設置
8月	新美術館専門会議において「新美術館の 美術作品収集方針について」承認
1990年	
3月	新美術館の設計を「黒川紀章建築都市設 計事務所」に委託
1991年	
7月	和歌山県美術品取得基金によりジョー ジ・シーガル作《煉瓦の壁ぞいに歩く男》 (1988) を購入
10月	施設着工式を挙行
11月	和歌山県美術品取得基金によりマーク・ ロスコ作《赤の上の黄褐色と黒》(1957) を購入
1992年	
8月	和歌山県美術品取得基金によりフラン ク・ステラ作《ラッカIII》(1968) を購入
1993年	
9月	和歌山県美術品取得基金によりパブロ・ ピカソ作《ミノトーロマシー》(1935)、 《泣く女》(1937) を購入
1994年	
2月	定礎式を挙行
3月	工事完了
4月	新美術館へ移転

■和歌山県立近代美術館 新館	
1994年	
7月 8日	新近代美術館開館 開館記念展 1 美術館へ行こう
10月	開館記念展 2 大正のまなざしー若き保田龍門とその時代ー
11月	ルオーの「ミゼレーレ」
1995年	
1月	恩地孝四郎ー色と形の詩人ー
2月	和歌山ゆかりの作家たち
4月	1994年度新収蔵作品展
4月	ヴィクトリア&アルバート美術館展 イギリス絵画の350年
7月	村井正誠展 色とかたちと心ー人間の詩
8月	美術館に行ったよ！ー風景ってなあにー
9月	保田春彦展
10月	野田裕示近作展
1996年	
1月	線画の世界ーかたりの表現ー
2月	ひかる・うごく・おとがする
4月	「絵画」というしくみ
6月	紀伊半島を歩いて ロジャー・アックリング&ハミッシュ・フルトン
8月	モスクワ、プーシキン美術館名作展 ー室内への視線ー
9月	ホックニーのグリム童話
11月	日本のグラフィックデザイン
1997年	
1月	和歌山の版画家10人
3月	新しい関西の美術家たち ものとあらわれ
4月	美術館へ行ったよ！ コレクションに見る東京
5月	美術館へ行ったよ！ コレクションに見るパリ
7月	アルザスとフランス近代美術の歩み ーストラスブル近代美術館展ー
8月	版画の技法・表現の手法
10月	マリノ・マリーニ展
11月	アメリカの中の日本 石垣栄太郎と戦前の渡米画家たち
1998年	
1月	心のかたち
2月	泉茂 初期版画作品を中心に

4月	世紀末の華 オーブリー・ビアズリー展
5月	日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト1
6月	日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト2
8月	静けさの中から 星の贈りもの
9月	和歌山の日本画 コレクション・ダイジェスト3
10月	意味とイメージ
12月	フランス現代美術展 眼と精神
1999年	
2月	関西の戦後美術 1950's~1990's
4月	めいさく根掘葉掘 アートと知り合い！
6月	デモクラート1951-1957
7月	日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト4
8月	熊野の音+熊野の色 増田感・北堅吉彦展
9月	サンフランシスコ近代美術館展
11月	川口軌外展 ある洋画家の軌跡
12月	越境する想像力 素材との出会い
2000年	
2月	芸術と社会
4月	田中恭吉展
5月	定規とコンパス？ 幾何学図形と美術の表現
7月	印象派の巨匠 シスレー展
9月	東欧絵本の世界展
11月	現代版画の軌跡 ゆめとめざめ
12月	日本の近代版画4 コレクション・ダイジェスト
2001年	
2月	版画今昔
4月	夢の世界のおくりもの ーアンデルセン童話・絵本原画展
5月	うごけば、かわる。
8月	宇佐美圭司・絵画宇宙
9月	浜口陽三へのオマージュ
10月	マックス・エルンスト展
12月	一期一会ーであう めでる つたえる コレクションによる全館展示

2002年度企画展一覧

1. あたらしい画面を求めてー関西の半世紀ー
4/16(火)~5/19(日)
2. 「生活」を「芸術」として 西村伊作の世界
5/31(金)~7/14(日)
3. アンジェ美術館展
7/21(日)~9/7(土)
4. 山本容子の美術遊園地
9/21(日)~11/4(月)
5. 美術百科「この人のこの1点」の巻
11月12日(土)~2003年4月6日(日)
(2002/1/27~2/7は展示替えのため休館)

1.あたらしい画面をもとめて—関西の半世紀—

会期：2001年4月16日(火)～5月19日(日)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)

主催：和歌山県立近代美術館

会場：展示室C他

観覧料：一般310(250) 大学生210(160) 高校生以下、65才以上、障害者手帳等保持者無料

関連事業：ミュージアム・トーク(奥村泰彦)

4/27(土)、4/29(月・祝)、5/6(月・祝)、5/11(土)

印刷物：案内ハガキ

出品目録(A4版)

担当学芸員：奥村泰彦

趣旨：第二次世界大戦後の関西では、多くの美術家が前衛を旗印に制作を行なってきた。新しい表現の追求は、新しい素材や描き方を用いるなど、実験的な面を強く示している。所蔵作品を中心に、関西で過去半世紀に生みだされた、多様な実験的表現を紹介した。また少年時代を和歌山で過ごし、具体美術協会に参加して注目を集めた松谷武判と、松谷との二人展を希望しながら2月に亡くなった孫雅由の作品によるコーナーを設けた。

関連記事：[無記名]「多様な絵画の表現を紹介」和歌山新報、2002年4月11日

[無記名]「さまざまな作品展示」和歌山新報、2002年4月17日、7面

渕脇直樹「関西の画家の力作72展 立体感、質感に注目を」毎日新聞、2002年4月20日、22面

[無記名]「県立博物館など見学 こばと学園の小学生33人園外学習」和歌山新報、2002年4月24日

[無記名]「画面で試みる実験的表現」ニュース和歌山、2002年4月25日、5面

丸橋茂幸「ゼロから始めた未知の表現」産経新聞(夕刊)、2002年5月1日、6面

[無記名]「実験的芸術活動の現場から」ギャラリー第205号、2002年5月1日、p.28



案内ハガキ(表)



案内ハガキ(裏)



会場

No.	作家名	題名	制作年	技法、素材	寸法(cm)	所蔵
1	北野 吉彦	巣—tanpopoipo(蒲公英色)	1995(平成7)	油彩、キャンバス	365.0×115.0×8.9	
1. 1950年代の神戸・大阪デモクラート美術家協会の作家たちを中心とした実験的表現						
2	津高 和一	爆発	1954(昭和29)	油彩、キャンバス	130.3×162.1	
3	泉 茂	目	1955(昭和30)	油彩、キャンバス	60.5×72.5	
4	泉 茂	黒い鳩	1956(昭和31)	カラーリトグラフ、紙	38×51	
5	泉 茂	嘆きのセレナード	1957(昭和32)	リトグラフ、紙	54×40	
6	吉原 英雄	たわむれ	1956(昭和31)	油彩、合板	130×91	
7	吉原 英雄	ガラスの鳥	1956(昭和31)	カラーリトグラフ、紙	43×31	
8	吉原 英雄	BLACK FLAWER	1957(昭和32)	リトグラフ、紙	38×49.5	
9	船井 裕	CHILD & SPELL	1957(昭和32)	リトグラフ、紙	41×23.5	
10	船井 裕	音楽家	1957(昭和32)	リトグラフ、紙	28×39.5	
11	船井 裕	鳥寄せ	1959(昭和34)	リトグラフ、紙	49.3×64.3	
12	森 泰	若い木	1957(昭和32)	木版、紙	31.6×25.7	
13	森 泰	作品	1957(昭和32)	木版、紙	46.3×60	
14	吉田 利次	[浜の男 下図]	1959(昭和34)以前	コンテ、水彩、紙	50.1×38.2	
15	内海 柳子	へいの中の蝶	1957(昭和32)	エッチング、紙	17.2×24.5	
16	内間 俊子	スーベニール	1954(昭和29)	油彩、キャンバス	49.9×72.5	
17	内間 俊子	オルゴール	1955(昭和30)	油彩、キャンバス	50.0×72.5	
18	内間 安理	相撲	1957(昭和32)	木版、紙	57.1×40.5	
19	内間 安理	ロンド	1957(昭和32)	木版、紙	19.6×27.7	
20	杉山 英行	スクラップ	1958(昭和33)	油彩、キャンバス	73×53.2	
21	須田 勉太	作品	1957(昭和32)	水彩、油彩、紙	28×37.2	
2. パンリアル美術協会に集った作家たち						
22	野村 耕	迷	1964(昭和39)	板、紙型、彩色	121×91	
23	野村 耕	律	1964(昭和39)	木、紙、カシュー、油彩	151.8×90	
24	大野 俊嵩	Two Forms	1959(昭和34)	綿、麻布、木屑、顔料	136×121	
25	大野 俊嵩	作品	1961(昭和36)	顔料、麻布、綿布	151×169	
26	下村 良之介	鳥のほこら	1965(昭和40)	紙粘土、紙、顔料	182×169.5	
27	三上 誠	荒地	1960(昭和35)	インク、蠟、顔料、紙	152×121.5	
28	三上 誠	凍	1960(昭和62)	顔料、紙、他	93×121	
29	星野 真吾	喪中の作品 A	1965(昭和40)	顔料、紙	182×92	
3. 具体美術協会に集った作家たち						
30	田中 敦子	'61 赤と黒	1961(昭和36)	ビニール絵具、キャンバス	176×130	
31	向井 修二	作品	1965(昭和40)	油彩、キャンバス	183×137	
32	松谷 武判	作品のC	1961(昭和36)	油彩、カスガイ、セメント、合板	182.5×91.5	個人
33	松谷 武判	作品 63-AL	1963(昭和38)	ビニール接着剤、絵具、キャンバス	200.0×65.5	個人
34	松谷 武判	WORK-63-9	1963(昭和38)	ビニール接着剤、絵具、キャンバス	187.0×192.0	個人
35	元永 定正	作品	1964(昭和39)	アクリル絵具、小石、キャンバス、板	273×182	
36	前川 強	作品	1963(昭和38)	麻布、油彩、キャンバス	227×181	
37	白髪 一雄	平治元年十二月二十六日	1966(昭和41)	油彩、キャンバス	272×363	
4. 金属的光沢と多層の表現						
38	関根 美夫	作品#395-396	1975(昭和50)	油彩、キャンバス	162.1×260.6	
39	元永 定正	無題	1972(昭和47)	アクリル絵具、キャンバス	130×161	
40	泉 茂	輝 I	1972(昭和47)	油彩、キャンバス	90.9×72.7	
41	泉 茂	輝 II	1972(昭和47)	油彩、キャンバス	90.9×72.7	
42	泉 茂	輝 III	1972(昭和47)	油彩、キャンバス	90.9×72.7	
43	泉 茂	輝 IV	1972(昭和47)	油彩、キャンバス	90.9×72.7	
44	森口 宏一	作品 A	1964(昭和39)	ラッカー、ポリエスチル、アルミニウム他	180×130.5	
45	森口 宏一	作品 B	1964(昭和39)	油彩、ラッカー、ポリエスチル他	180×104	
46	木村 光佑	OUT OF TIME - 24	1970(昭和45)	リトグラフ、シルクスクリーン、アクリル、紙	76.5×54.5	
47	木村 光佑	OUT OF TIME - 25	1970(昭和45)	リトグラフ、シルクスクリーン、アクリル、紙	76.5×54.5	
48	木村 光佑	OUT OF TIME - 26	1970(昭和45)	リトグラフ、シルクスクリーン、アクリル、紙	76.5×54.5	
49	斎藤 智	Untitled 79-A	1979(昭和48)	シルクスクリーン、紙	74×71	

No.	作家名	題名	制作年	技法、素材	寸法(cm)	所蔵
-----	-----	----	-----	-------	--------	----

5. さまざまなイメージ 1980年代

50	安東 莉々	Work I-9	1988(昭和63)	シルクスクリーン、紙	57.6×76.6	
51	木村 秀樹	BANK OF ENGLAND	1988(昭和63)	シルクスクリーン、紙	159×129	
52	岸中 延年	Spring into View 88-6	1988(昭和63)	エッチング、紙	160×120	
53	中川 佳宣	果実あつめ(1)	1989(平成元)	アクリル絵具、紙	92.8×183×22	
54	星 憲司	Layer 89-26	1989(平成元)	アクリル絵具、キャンバス	182.3×227.5	
55	濱田 弘明	Untitled '92-12	1992(平成4)	シルクスクリーン、写真、キャンバス、紙	180×225	
56	木下 佳通代	LA '92-CA711	1992(平成4)	アクリル絵具、キャンバス	218.2×290.8	
57	藤原 和子	わのかたち-B9	1992(平成4)	フロッタージュ、キャンバス	162×130.2	

6. 松谷武判と孫雅由

58	松谷 武判	直線 2000-1	2000(平成12)	ビニール接着剤、鉛筆、キャンバス	197.0×291.0	個人
59	松谷 武判	球体	1994(平成6)	ビニール接着剤、鉛筆、キャンバス	162×130	個人
60	松谷 武判	斜め 1996-99	1999(平成11)	ビニール接着剤、鉛筆、キャンバス	180.0×244.0	個人
61	松谷 武判	進化	1997(平成9)	ビニール接着剤、鉛筆、キャンバス	162.0×130.0	個人
62	松谷 武判	円 2000-1	2000(平成12)	ビニール接着剤、鉛筆、キャンバス	291.0×197.0	個人
63	松谷 武判	オブジェ-3	1973(昭和48)	シルクスクリーン、紙	76.0×57.0	個人
64	松谷 武判	オブジェ-33B	1975(昭和50)	シルクスクリーン、紙	55.5×76.0	個人
65	孫 雅由	空間の表裏 WB96-01 (我が末弟の死を悼んで)	1996(平成8)	木版、油性インク、鉛筆、紙	98×65	個人
66	孫 雅由	記憶の痕跡 P84-31	1984(昭和59)	フロッタージュ、鉛筆、藁半紙、綿布	145.5×112	個人
67	孫 雅由	記憶の痕跡 P84-33	1984(昭和59)	フロッタージュ、鉛筆、藁半紙、綿布	145.5×112	個人
68	孫 雅由	空間の間合い AC96-07	1996(平成8)	木炭、顔料、アクリルメディウム、綿布	194.0×391.5	個人
69	孫 雅由	空間の間合い AC94-02	1994(平成6)	木炭、アクリル絵具、綿布	194.0×130.5	個人
70	孫 雅由	空間の間合い AC96-20	1996(平成8)	木炭、顔料、アクリルメディウム、綿布	194.0×130.5	個人
71	松谷 武判	波動 2000-1	2000(平成12)	ビニール接着剤、鉛筆、キャンバス	197.0×291.0	個人
72	孫 雅由	空間の間合い AC95-15	1995(平成7)	木炭、アクリル絵具、綿布	259.0×776.0	個人

2.「生活」を「芸術」として 西村伊作の世界

期：2002年5月31日(金)～7月14日(日)
 会館 日：月曜日(祝日の場合は翌日)
 休館 催：和歌山県立近代美術館
 主場：展示室C
 会観 料：一般810(660) 大学生510(400) 高校生以下、65才以上、障害者手帳等保持者無料
 関連行事：「土曜日はアートの日」と題して以下のプログラムを開催(支援：NPO 和歌山芸術文化支援協会)
 ・講演会「西村伊作の建築について」 6月1日、講師：田中修司氏(和歌山県立新宮高等学校教諭／建築史家)
 ・映画上映会 清島利典監督『ISAKU』 6月8日、解説：清島利典氏
 ・ワークショップ『こども楽器作りとライブ つくろう、あそぼう、奏でよう』
 6月15日、ナビゲーター：山村誠一氏、出演：ナショナル ジャム セット
 ・ミュージアム・トーク 6月22日、植野比佐見(当館学芸員)
 ・講演会「西村伊作と周辺の人と 新宮の文化状況に触れながら」
 6月29日、講師：辻本雄一氏(和歌山県立田辺高等学校教頭／新宮市立佐藤春夫記念館理事)
 ・映画上映会とミニ・ライブ 6月29日、映画：フレデリック・バック監督『木を植えた男』『大いなる 河の流れ』、
 ナビゲーター：山本哲也(映画コーディネーター)／ミニ・ライブ：天の羊(南忠 G. Vo. 安田美穂 Vo.)
 ・講演会「熊野の地盤と人びと」 7月6日、松原右樹氏(民俗学者)
 ・ワークショップ『現代美術てなあに？ わたしも今日はアーティスト』
 7月13日、ナビゲーター：岡崎ゆみこ氏(現代美術作家)
 印刷物：ポスター(B2判)
 チラシ(B5判 三つ折り)
 チラシ(A4判)
 カタログ(B5判 327ページ)
 前付
 謝辞
 ごあいさつ
 目次
 酒井忠康「生活を芸術として－西村伊作の世界」展に寄せて
 田中修司「序文」
 水沢勉「舞踏する星雲－西村伊作をめぐって」
 カタログ
 第I部 西村伊作、その思想と芸術
 プロlogue おいたち
 第1章 美しい生活
 第2章 伊作をめぐるひとびと
 第3章 創造の喜び
 第II部 西村伊作、社会での実践
 第1章 「美しい世界」のひろがり
 第2章 「西村建築事務所」の開設
 第3章 教育者としての実践
 エピローグ 自由と反逆
 清島利典〔監督〕記録映画『ISAKU』シナリオ
 植野比佐見「西村伊作の「生活改善」」
 高橋世織「佐藤春夫と西村伊作」
 田中修司「住まいの近代化と西村伊作」
 加藤百合「1920年代東京の文化史の中にみる文化学院」
 宮本久宣〔編〕「関連年譜」
 植野比佐見〔編〕「資料編「伊作」を読む」
 奥村一郎〔編〕「文献目録」

No	作家名等	題名	制作年	技法、素材	寸法(cm)	所蔵、備考
1.	久保昌雄 撮影	『熊野百景写真帖』より「新宮町市街 其一」	1900(明治33)	写真	10.1×14.2	新宮市立図書館蔵
2.	久保昌雄 撮影	『熊野百景写真帖』より「新宮町市街 其二」	1900(明治33)	写真	10.2×14.3	新宮市立図書館蔵
3.	久保昌雄 撮影	『熊野百景写真帖』より「新宮町市街 其三」	1900(明治33)	写真	10.1×14.1	新宮市立図書館蔵
4.	西村伊作	『新宮風景』	1913(大正2)	油彩、カンヴァス	68.0×90.0	西村記念館蔵
5.	西村伊作	『新宮風景』	1919(大正8)	墨、彩色、絹	21.2×11.4	個人蔵
6.	久保昌雄 撮影	『舟遊び』	1914(大正3)頃	写真	9.6×13.7	個人蔵
7.	何遂善選輯・理雅各校訂大石家 旧蔵『新約全書注釈馬太伝福音書』	1854(咸豐4)以後	冊子	24.2×14.4	文化学院蔵	
8.	大石誠之助 旧蔵	『約翰一二三書暨猶大書注釈』	1876(光緒2)	冊子	25.0×14.5	文化学院蔵
9.	西村伊作 旧蔵	『印熙 新約聖書』	1897(明治30)	冊子	15.5×11.8	文化学院蔵
10.	富下鉄 撮影	『伊作と真子』	1889(明治22)頃	写真	9.3×5.9	文化学院蔵
11.	撮影者不詳	『大石余平の家族』	1891(明治24)	写真	13.4×9.4	個人蔵
12.	撮影者不詳	新宮教会関係者	1885(明治18)夏	写真(複写)	22.6×27.8	日本基督教新宮教会蔵
13.	撮影者不詳	『仲ノ町の教会』	1886(明治19)9月頃	写真(複写)	23.0×28.0	日本基督教新宮教会蔵
14.	撮影者不詳	仲ノ町の教会内部	1911(明治44)7月20日	写真(複写)	22.0×27.7	日本基督教新宮教会蔵
15.	西村伊作	『西村もんと女中』	不詳	写真	23.8×18.0	文化学院蔵
16.	西村伊作	『下北山風景』	大正初年頃	油彩、カンヴァス	72.8×91.0	個人蔵
17.	撮影者不詳	大石誠之助のポートレート	不詳	パネル	-	文化学院 写真提供
18.	西村伊作	『あみつくろい』『平民車行商の消息』『平民新聞』第35号	1904(明治37)7月10日	冊子	7.0×13.8(イメージ)	大阪人情博物館蔵
19.	久保昌雄 撮影	太平洋食堂	1904(明治37)頃	パネル	-	文化学院 写真提供
20.	大成写真館	シングポールの民族衣装を着た伊作のポートレート	1905(明治38)頃	パネル	-	文化学院 写真提供
21.	大石誠之助	『伊作宛 葉書』	1906(明治39)4月1日消印	はがき	14.0×9.0	文化学院蔵
22.	西村伊作 装画	『はまゆふ』	1907(明治40)	冊子	18.5×11.8(イメージ)	個人蔵
23.	久保昌夫 撮影	『伊作・光恵夫妻を囲んで』	1908(明治41)	写真	15.4×10.3	文化学院蔵
24.	神野岩三郎 編	『サンセット』	1910(明治43)	冊子	37.7×25.8	日本学術会議情報センター蔵
25.	撮影者不詳	自邸IIの前の西村伊作・大石寅子兄弟とオートバイ「ソアー1910型」	1910(明治43)11月頃	スクリーン印刷	-	文化学院 写真提供
26.		『ソアー1910型』	1910(明治43)	オートバイ	223×109×71	リチャード・バーナ・コレクション
27.	佐藤春夫 著	『わんぱく時代』切り抜き帖 第139回 泣笑いの人々 (三)	1958(昭和3)3月12日	冊子	7.8×34.7	新宮市立佐藤春夫記念館蔵
28.	西村伊作 設計	『自邸I』1/10模型	1998(平成10)[2002(平成10)改作]木ほか	59.5×92.8×142.1	田中修司 製作/西村記念館蔵 『櫻花』(櫻花社、1919年)より	
29.	西村伊作	『自邸I』素描・平面図	1905(明治38)	パネル	-	『櫻花』(櫻花社、1919年)より
30.	西村伊作 著	『パンガロー』『科学と文芸』第1巻第2号	1915(大正4)10月1日	冊子	26.5×19.5	西村記念館蔵
31.	T.shibata撮影	『西村伊作のポートレート』	1908(明治41)頃	写真	15.2×6.6	文化学院蔵
32.	西村伊作設計	『自邸II』素描・平面図	1909(明治42)	パネル	-	『櫻花』(櫻花社、1919年)より
33.	西村伊作	『伊佐田の最初の家』	1910(明治43)頃	油彩、カンヴァス	27.0×41.0	文化学院蔵
34.	久保昌雄 撮影	自邸II前での伊作一家と真子一家	1914(大正3)	写真	9.7×13.9	個人蔵
35.	津越住朗 撮影	石井柏亭を迎えて、自邸IIの前で	1913(大正2)	パネル	-	文化学院 写真提供
36.	西村伊作 設計	『自邸III』1/20模型	1914(大正3)	木ほか	34.8×51.2×61.0	文化学院蔵
37.	西村伊作 設計	『自邸III(現 西村記念館)』外観西面	1914(大正3)	パネル	-	多比良誠 摄影
38.	西村伊作 設計	『自邸III(現 西村記念館)』外観南面	1914(大正3)	パネル	-	多比良誠 摄影
39.	西村伊作 設計	『自邸III(現 西村記念館)』外観東面	1914(大正3)	パネル	-	多比良誠 摄影
40.	西村伊作 設計	『自邸III(現 西村記念館)』パーラーとイングルヌック	1914(大正3)	パネル	-	多比良誠 摄影
41.	西村伊作 設計	『自邸III(現 西村記念館)』食堂	1914(大正3)	スクリーン	-	多比良誠 摄影
42.	西村伊作	『自邸III』1階・2階平面図	1919(大正8)頃作図か	パネル	-	『櫻花』(櫻花社、1919年)より
43.	西村伊作	『自邸の新築現場』	1914(大正3)	油彩、カンヴァス	34.0×46.0	西村記念館蔵
44.	撮影者不詳	建設中の『自邸III』	1914(大正3)	パネル	-	文化学院 写真提供
45.	イタリア様式のヴィラの外観および平面図			パネル	-	
46.	西村伊作旧蔵の洋雑誌類 冊子『STUDIO』ほか	DOUNING, A.J., The Architecture of Country House, New York, 1850 より	-	-	-	西村記念館蔵
47.	西村伊作デザイン	《ナイトテーブル》	1915(大正4)頃	木、タイル、金具	69.7×46.7×50.4	西村記念館蔵
48.	西村伊作デザイン	《化粧台》	1915(大正4)頃	木、タイル、ガラス、金具	149.8×92.4×42.6	西村記念館蔵
49.	西村伊作デザイン	《パーラー 肘掛け椅子(2脚)》	1915(大正4)頃	木、ビニール	76.8×50.5×50.4	西村記念館蔵
50.	西村伊作デザイン	《パーラー 片肘掛け椅子(右)》	1915(大正4)頃	木、ビニール	76.5×46.7×46.7	西村記念館蔵
51.	西村伊作デザイン	《パーラー 片肘掛け椅子(左)》	1915(大正4)頃	木、ビニール	76.5×46.7×46.7	西村記念館蔵
52.	西村伊作デザイン	《パーラー センターテーブル》	1915(大正4)頃	木	70.3×63.5×63.3	西村記念館蔵
53.	西村伊作デザイン	《パーラー リクライニングチェア》	1915(大正4)頃	木、ビニール	106.0×56.2×70.2	西村記念館蔵
54.	西村伊作デザイン	《パーラー 長椅子》	1915(大正4)頃	木、ビニール	75.3×181.8×56.8	西村記念館蔵
55.	西村伊作デザイン	《パーラー 本棚》	1915(大正4)頃	木、ガラス	103.2×137.7×181.8	西村記念館蔵
56.		《食堂 食卓》	1915(大正4)頃	木	77.0×44.5×48.7	西村記念館蔵
57.		《食堂 食卓用椅子》(6脚)	1915(大正4)頃	木、合成皮革ほか	102.2×44.5×48.7	西村記念館蔵
58.		《食堂 食卓用 肘掛け付き椅子》(2脚)	1915(大正4)頃	木、合成皮革ほか	102.2×51.2×54.5	西村記念館蔵
59.	西村伊作デザイン	《食堂 サイドボード》	1915(大正4)頃	木	103.0×121.0×33.0	西村記念館蔵
60.	西村伊作	『スケッチブック』より《建築のスケッチ》	大正初年頃	鉛筆、紙	20.0×28.5	西村記念館蔵
61.	西村伊作	『スケッチブック』より《洋服と文字のデザイン》	大正初年頃	鉛筆、紙	20.0×14.3	西村記念館蔵
62.	西村伊作	『スケッチブック』より《家具のデザイン》	大正初年頃	鉛筆、紙	20.6×29.0	西村記念館蔵
63.	久保昌雄 撮影	『自邸III』食堂での記念撮影	1915(大正4)	写真	9.5×13.5	個人蔵

No.	作家名等	題名	制作年	技法、素材	寸法(cm)	所蔵、備考
-----	------	----	-----	-------	--------	-------

64.江藤嘉吉 撮影	「自邸III」南面前に棲う伊作一家	1920(大正9)5月	パネル	-	文化学院 写真提供
65.西村伊作	《新宮駅車両庫の見える風景》	1914(大正3)	水彩、紙	44.4×62.2	西村記念館蔵
66.西村伊作	《自邸食堂の光景》	不詳	油彩、カンヴァス	45.0×33.0	西村記念館蔵
67.西村伊作	《新宮郊外の畑》	1911(明治44)	不透明水彩、紙		文化学院蔵
68.西村伊作	《田園風景》	不詳	水彩、紙	24.3×32.5	西村記念館蔵
69.西村伊作	《山並》	1916(大正5)	水彩、紙	50.3×76.8	西村記念館蔵
70.西村伊作	《水田耕作》	不詳	水彩、紙	24.2×32.0	文化学院蔵
71.西村伊作	《貯木場》	不詳	油彩、カンヴァス	50.0×60.5	西村記念館蔵
72.西村伊作	《熊野川の風景 川面・舟》	不詳	油彩、板	各23.0×33.0	西村記念館蔵
73.西村伊作	《熊野川風景》	不詳	油彩、カンヴァス	27.0×40.5	西村記念館蔵
74.西村伊作	《鶴のいる裏庭》	不詳	油彩、カンヴァス	33.0×24.0	西村記念館蔵
75.西村伊作	《食堂の窓辺》	不詳	水彩、紙	68.2×55.8	西村記念館蔵
76.西村伊作	《皿》	不詳	陶	11.0×17.0	文化学院蔵
77.西村伊作	《花器》	1919(大正8)	陶	15.0×10.1	下北山村歴史民俗資料館蔵
78.西村伊作	《花器》	不詳	陶		下北山村歴史民俗資料館蔵
79.西村伊作	《鉢》	不詳	陶	5.5×19.0	西村記念館蔵
80.西村伊作	《花器》	不詳	陶	12.8×7.7	西村記念館蔵
81.西村伊作	《花器》	不詳	陶	13.0×9.5	西村記念館蔵
82.西村伊作	《キャンドル・スタンド》	1919(大正8)	陶	13.4×13.5	西村記念館蔵
83.西村伊作	《灰皿》	不詳	陶	8.0×13.1	西村記念館蔵
84.西村伊作	《花器》	不詳	陶	21.5×17.5	文化学院蔵
85.撮影者不詳	新宮駅に与謝野晶子を迎える	1915(大正4)	パネル	-	文化学院 写真提供
86.西村伊作	《与謝野晶子像》	不詳	油彩、カンヴァス	14.6×10.8	文化学院蔵
87.西村伊作	《ヴィーナスクラブ展覧会場の与謝野夫妻》	1913(大正2)10月22日	油彩、板	23.2×33.0	文化学院蔵
88.与謝野 寛 編	第二次『明星』創刊号	1921(大正10)11月1日発行	冊子	22.4×18.6	文化学院蔵
89.撮影者不詳	伊作一家を描く石井柏亭、自邸IIにて	1913(大正2)夏	パネル	-	文化学院 写真提供
90.石井柏亭	《N氏の一家》	1913(大正2)	水彩、紙	28.5×39.3	文化学院蔵
91.石井柏亭	《滞船》	1913(大正2)	不透明水彩、紙	52.3×73.0	尾崎孝氏蔵
92.富本憲吉	《NISHIMURA名前入り小鉢》(2客)	不詳	陶	5.2×10.0/5.3×10.5	文化学院蔵
93.富本憲吉	《魚紋菓子皿》	1917(大正6)	陶	5.3×24.0	文化学院蔵
94.富本憲吉	《葡萄模様タイル》(12枚)	1918(大正6)	陶	各15.2×15.2	文化学院蔵
95.沖野岩三郎著/	富本憲吉装幘『煉瓦の雨』	1918(大正7)10月1日初版	冊子	19.1×12.6	北川久氏蔵
96.撮影者不詳	「保田龍門と伊作一家 自邸IIIの前にて」	1918(大正7)12月12日	写真	11.9×16.4	和歌山県立近代美術館蔵
97.撮影者不詳	制作中の保田龍門とモデルになる伊作	1918(大正7)	写真(複写)	18.6×25.5	和歌山県立近代美術館蔵
98.撮影者不詳	保田龍門と完成した西村伊作胸像	1918(大正7)	写真(複写)	18.5×24.1	和歌山県立近代美術館蔵
99.西村伊作 設計	「伊作設計の保田龍門アトリエ」	1924(大正13)頃	写真	9.9×15.2	個人蔵
100.Okada M 撮影	「窓辺の保田淳子夫人、保田龍門アトリエにて」	不詳	写真	10.9×15.2	和歌山県立近代美術館蔵
101.撮影者不詳	「庭での保田龍門夫妻、アトリエ前」	不詳	写真	11.3×15.6	和歌山県立近代美術館蔵
102.撮影者不詳	「アトリエで制作する龍門」	不詳	写真	9.7×13.8	和歌山県立近代美術館蔵
103.保田龍門	《風景》	1918(大正7)	油彩、カンヴァス	46.0×60.8	和歌山県立近代美術館蔵
104.佐藤春夫	《自画像》	1915(大正4)	油彩、カンヴァス	51.0×44.0	文化学院蔵
105.佐藤春夫 著	『殉情詩集』	1920(大正9)4月20日初版	冊子	18.5×13.5	新宮市立佐藤春夫記念館蔵
106.佐藤春夫	自筆原稿『わんぱく時代』第111回 第1稿『新聞雑誌概観所(三)』第1稿	1958(昭和33)	ペン、原稿用紙1枚	26.4×38.2	新宮市立佐藤春夫記念館蔵
107.佐藤春夫	自筆原稿『わんぱく時代』第111回 第2稿『新聞雑誌概観所(三)』第2稿	1958(昭和33)	ペン、原稿用紙3枚	26.4×38.2	新宮市立佐藤春夫記念館蔵
108.加藤一夫 編	『科学と文芸』創刊号	1915(大正4)9月1日	冊子	26.5×19.0	西村記念館蔵
109.西村伊作	《静物》	1915(大正4)	油彩、カンヴァス	12.7×10.4	文化学院蔵
110.西村伊作	《自然の児》	1915(大正4)	油彩、カンヴァス	22.0×17.0	文化学院蔵
111.撮影者不詳	『大石真子旧蔵アルバム』より「大石真子の家(外観)、真子・美寿恵夫夫婦」	1920年代前半か	写真	5.5×8.6	個人蔵
112.撮影者不詳	『大石真子旧蔵アルバム』より「大石真子の家(室内)」	1920年代前半か	写真	9.5×13.7	個人蔵
113.石井柏亭	《ミュンヘン風景》	1912(明治45)	油彩、ボード	26.2×34.1	個人蔵
114.撮影者不詳	オートバイ「ハンダーソン」にまたがる真子	1920(大正9)頃	パネル	-	『大石真子旧蔵アルバム』
115.久保昌雄 撮影	大石七分 佐野の家	1918(大正7)頃	写真	11.0×15.8	個人蔵
116.久保昌雄 撮影	大石七分 佐野の家 室内	1918(大正7)頃	写真	15.7×11.0	個人蔵
117.大石七分	『建築設計図集』	不詳	ペン、クレヨン、鉛筆、紙	40.0×44.5	個人蔵
118.田村写真館 撮影	オートバイを囲んだ七分、いそ夫妻	1918(大正7)頃	写真	11.2×15.2	個人蔵
119.大石七分 編	『民衆の芸術』	1918(大正7)7月10日創刊	冊子	21.6×14.2	日本大学総合学術情報センター蔵
120.二葉写真館 撮影	「大石七分 滝野川の家 外観」	1920(大正9)頃	写真	10.8×15.1	個人蔵
121.二葉写真館 撮影	「大石七分 滝野川の家 居間(暖炉のコーナー)」	1920(大正9)頃	写真	14.6×10.6	個人蔵
122.二葉写真館 撮影	「大石七分 滝野川の家 談話室」	1920(大正9)頃	写真	14.6×10.7	個人蔵
123.二葉写真館 撮影	「大石七分 滝野川の家 居間(竹の内装のコーナー)」	1920(大正9)頃	写真	10.8×14.7	個人蔵
124.二葉写真館 撮影	「大石七分 滝野川の家 寝室」	1920(大正9)頃	写真	10.8×14.6	個人蔵
125.二葉写真館 撮影	「大石七分 滝野川の家 アトリエ」	1920(大正9)頃	写真	14.6×10.6	個人蔵
126.大石七分	「玉置徐歩宛の写真絵葉書」	1921(大正10)2月8日	はがき	13.7×8.7	個人蔵
127.大石七分	「玉置徐歩宛の写真絵葉書」	1922(大正11)7月23日	はがき	8.8×14.0	個人蔵

No.	作家名等	題名	制作年	技法、素材	寸法(cm)	所蔵、備考
128.大石七分	『建築作品写真アルバム』	戰前	画子	30.0×20.8	個人蔵	
129.大石七分	《息子憲九の像》	1926(大正15)頃	油彩、カンヴァス	27.6×20.6	個人蔵	
130.大石七分	《風景》	1920年代前半か	油彩、ボード	22.3×27.4	個人蔵	
131.大石七分	《花》	不詳	油彩、板	33.1×24.2	個人蔵	
132.佐藤春夫 著/	谷中安規 装画『絵本FOU』	1936(昭和11)4月20日	冊子	16.3×13.3	和歌山県立近代美術館蔵	
133.撮影者不詳	「オルガンと少年たち」	不詳	写真	9.6×7.3	文化学院蔵	
134.西村伊作 撮影	「桑原より木ノ本の道中で休む真子と七分」	1902(明治35)8月19日	写真	10.3×7.4	文化学院蔵	
135.西村伊作 撮影	「桑原より木ノ本の道中で水を汲む七分とそれを眺める真子」	1902(明治35)8月19日	写真	9.8×7.4	文化学院蔵	
136.西村伊作(推定)	「木立のある風景」	不詳	写真	8.1×10.9	文化学院蔵	
137.西村伊作(推定)	「お茶を飲む伊作」	1903(明治36)頃か	写真	9.1×6.0	文化学院蔵	
138.大石七分 撮影	「自写像」	1905(明治38)12月9日	写真	9.0×6.2	文化学院蔵	
139.堺利彦	「堺利彦より七分宛の葉書」	1906(明治39)5月8日消印	はがき	14.1×9.0	文化学院蔵	
140.西村伊作(推定)	「ニコライ堂遠望」	不詳	写真	8.7×6.7	文化学院蔵	
141.西村伊作 撮影	「下北山村風景」	不詳	写真	13.5×9.2	文化学院蔵	
142.西村伊作 撮影	「熊野川の帆舟」	不詳	写真	14.6×11.5	文化学院蔵	
143.西村伊作 撮影	「新宮、木場あたりの風景」	不詳	写真	11.9×25.2	文化学院蔵	
144.西村伊作 撮影	「牛のいる新宮の風景」	不詳	写真	10.2×23.3	文化学院蔵	
145.西村伊作 撮影	「夜汽車」	不詳	写真	28.5×38.0	文化学院蔵	
146.作者不詳(T.MISU)	「絵を描く伊作」	不詳	油彩、板	32.9×23.1	西村記念館蔵	
147.西村伊作	「絵を描く自画像」	1913(大正2)	油彩、カンヴァス	60.0×45.5	文化学院蔵	
148.西村伊作	「甲板ゲームを見る人々」	不詳	油彩、カンヴァスボード	24.2×33.0	西村記念館蔵	
149.西村伊作	「音楽会」	1908(明治41)	ペン、紙	6.2×11.1	文化学院蔵	
150.西村伊作	「煙草をくわえた自画像」	不詳	油彩、カンヴァス	45.5×33.4	文化学院蔵	
151.日比谷写真館 撮影	日比谷美術館「西村伊作作品一人展覧会場」	1914(大正3)11月	写真	9.5×13.7	個人蔵、東京	
152.西村伊作						

No.	作家名等	題名	制作年	技法、素材	寸法(cm)	所蔵、備考	No.	作家名等	題名	制作年	技法、素材	寸法(cm)	所蔵、備考
194.西村伊作	『スケッチブック』より《工芸品のデザイン》	1914(大正3)頃か	鉛筆、紙	29.6×20.5	文化学院蔵	253.西村陽吉 編	土曜会婦人服装研究所『服装研究』創刊号	1924(大正13)10月5日	冊子	26.3×19.3	文化学院蔵		
195.西村伊作	『スケッチブック』より《陶芸、工芸品のデザイン》	1914(大正3)頃か	鉛筆、紙	20.1×14.3	文化学院蔵	254.西村光恵 著	文化生活研究会『子供服の新しい型とその裁ち方』	1924(大正13)9月12日初版	冊子	22.6×15.6	文化学院蔵		
196.-	伊作の住宅と伝統的な和風住宅の比較(模型×2)	2002(平成14)	スチレンボードほか	-	田中修司製作	255.西村光恵	『皿』	大正期中頃か	陶	6.4×20.5	西村記念館蔵		
197.西村伊作	「年賀状」	1919(大正8)1月1日	活版印刷、はがき	14.1×9.0	個人蔵	256.西村久二	『花器』	大正期中頃か	陶	8.4×6.2	西村記念館蔵		
198.西村伊作 著・装幀	警醒社『楽しき住家』	1919(大正8)9月10日初版	冊子	19.0×12.6	文化学院蔵	257.西村アヤ	『蓋付水差』	1919(大正8)	陶	9.0×16.2	西村記念館蔵		
199.西村伊作 著・装幀	警醒社『田園小住家』	1921(大正10)9月20日初版	冊子	19.0×13.2	西村記念館	258.西村伊作	『スケッチブック』より《おもちゃのアイデアスケッチ》	大正期中頃か	鉛筆、紙	19.9×14.3	文化学院蔵		
200.西村伊作 著・装幀	文化生活研究会『装飾の遠慮』	1922(大正11)12月10日初版	冊子	18.9×12.8	文化学院蔵	259.西村伊作	『スケッチブック』より《子供服と家具のアイデアスケッチ》	大正期中頃か	鉛筆、紙	19.9×14.3	文化学院蔵		
201.西村伊作 著・装幀	文化生活研究会『明星の家』	1922(大正11)6月1日初版	冊子	19.1×13.0	文化学院蔵	260.西村伊作	『スケッチブック』より《自作・久二作の陶器リスト》	大正期中頃か	鉛筆、紙	19.9×14.3	文化学院蔵		
202.西村伊作 著・装幀	文化生活研究会『現代人の新住家』	1924(大正13)5月25日改版	冊子	19.3×13.3	文化学院蔵	261.西村伊作	『野辺の道』	1905(明治38)頃	油彩、カンヴァス	13.5×9.5	文化学院蔵		
203.西村伊作 著	「文化住宅と生活」『大阪毎日新聞』	1920(大正9)8月12日	パネル	-	田中修司 資料提供	262.西村伊作	『愛すべき少女諸君よ』	1919(大正8)10月20日	墨、彩色、紙	31.5×23.8	杉本和夫氏蔵		
204.	『読売新聞』「富の私有に憚らない百万長者の新計画」	1920(大正9)5月2日	パネル	-	田中修司 資料提供	263.山本 勲 編	『芸術自由教育』創刊号	1921(大正10)1月1日	冊子	22.6×15.4	文化学院蔵		
205.	『東京日日新聞』「帝都の中央に麗はしき理想郷」	1920(大正9)7月9日	パネル	-	田中修司 資料提供	264.西村伊作 設計	『文化学院校舎』	1937(昭和12)完成	パネル	-	西村八知撮影		
206.佐藤春夫 著	天佑社『美しき町』	1920(大正9)1月18日初版	冊子	18.0×13.1	新宮市立佐藤春夫記念館	265.西村伊作ほか	『文化学院規則』	1921(大正10)4月	活版印刷	16.5×58.7	杉本和夫氏蔵		
207.西村建築株式会社 編	『建築案内』	1926(大正15)以降の出版	冊子	19.6×13.4	個人蔵	266.西村伊作ほか	『文化学院趣意書及び規則』	1921(大正10)2月	冊子	12.7×19.0	文化学院蔵		
208.西村伊作 設計	旧石丸助三郎邸 正面	1923(大正12)完成	パネル	-	小野吉彦 撮影	267.撮影者不詳	「創設当時の文化学院」	1921(大正10)7月	写真	10.6×15.4	文化学院蔵		
209.西村伊作 設計	旧石丸助三郎邸 玄関	1923(大正12)完成	パネル	-	小野吉彦 撮影	268.撮影者不詳	「創設当時の文化学院、校門を望む」	1921(大正10)7月	写真	11.2×15.4	文化学院蔵		
210.西村伊作 設計	旧石丸助三郎邸 平面図	平成5(1993)改修時	パネル	-	中山克巳建築設計事務所	269.石井柏亭デザイン	『文化学院校章』	1940(昭和15)	七宝	1.0×1.0	文化学院蔵		
211.西村伊作 設計	旧前田慶治邸 外観正面	1926(大正15)完成	パネル	-	多比良誠 撮影	270.石井柏亭デザイン	『文化学院校章リング』	不詳	合金	2.0×2.0	文化学院蔵		
212.西村伊作 設計	旧前田慶治邸 玄関ホールと応接間	1926(大正15)完成	パネル	-	多比良誠 撮影	271.西村伊作デザイン	『文化学院校章』	1946(昭和21)	真鍮	-	文化学院蔵		
213.西村伊作 設計	『前田慶治邸』設計図一式	1926(大正15)	ブルー・プリント	33.2×48.2	個人蔵	272.デザイン不詳	『学生章』	1946(昭和21)	七宝	1.0×2.0	文化学院蔵		
214.W. M. ヴォーリーズ	文化生活研究所『吾家の設計』	1923(大正12)12月25日初版	冊子	19.4×13.8	西村記念館蔵	273.-	『文化学院開校式順序』	1921(大正10)4月24日	活版印刷	15.6×22.6(見開き)	文化学院蔵		
215.西村伊作 設計	旧林桂二郎邸 東側の門より(現状)	1924(大正13)7月1日初版	冊子	19.7×13.8	西村記念館蔵	274.撮影者不詳	生徒たちと踊る山田耕作	1921(大正10)頃	写真(印刷物複写)	-	文化学院 写真提供		
216.西村伊作 設計	旧林桂二郎邸 階段踊り場(現状)	1923(大正12)完成	パネル	-	中桐暢良 撮影	275.撮影者不詳	「ダンスを指導する山田耕作」	1922(大正11)7月	写真	10.6×14.3	文化学院蔵		
217.西村建築事務所 作図旧林桂二郎邸 配景図	1923(大正12)完成	パネル	-	中桐暢良 撮影	276.山田耕作	『近代舞踏の焰火』	1922(大正11)7月10日	冊子	15.5×11.5	文化学院蔵			
218.西村建築事務所 作図旧林桂二郎邸 1階平面図	1923(大正12)完成	パネル	-	『建築案内』より	277.撮影者不詳	「ドビュッシーの曲によるダンス練習風景」	1931(昭和6)頃	写真	8.5×13.6	文化学院蔵			
219.西村建築事務所 作図旧林桂二郎邸 2階平面図	1923(大正12)完成	パネル	-	『建築案内』より	278.撮影者不詳	「タンパリンによるダンス」(1)	1931(昭和6)2月22日	写真	9.1×13.0	文化学院蔵			
220.西村伊作 設計	邸宅の前の林桂二郎一家	1928(昭和3)	パネル	-	個人 写真提供	279.撮影者不詳	「タンパリンによるダンス」(2)	1931(昭和6)2月22日	写真(複写)	11.1×16.1	文化学院蔵		
221.-	1995(平成7)年の祐安の住宅群パネル	-	パネル	-	田中修司撮影	280.撮影者不詳	第8・9回生合同の練習	1931(昭和6)	写真(複写)	14.0×20.7	文化学院蔵		
223.西村伊作 設計	倉敷基督教会会堂 1/50模型	2002(平成14)	スチレンボードほか	27.0×41.0×63.0	田中修司製作	281.撮影者不詳	「スケッチする生徒たち」	1928(昭和3)頃	写真	9.8×7.1	文化学院蔵		
234.西村伊作 設計	倉敷基督教会会堂 外観	1923(大正12)完成	パネル	-	中桐暢良 撮影	282.赤城泰舒	「生徒の絵画指導をする石井柏亭」	1931(昭和6)頃	写真	15.3×11.1	文化学院蔵		
225.倉敷教会	『建築日誌』	1917(大正6)より	冊子	23.4×15.7	日本キリスト教団倉敷教會	283.石井柏亭	『スケッチする与謝野八峰』	1924(大正13)頃	鉛筆、紙	-	文化学院蔵		
226.撮影者不詳	『倉敷基督教会会堂 定礎後の工事 其一 野石積み』	1922(大正11)8月9日	写真	13.2×20.0	日本キリスト教団倉敷教會	284.赤城泰舒	『生』	1933(昭和8)	水彩、紙	18.8×28.0	文化学院蔵		
227.撮影者不詳	『倉敷基督教会会堂 定礎後の工事 其二 外壁工事』	1922(大正11)8月6日	写真	13.2×20.0	日本キリスト教団倉敷教會	285.赤城泰舒	『少女像』	1932(昭和7)	水彩、紙	40.8×29.0	文化学院蔵		
228.撮影者不詳	『倉敷基督教会会堂 教壇』	1926(大正15)5月	写真	11.7×15.6	日本キリスト教団倉敷教會	286.宮本敏子	『石井柏亭の肖像』	1936(昭和11)6月22日	木炭、紙	44.4×31.0	文化学院蔵		
229.撮影者不詳	『倉敷教会創立三十周年紀念絵葉書』4枚組	1935(昭和10)4月	絵葉書	各14.0×9.0	日本キリスト教団倉敷教會	287.与謝野八峰	『自画像』	1925(大正14)	油彩、カンヴァス	53.0×45.0	文化学院蔵		
230.-	『林彪太郎旧蔵 写真アルバム』	戦前の編集	冊子	19.0×28.5	個人蔵	288.千葉富士子	『自画像』	1925(大正14)	油彩、カンヴァス	53.0×45.5	文化学院蔵		
231.西村伊作 設計	『若竹の園 全景』(現状)	1924(大正13)完成	パネル	-	小山壯二 撮影(有)アルコプランニング	289.文化学院 編	『日本文学読本』1	1921(大正10)5月5日	冊子	22.3×15.3	文化学院蔵		
231.撮影者不詳	『若竹の園アルバム』	戦前の編集	冊子	19.0×28.5	財團法人 若竹の園	290.与謝野 寛 編	第2次『明星』第5巻第1号	1924(大正13)6月1日	冊子	22.4×18.6	文化学院蔵		
232.撮影者不詳	若竹の園 全景	1936(昭和11)	パネル	-	『若竹の園アルバム』	291.与謝野 寛 編	第2次『明星』第10巻第2号 終刊号	1927(昭和2)4月10日	冊子	22.4×18.6	文化学院蔵		
233.撮影者不詳	砂場で遊ぶ子どもたち	1929(昭和4)	パネル	-	『若竹の園アルバム』	292.与謝野品子 著作/山田耕作曲『賀頌』樂譜手稿	1924(大正13)	インク、五線紙	35.0×53.6	文化学院蔵			
234.撮影者不詳	月の組教室の前で遊戯する子どもたち	1929(昭和4)	パネル	-	『若竹の園アルバム』	293.西村伊作	『佐藤春夫像』	昭和初年頃か	木炭、紙	36.0×55.0	文化学院蔵		
235.西村伊作 設計	『若竹の園』平面図	-	鉛筆、紙	33.4×49.8	田中修司製作	294.撮影者不詳	『文化学院中学部 第1回卒業式記念写真』	1925(大正14)3月29日	写真	20.9×27.2	文化学院蔵		
236.デザイン不詳	『若竹の園子ども用椅子とテーブル』	1925(大正14)頃	木	椅子: 41.0×28.6×27.3(脚: 9.3×3脚) テーブル: 22.5×89.0	財團法人 若竹の園	295.石井柏亭 撮影/伊上凡骨 刻	『文化学院卒業証』	1925(大正14)3月29日	紙、木版、墨	22.0×30.0	文化学院蔵		
237.デザイン不詳	『若竹の園子ども用寝台』	不詳	木、ペイント塗装	53.6×60.3×105.0	財團法人 若竹の園	296.文化学院第2回	中学部卒業生 編『こくこ』	1925(大正15)	冊子	33.2×27.6	文化学院蔵		
238.撮影者不詳	伊作一家	1921(大正10)夏	パネル	-	文化学院	297.文化学院第3回	中学部卒業生 寄贈『釣鐘』	1927(昭和2)	ブロンズ	35.5×39.5	文化学院蔵		
239.西村アヤ 著・装画	文化生活研究所『ピノチヨ』	1920(大正9)5月28日初版	冊子	19.4×13.2	文化学院蔵	298.河崎なつ	『をだまき草』創刊号	1928(昭和3)12月	冊子	22.2×15.2	文化学院蔵		
240.西村アヤ	『ピノチヨ』表紙</												

No.	作家名等	題名	制作年	技法、素材	寸法(cm)	所蔵、備考
317.	Polyfoto 撮影	「西村伊作の肖像」	1940(昭和15)	写真	10.3×7.2	文化学院蔵
318.	撮影者不詳	生徒たちと三木清とともに	1940(昭和15)頃	パネル	-	文化学院蔵
319.	与謝野晶子	「病床からのメモ」より	1941(昭和16)3月頃	鉛筆、便箋×8枚	各21.5×18.5	文化学院蔵
320.	西村伊作	「アヤ宛の書簡」より	1942(昭和17)8月、登録証より	ペン、便箋	21.5×18.5	文化学院蔵
321.	西村伊作	《へげたれの図》	1942(昭和17)8月2日	パネル	-	「アヤ宛の書簡」
322.	東京都長官 大達茂雄発令	「文化学院閉鎖命令」	1943(昭和18)8月31日	シート(額)	25.8×17.8	文化学院蔵
323.	無署名	「文化学院、向島高女 学校南正の娘玉けさ断固閉鎖命令下る」『毎日新聞』1943(昭和18)9月1日	シート	27.7×26.0	文化学院蔵	
324.	赤城泰舒か	「文化学院校舎アーチにたたずむ佐藤春夫」	1943(昭和18)	写真	11.3×7.6	文化学院蔵
325.	撮影者不詳	「文化学院閉鎖式記念写真」	1943(昭和18)9月4日	写真	14.4×19.8	文化学院蔵
326.	須古 清 編	『教育の新理想』	1945(昭和20)12月25日	冊子	18.2×12.6	文化学院蔵
327.	西村伊作 著	『性愛の書』	1947(昭和22)1月25日初版	冊子	18.6×13.0	文化学院蔵
328.	西村伊作 著	『新しき世代の愛の教育』	1948(昭和23)6月5日初版	冊子	18.4×12.7	文化学院蔵
329.	西村伊作	『箴言メモ 12種』	1940年代後半	ペン、水彩、コラージュ、紙 -	-	文化学院蔵
330.	西村伊作	『真の自由は最も良く自然に服従することである』	1947(昭和22)8月25日	墨、紙	28.0×16.5	文化学院蔵
331.	西村伊作 著	『我に益あり 西村伊作自伝』	1960(昭和35)10月10日初版	冊子	19.4×14.1	文化学院蔵
332.	西村伊作 著	『われ思う人生語録』	1963(昭和38)12月1日	冊子	20.0×13.6	文化学院蔵
333.	羽永光利 撮影	「文化学院内で陶芸を楽しむ伊作」	1955(昭和30)頃	写真	13.0×18.0	文化学院蔵



ポスター



チラシ 表



チラシ 裏



チラシ 2 表



チラシ 2 裏



カタログ



パンフレット



会場

3.アンジェ美術館展

会期：2001年7月21日(日)～9月8日(日)
 会休日：月曜日(祝日の場合は翌日)
 催：和歌山県立近代美術館
 主場：展示室C
 観覧料：一般1020(810) 大学生710(570) 高校生以下、65才以上、障害者手帳等保持者無料
 関連行事：ミュージアム・トーク(小学生対象)(浜田拓志、奥村一郎、田中修司)
 8月9日(金)、13日(火)、16日(金)、20日(火)、23日(金)、27日(火)、30日(金)14:00～ 展示室
 アンジェ・クイズ(展示期間中・中学生以下対象 回答してくれた児童などにシールをプレゼント)

印刷物：ポスター(B2判)
 チラシ(A4判)
 カタログ(B4変型判 249ページ)
 パトリック・ル・ヌエンヌ「アンジェ美術館の豊饒なる200年の歩み」
 カタログ
 I 17-18世紀 歴史画の世界—偉大なジャンル
 II 17-18世紀 日常へのまなざし—肖像、風景、風俗と静物
 III 18世紀 雅宴画の世界
 IV 18世紀末-19世紀 絵画と彫刻の展開

松下和美「作品たちの「母親」を求めて—絵画ジャンルの展開と展覧会の構成について」

関連地図

主要参考文献

作品リスト

出品目録(A4版)

担当学芸員：浜田拓志 奥村一郎

趣旨：フランス・アンジェ美術館所蔵のヨーロッパ美術名品展。ワトーやフラゴナールなど同館が誇る18世紀ロココ絵画を中心に絵画・彫刻約80点を展示した。

関連記事：「ロココ絵画を中心に 21日からアンジェ美術館展」ニュース和歌山、2002.7.6、6面

「仏宮廷文化の神髄公開 21日から「アンジェ美術館展」」産経新聞、2002.7.9、27面

「18世紀フランスの優美なロココ絵画などを フランス宮廷文化の華～アンジェ美術館展」わかやま新報、2002.7.11、5面

「優雅で甘美な世界 フランス宮廷文化紹介 あすからアンジェ美術館展」読売新聞、2002.7.20、26面

「フランス宮廷文化の華～アンジェ美術館展 県立近代美術館で始まる」わかやま新報、2002.7.21、7面

浜田拓志「行かなくっちゃ！アンジェ美術館展 (I) 王の権威示す ルイ14世の肖像」読売新聞、2002.8.8、24面

浜田拓志「行かなくっちゃ！アンジェ美術館展 (2) 最上ランクの歴史画 聖女たちの前に現れるキリスト」読売新聞、2002.8.9、26面

浜田拓志「行かなくっちゃ！アンジェ美術館展 (3) 人気呼んだ雅宴画 待ち受けられる愛の宣言」読売新聞、2002.8.10、26面

浜田拓志「行かなくっちゃ！アンジェ美術館展 (4) 甘美な貴族趣味 ケファロスとプロクリス」読売新聞、2002.8.11、26面

浜田拓志「行かなくっちゃ！アンジェ美術館展 (5) アンバランスな魅力 パオロとフランチェスカ」読売新聞、2002.8.13、28面

「行かなくっちゃ 県立博物館・県立近代美術館・市立こども科学館・市立博物館・県立自然博物館・紀伊風土記の丘資料館へ」リビング和歌山、2002.7.27 <1059号> 表紙

「アンジェ美術館展 1万人突破 小中学生が25%占める」読売新聞、2002.8.29、29面

「美術品が語る宮廷文化 革命挟む3世紀／波乱の生涯」日本経済新聞(夕刊)、2002.9.5、11面

「フランス美術の栄華を知る二展」家庭画報、2002 8月号、2002.8.1発行、p353



ポスター



チラシ表



チラシ裏



カタログ



会場

アンジェ美術館展作品リスト

No.	作家名等	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・材質	No.	作家名等	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・材質
I						61	ジユール＝ウジェーヌ・ルヌイー	ニンフたちに魅入られるイラス	1865年	135×195	油彩・カンヴァス
1	ヘンドリック・ファン・バーレン／ヤン・ブリューゲル(父)	神々の饗宴	1606-1610年頃	47×66	油彩・銅板	62	アンリ・ジエルヴェックス	ティアナとエンデュミオン	1875年	257×161	油彩・カンヴァス
2	ロレンツォ・リッピ	「偽り」のアレゴリー	1650年頃	73×59	油彩・カンヴァス	63	イシドール・パトロワ	牛獄の中で侮辱されるジャンヌ・ダルク	1866年	163×118	油彩・カンヴァス
3	フランチェスコ・フラカンツァーノ(帰属)	悔悛する聖ペテロ	17世紀前半	106×92	油彩・カンヴァス	64	フランツ・パスカル・シモン・ジエラル男爵/ジエラル・ヴァン・スパンンドンク	ルイ＝マリー・ラ・ルヴリエール＝レボーの肖像	1798年頃	152×111	油彩・カンヴァス
4	ピエール・ミニヤール	聖母、幼児イエスと洗礼者聖ヨハネ	1645-1648年の間	130×97	油彩・カンヴァス	65	ルイ＝アンドレ＝ガブリエル・ブシェ	ランスロー＝テオドール・テュルパン・ド・クリッセ(1782-1859)の肖像	1807年頃	73×60	油彩・カンヴァス
5	ニコラ・ロワール	河から救われるモーセ	17世紀半ば	30×43	油彩・カンヴァス	66	ジャン＝バティスト・モゼス	アンリ4世の騎馬像	1822-1824年頃	64×40	油彩・カンヴァス
6	ニコラ・ロワール	エリエゼルとリベカ	17世紀半ば	30×43	油彩・カンヴァス	67	ギヨーム・ボディニエ	結婚の申し込み、ローマ近郊アルバーノの衣装	1825年	98×135	油彩・カンヴァス
7	シャルル・ド・ラ・フォックス(帰属)	聖女たちの前に現れるキリスト	1680年頃	81×65	油彩・カンヴァス	68	マルスラン・デブータン	サール・メロダック・ジョゼファン・ペラダン(1858-1918)の肖像	1891年	121×81	油彩・カンヴァス
8	ジョヴァンニ・ブーランジェ	バッコスへの捧物	17世紀半ば	72×66	油彩・カンヴァス	69	ジャン＝ジャック・エンネル	ローラ・ルル一歳の肖像	1898年	133×71	油彩・カンヴァス
9	ジョヴァンニ・ブーランジェ	シレノスの勝利あるいは秋	17世紀半ば	72×66	油彩・カンヴァス	70	アレクシス・メロダック＝ジャノー	スペインの女たち、市場からの帰り	1901-1902年	94×125	油彩・カンヴァス
10	アントワーヌ・コワペル	アイネイアスの武器をつくるようウルカヌスに頼むヴィーナス	1703-1705年の間	37×65	油彩・カンヴァス	71	アレクシス・メロダック＝ジャノー	二人の若い女性	1907年頃	50×75	油彩・銅板
11	プラチド・コスタンツィ	聖堂の図面を寄進する女王に祝福を与える聖バルナバ	18世紀前半	40×32	油彩・カンヴァス	72	ジャン＝バティスト・カミーユ・クロード	エミリー・モンゴメリー＝ラング夫人の肖像	1911年	157×119	油彩・カンヴァス
12	ジャン＝バティスト・デゼ・ド・コルヴィル(通称デゼ・ル・ロマン)	聖母を教育する聖アンナ	1761年頃	98×75	油彩・カンヴァス	73	ランスロー＝テオドール・テュルパン	ローマ近郊ミネルヴァ・メディカ神殿の景観	1826年	21×25	油彩・カルトンに墨打ちされた紙
13	シャルル＝アンドレ・ヴァン・ロー(通称カルル・ヴァンロー)	トロイアの火事から父アンキセスと息子アスカニウスを救うアイネイアス	1729年以降	138×105	油彩・カンヴァス	74	ランスロー＝テオドール・テュルパン・ド・クリッセ	牧神パンに追われ、父である河の神ラドンの脇の中に避難するシェリンクス	1827年	98×114	油彩・カンヴァス
14	ジャン＝フランソワ・ド・トロワ	水浴するバテシバ	1727年	82×66	油彩・カンヴァス	75	ランスロー＝テオドール・テュルパン・ド・クリッセ	ティヴォリのウェスタ神殿の眺め	1831年	90×74	油彩・カンヴァス
15	ジャン＝バティスト・ヴァン・ロー(ヴァンロー)	アルミーダの腕に抱かれたリナルド	1735年頃	130×195	油彩・カンヴァス	76	ランスロー＝テオドール・テュルパン・ド・クリッセ	ヴェネツィア、サンタ・マリア・ディ・ミラコリ聖堂のファサードの眺め	1837年	97×73	油彩・カンヴァス
16	ジャック＝フランソワ・クルタン(帰属)	ゼフェロスとフローラ	1747年以前(?)	56×75	油彩・カンヴァス	77	クロード＝フリック＝オードール・ダリニー(通称キャザエル・ダリニー)	ナポリ帝国、カブリ島の眺め	1841年	58×50	油彩・カンヴァス
17	ジャン＝オノレ・フラゴナール	ケファロスとプロクリス	1750-1755年頃	79×173	油彩・カンヴァス	78	ジョージ＝クラークソン・スタンフィールド	ロワール河の流れるアンジェ景観	1859年頃	76×127	油彩・カンヴァス
18	ジャン＝オノレ・フラゴナール	ディアナに変装してカリストを誘惑するユピテル	1750-1755年頃	79×173	油彩・カンヴァス	79	アンリ・ルバスク	草上のおやつ	1903年	123×141	油彩・カンヴァス
19	ジャン＝バティスト・ティエポロ	神の栄光に迎なるビザーニ家の人々	1760-1761年	140×96	油彩・カンヴァス	80	モーリス・ドニ	赤い岩の前にいる聖ゲオルギウス	1910年	75×130	油彩・カンヴァス
20	ジャン＝オノレ・フラゴナール	コレュスとカリオエ	1765年頃	129×188	油彩・カンヴァス	81	ジャン＝アントワーヌ・ウードン	ウォルテール(本名フランソワ・マリー・アルー)の胸像	1778年	47×21×21	大理石
21	ルイ・ジャン＝フランソワ・ラグルネ(兄)	ナクソス島のニンフにバッコスを託すメルクリウス	1773年	105×81	油彩・カンヴァス	82	アントニオ・カノーヴァ	ナポレオン・ボナパルトの胸像	1808年頃	92×52×47	大理石
II						83	ジャン＝バティスト・コルトー	ナルキッソス	1818年	72×116×48	大理石
22	ヤーコプ・ヨルダーンス	自画像	1650年頃	97×68	油彩・カンヴァス	84	アントワーヌ・エティクス	アポロンの円盤に倒されて死ぬヒュエキントス	1829年	88×78×48	大理石
23	ルドルフ・レーンデルツゾーン・デ・ヨンク	ある婦人の肖像	1655年	71×60	油彩・カンヴァス	85	ピエール＝ジャン・ダヴィッド(通称ダヴィッド・グランジ)	ニッコロ・パガニーニの胸像	[1830]-1833年	61×40×32	ブロンズ
24	ニコラ・ミニャール(通称ミニャール・ダヴィニヨン)の工房	ルイ14世の肖像	1660年頃	240×160	油彩・カンヴァス	86	ジャム・プラディエ	座るサッフォー	1852年頃	75×89×48	ブロンズ
25	ジャン＝バティスト・グルーズ	ボルサン夫人と目される肖像	18世紀後半	72×57	油彩・カンヴァス						
26	ヤン・ハカールト	一本の道と川の流れが見える森林の風景	17世紀半ば	62×47	油彩・カンヴァス						
27	クロード＝ジョゼフ・ヴェルネ	嵐の海景	1750年頃	102×136	油彩・カンヴァス						
28	ジャン＝バティスト・ラルマン	日没の海景	1761年以降	73×92	油彩・カンヴァス						
29	ユベール・ロベル	ローマ、ミネルヴァの噴水	1772年	48×67	油彩・カンヴァス						
30	ピエール＝アントワーヌ・ド・マシー(ドマシー)	凱旋門	1779年頃	60×80	油彩・カンヴァス						
31	フランチェスコ・グアルディ	ヴェネツィア、ジュデッカ	18世紀後半	34×54	油彩・カンヴァス						
32	フランチェスコ・グアルディ	サン・シメオーネ・ビッコロ聖堂	18世紀後半	34×54	油彩・カンヴァス						
33	ダーフィット・テニールス(子)	不釣り合いな愛、年老いた女と若い男	17世紀後半	29×25	油彩・板						
34	ダーフィット・テニールス(子)	不釣り合いな愛、年老いた男と若い女	17世紀後半	29×25	油彩・板						
35	パウル・デ・フォス	傷ついた犬	17世紀半ば	74×106	油彩・板						
36	ヤン・パウエル・ヒレマンス(父)	果物のある静物	1665年	48×65	油彩・カンヴァス						
37	イサーク・デニース	葡萄、桃、ヴェネツィア風グラスのある静物	17世紀後半	38×31	油彩・カンヴァス						
38	アレクサンドル・フランソワ・デポルト	花、果物、動物と死せる野禽獸	1714年	210×133	油彩・カンヴァス						
39	ジャン＝ジャック・バシリエ	板に吊り下げられた鶴	1753年	80×48	油彩・カンヴァス						
40	ジャン・シメオン・シャルダン	桃とプラム	1764年頃	21×32	油彩・カンヴァス						
41	ジャン・シメオン・シャルダン	果物、瓶と陶器	1764年頃	21×32	油彩・カンヴァス						
42	ジェラール・ヴァン・スパンンドンク	花の活けられた器	1775年頃	50×61	油彩・カンヴァス						
III											
43	ジャン＝アントワーヌ・ワトー	待ちうけられる愛の宣言	1716年頃	67×51	油彩・カンヴァス						
44	ジャック・ド・ラジュー	春	1735-1740年頃	74×60	油彩・カンヴァス						
45	ジャック・ド・ラジュー	冬	1735-1740年頃	74×60	油彩・カンヴァス						
46	ジャン＝バティスト・バテール	水浴する女性たち	1725年以降	50×61	油彩・カンヴァス						
47	ジャン＝バティスト・バテール	田園舞踏	1730年頃	59×72	油彩・カンヴァス						
48	ニコラ・ランクレ	結婚披露宴	1735年頃	43×35	油彩・カンヴァス						
49	ニコラ・ランクレ	結婚式の舞踏	1735年頃	43×36	油彩・カンヴァス						
50	ジャン＝バティスト・ルプランス	ロシアの民族衣装による田園演奏会(ロシア風演奏会)	1770年	56×46	油彩・カンヴァス						
IV											
51	ピエール＝アレクサンドル・ウイル	施し	1777年	130×99	油彩・カンヴァス						
52	アンヌ＝ルイ・ジロデ＝トリオゾン(通称ジロデ・ド・ルーシー)	タティウスの死	1788年	113×147	油彩・カンヴァス						
53	フランソワ・バスカル・シモン・ジエラル男爵	兄弟に認められるヨセフ	1789年	112×145	油彩・カンヴァス						
54	ジャン＝オーギュスト＝ドミニク・アングル	バオロとフランチェスカ	1819年	50×41	油彩・カンヴァス						
55	オーギュスト・クデール	シェイクスピアによるロメオとジュリエットの一場面	1820年頃	48×60	油彩・板						
56	ウジェーヌ・ド・ヴェリア	メリ・スチュアートの判決の読み上げ	1826年	90×70	油彩・カンヴァス						
57	アリ・シェフェール	ハンガリーの聖女エリザベツ	1829年	117×90	油彩・カンヴァス						
58	フランソワ・デュボワ	盜賊に捕らわれたアンジューのマーガレット	1832年	165×220	油彩・カンヴァス						

4. 山本容子の美術遊園地

会期：平成14年9月21日(土)～11月4日(月・祝)
 休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)
 主催：和歌山県立近代美術館
 会場：展示室C(2階)
 観覧料：一般810(660) 大学生510(400) 高校生以下、65才以上、障害者手帳等保持者無料
 印刷物：ポスター(B2判)
 チラシ(B5変型判)
 カタログ(A4判255頁)
 本江邦夫「山本容子あるいは透明な観念」
 杉野秀樹「インタビュー」「言葉で綴る、山本容子さんのシルエット」
 第1部 美術遊園地へようこそ～版画家の誕生
 第2部 本の中の遊園地～ひとつめの展開
 第3部 ひろがる遊園地～ふたつめの挑戦
 第4部 終わらない遊園地～さらなる飛躍
 井上芳子「山本容子 境界への志向」
 森田一「山本容子一本の『詩如』」
 松本教仁「山本容子の立体およびパブリック・アート作品について」
 山本容子略年譜・展覧会歴
 文献目録
 本の仕事リスト
 出品リスト
 担当学芸員：井上芳子
 趣旨：銅版画家・山本容子(1952～)の、初々しい70年代の作品をはじめ、本の表紙を飾った作品、話題の最新作まで約300点を4つのセクションにわけて紹介した。
 関連事業：山本容子のミュージアム・トーク(9月7日：山本容子氏) 定員120名
 ミュージアム・トーク(9月23日、9月28日、井上芳子学芸員)
 関連記事：「山本容子の美術遊園地 あふれるリズム 風はらみ軽快「疾走」」朝日新聞(夕刊)、2002.3.18、3面
 「ここに吹く風-46-山本容子さん(版画家)」読売新聞(夕刊)2002.3.23、7面
 「開かれた芸術 心地よさと潤い生む 展覧会「美術遊園地」山本容子さんに聞く」読売新聞(夕刊)、2002.6.24、3面
 「銅版画家 山本容子の世界 近代美術館で特別企画展 風景や静物描いた水彩画の作品展」ニュース和歌山、2002.9.5、4面
 「秋を告げる芸術イベント 和歌山県立近代美術館 特別展「山本容子の美術遊園地」近くで、いい旅。」
 電車&ウォーク、9月号、p.2
 「ようこそ美術遊園地へ 山本容子展21日開幕 多彩に進化300点 4パートで作品紹介」朝日新聞、2002.9.19、29面
 「魅力的で楽しい表現世界を 山本容子の美術遊園地 21日から、県立美術館で」わかやま新報、2002.9.19、4面
 「癒やし系の作品、魅了 「山本容子の美術遊園地」開幕」朝日新聞、2002.9.22、26面
 「初日から大勢のファン 「山本容子の美術遊園地」県立近代美術館で最新作までの約400点展示」わかやま新報、2002.9.22、11面
 「背景・意図じっくり 山本容子展ミュージアムトーク」朝日新聞、2002.9.24、26面
 「山本容子展の準備を進めてきた県立近代美術館学芸員 井上芳子さん」朝日新聞、2002.9.24、26面
 「山本容子さんに聞く 節目の今、育んでくれた和歌山思う 県立近代美術館で「美術遊園地」開催」朝日新聞、2002.9.28、33面
 「フワッと消えそうな危うい空気感 全国巡回の大規模個展を開催中 山本容子さん」京都新聞、2002.10.5、9面
 「山本容子の美術遊園地 黒潮タイムス、2002.10.5、1面
 「山本容子の美術遊園地 楽しみながら現代美術に触れるきっかけに」わかやま新報、2002.10.6、4面
 「山本容子の美術遊園地-制作中のライブ感も楽しんで!!-」全日本美術、2002.10.10、15面
 「山本容子の美術遊園地 今回の「美術遊園地」について」『WAKA』第4号、2002.10.10、p.48
 井上芳子「山本容子の美術遊園地 1 Honest Oroshi <JUNE BRAND'75> (1975年)きまじめな日用品 あふれる初々しさ」
 朝日新聞、2002.10.2、25面
 井上芳子「山本容子の美術遊園地 2 Asparagus Guy <JUNE BRAND'77> (1977年)一つのストーリー「読んで」楽しもう」朝日新聞、
 2002.10.3、29面
 井上芳子「山本容子の美術遊園地 3 To the Park(1978年)水彩・銅版両方の表現世界見どころ」朝日新聞、2002.10.5、25面

井上芳子「山本容子の美術遊園地 4 Rolling Road <After Eyes> (1983年)草木や版のキズに内面の寂しさ表現」朝日新聞、
 2002.10.10、29面
 井上芳子「山本容子の美術遊園地 5 Children Enfant <CHANT SONG> (1985年)無垢な線突き詰め単純だが複雑な美 表現」
 朝日新聞、2002.10.11、34面
 井上芳子「山本容子の美術遊園地 6 TUGUMI(1989年)本のイメージから強い個性華やかに表現」朝日新聞、2002.10.12、29面
 井上芳子「山本容子の美術遊園地 7 浜千鳥 <エンジェルズ・ティアーズ> (2000年)失いし者への思い 流れるメロディー」
 朝日新聞、2002.10.17、23面
 井上芳子「山本容子の美術遊園地 8 Lantern Car 螢(2000年)和紙と最先端技術 世界で一つ 夢の車」
 朝日新聞、2002.10.18、29面
 井上芳子「山本容子の美術遊園地 9 ファウストー開演前(2000年)壮大な物語の導入 思い入れたっぷり表現」
 朝日新聞、2002.10.19、29面
 井上芳子「山本容子の美術遊園地 10 いとんぼ <『静かな大地』のための銅版画より> (2001～2002年)
 累積と積み重なる 生へのいとおしさ表現」朝日新聞、2002.10.23、29面
 「あのころ 勇気もらった 助教授の言葉 銅版画家 山本容子さん」読売新聞、2002.11.4、27面
 「山本容子展 8千人超す 開催4日まで」朝日新聞、2002.11.2、29面



ポスター

チラシ表

チラシ裏



カタログ



会場

出品リスト

No.	作品名 備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者	No.	作品名 備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
1	Messengers from Sprey Land(MILK & CUP) ◇下に書き込み：A.P. messengers from Sprey Land (MILK & CUP) Yo. Yamamoto '74	1974	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、紙	29.0×23.0	作者蔵	28	To the Park <JOURNEY> ◇下に書き込み：A.P. To the Park Yo. Yamamoto '78	1978	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	45.0×59.5	作者蔵
2	MaMa.Co. ◇下に書き込み：1/20 MaMa. Co Yo. Yamamoto'75	1975	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、紙	39.5×36.0	ガレリア・グラフ	29	Everyday Everywhere <JOURNEY> ◇下に書き込み：A.P. Everyday Everywhere Yo. Yamamoto '78	1978	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	44.5×59.5	作者蔵
3	Papa's and Mama's <JUNE BRAND '75> ◇下に書き込み：1/20 Papa.s and MaMa.s Yo. Yamamoto '75	1975	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、フロッタージュ、紙	60.5×87.5	作者蔵	30	The Museum <JOURNEY> ◇下に書き込み：A.P. The Museum Yo. Yamamoto '78	1978	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	45.0×59.5	作者蔵
4	Honest Oroshi <JUNE BRAND '75> ◇下に書き込み：A.P. Honest ORoshi Yo. Yamamoto '75	1975	ソフトグランド・エッチング、フロッタージュ、紙	47.0×59.0	作者蔵	31	Fur Fur <LADIES and GENTLEMEN> ◇下に書き込み：A.P. fur fur Yo. Yamamoto '80	1980	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	45.0×59.5	作者蔵
5	John's Sons <JUNE BRAND '75> ◇下に書き込み：2/20 JOHN'S SONS Yo. Yamamoto '75	1975	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、紙	61.6×87.9	個人蔵	32	Flower Travelling for Lady <LADIES and GENTLEMEN> ◇下に書き込み：A.P. Flower travelling for Lady Yo. Yamamoto '80	1980	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	45.0×60.0	作者蔵
6	Papa Aid <JUNE BRAND '75> ◇下に書き込み：15/20 papa AID Yo. Yamamoto '75	1975	ソフトグランド・エッチング、紙	45.7×59.5	個人蔵	33	ジャン・コクトーより Coming up ◇右下に署名：1980 /Yo /Yamamoto	1980	グワッシュ、コンテ、コラージュ、紙	28.5×22.0	個人蔵
7	A Birth <JUNE BRAND '75> ◇下に書き込み：5/20 A Birth Yo. Yamamoto '75	1975	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、紙	61.0×88.0	個人蔵	34	Letter Men <Sometime Somewhere> ◇下に書き込み：H.C. Letter men Yo. Yamamoto '80	1980	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	46.5×36.0	作者蔵
8	Toilet Time <JUNE BRAND '75> ◇下に書き込み：5/20 Toilet Time Yo. Yamamoto '75	1975	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、紙	61.0×88.0	町田市立国際版画美術館	35	Side by Side ◇下に書き込み：A.P. Side by Side Yo. Yamamoto '80	1980	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	44.8×59.8	作者蔵
9	Cock Jonathan <JUNE BRAND '75> ◇下に書き込み：4/20 Cock JONATHAN Yo. Yamamoto '75	1975	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、紙	61.0×88.0	個人蔵	36	An Artist and His Dog Mr. W <Portrait> ◇下に書き込み：A.P. An Artist and his Dog - Mr. W Yo. Yamamoto '81	1981	ソフトグランド・エッチング、紙	59.5×36.0	作者蔵
10	Pimple Pimple Little Star ◇下に書き込み：1/20 pimple pimple little star Yo. Yamamoto '75	1975	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、紙	63.5×90.0	作者蔵	37	Walking Worker-Warhol <Portrait> ◇下に書き込み：A.P. Walking Worker Wahol Yo. Yamamoto '82	1982	ソフトグランド・エッチング、紙	45.0×60.5	作者蔵
11	Noisy Noses ◇下に書き込み：1/20 NOISY NOSES Yo. Yamamoto'75	1975	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、コラージュ、色鉛筆、紙	63.2×88.0	個人蔵	38	Facing Face <Portrait> ◇下に書き込み：A.P. Facing Face Yo. Yamamoto '82	1982	ソフトグランド・エッチング、紙	60.0×45.0	作者蔵
12	Buckle Bunny ◇下に書き込み：1/20 Buckle Bunny Yo. Yamamoto '76	1976	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、コラージュ、紙	87.5×62.0	個人蔵	39	Mild Matisse <Portrait> ◇下に書き込み：A.P. Mild Matisse Yo. Yamamoto '82	1982	ソフトグランド・エッチング、紙	59.5×36.0	作者蔵
13	Beer <FEBRUARY BRAND '76> ◇下に書き込み：A.P. Beer Yo. Yamamoto '76	1976	ソフトグランド・エッチング、紙	27.0×21.0	作者蔵	40	Henri Matisse ◇左下に署名：Yo. Yamamoto /82	1982	グワッシュ、コンテ、鉛筆、コラージュ、転写、紙	76.0×56.5	個人蔵
14	Tweety Tweezers <FEBRUARY BRAND '76> ◇下に書き込み：2/30 tweety teezers Yo. Yamamoto '76	1976	ソフトグランド・エッチング、紙	27.0×21.3	作者蔵	41	ジョーンズとラウシェンバーグ ◇右上に署名：Yo. Yamamoto /1982	1982	パステル、コンテ、フロッタージュ、コラージュ、紙	28.5×45.5	個人蔵
15	TAP TAP TAPE DANCE ◇右下に署名：Yo. Yamamoto	1976	活字版で空押し、カラーインク、紙	38.0×56.0	個人蔵	42	The Barber's Tree ◇左下に書き込み：Yo. Yamamoto 1982/The Barber's Tree	1982	グワッシュ、鉛筆、コンテ、コラージュ、紙	57.0×38.2	作者蔵
16	Asparagus Paradise <JUNE BRAND '77> ◇下に書き込み：A.P. ASPARAGUS PARADISE Yo. Yamamoto '77	1977	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	45.0×60.0	作者蔵	43	Andy Warhol ◇右下に署名：Yo. Yamamoto /1982	1982	グワッシュ、鉛筆、色鉛筆、コンテ、紙	66.8×48.7	ガレリア・グラフ
17	Asparagus Guy <JUNE BRAND '77> ◇下に書き込み：A.P. Asparagus Guy Yo. Yamamoto '77	1977	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	45.0×60.0	作者蔵	44	Redden Garden <After Eyes> ◇下に書き込み：A.P. Redden Garden Yo. Yamamoto '83	1983	ソフトグランド・エッチング、紙	36.2×32.3	作者蔵
18	Ping Pong Pineapple <JUNE BRAND '77> ◇下に書き込み：A.P. ping pong pineapple Yo. Yamamoto '77	1977	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	45.0×59.5	作者蔵	45	Rolling Road <After Eyes> ◇下に書き込み：A.P. Rolling Road Yo. Yamamoto '83	1983	ソフトグランド・エッチング、紙	38.5×60.0	作者蔵
19	Joke Juice Journey <JUNE BRAND '77> ◇下に書き込み：A.P. Joke, Juice, Journey Yo. Yamamoto '77	1977	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	45.0×59.5	作者蔵	46	Seaside Story <After Eyes> ◇下に書き込み：A.P. Seaside Story Yo. Yamamoto '83	1983	ソフトグランド・エッチング、紙	59.5×24.0	作者蔵
20	Corn Pipe <JUNE BRAND '77> ◇下に書き込み：A.P. CORN PIPE Yo. Yamamoto '77	1977	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	36.5×40.0	作者蔵	47	Rakuyu <After Eyes> ◇下に書き込み：A.P. RAKUYU Yo. Yamamoto '83	1983	ソフトグランド・エッチング、紙	35.5×35.6	作者蔵
21	Pimple Pimple Little Star ◇下に書き込み：1/30 pimple pimple little star Yo. Yamamoto '77	1977	ソフトグランド・エッチング、シルクスクリーン、紙	7.0×10.0	作者蔵	48	Arashiyama <After Eyes> ◇下に書き込み：A.P. ARASHIYAMA Yo. Yamamoto '83	1983	ソフトグランド・エッチング、紙	60.4×45.0	作者蔵
22	Sea Side Hotel ◇下に書き込み：A.P. Sea Side Hotel Yo. Yamamoto '77	1977	ソフトグランド・エッチング、紙	7.0×10.0	作者蔵	49	Good Bye <After Eyes> ◇下に書き込み：A.P. Good Bye Yo. Yamamoto '83	1983	ソフトグランド・エッチング、紙	59.5×45.0	作者蔵
23	Fresh Fishing <JOURNEY> ◇下に書き込み：A.P. Fresh Fishing Yo. Yamamoto '77	1977	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	44.5×59.5	作者蔵	50	FRENCH CAN CAN KISS ◇ふた部分裏に書き込み：1983 french can can kiss；アクリル台面上に書き込み：FRENCH CAN CAN KISS Yo. Yamamoto '83	1983	インク缶アクリル板銅 直径8	個人蔵	
24	Summer Shower Show <JOURNEY> ◇下に書き込み：2/15 Summer Shower Show Yo. Yamamoto '77	1977	ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙	45.0×59.5	和歌山県立近代美術館	51	TEAR from TEAR ◇下に書き込み：TEAR from TEAR	1983	木、樹脂、アクリル板 16.3×11.3×16.0	個人蔵	
25	To the park ◇台紙下に書き込み：To the park Yo. Yamamoto '78	1978	グワッシュ、紙	19.0×28.8	個人蔵	52	NOSE YES ON ◇手前に書き込み：(NOSE YES ON) Yo. Yamamoto；裏面に書き込み：MADE IN NY	1983	木、紙、釘、アクリル板 11.8×7.0×6.0	個人蔵	
26	Everyday Everywhere ◇右下に署名：Yo. Yamamoto '78	1978	グワッシュ、クレパス、インク、紙	45.0×66.2	個人蔵	53	NOSE COLLECTION ◇下にスタンプ：NOSE COLLECTION；裏面：Yo. Yamamoto、1983、MADE IN NY	1983	錫、木、金彩 13.0×13.0×5.3	個人蔵	
27	p+p+p+p+ ◇台紙右下に署名：Yo. Yamamoto '78	1978	グワッシュ、活字スタンプ、紙	38.5×38.0	個人蔵	54	Love Lash <ROMANCE> ◇下に書き込み：A.P. Love Lash Yo. Yamamoto '84	1984	ソフトグランド・エッチング、紙 45.0×59.5	作者蔵	

No.	作品名	備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者	No.	作品名	備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
55	Houston Street - after Rosso's "Ecco Homo" <ROMANCE>	1984 エンボス、鉛筆、グワッシュ、ジングル、コラージュ、紙 75.5×56.8 ◇右下に署名：Yo. Yamamoto 1984	1984	エンボス、鉛筆、グワッシュ、ジングル、コラージュ、紙 75.5×56.8	75.5×56.8	作者蔵	[3]	Honest Oroshi	1975 ソフトグランド・エッチング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.8×4.0	3.8×4.0		
56	Night Visitor after Picasso's "Bouquet of flowers" and Brancusi's "Mille Pogany" <ROMANCE>	1984 エンボス、グワッシュ、鉛筆、紙 ◇左下に署名：Yo. Yamamoto 1984	1984	エンボス、グワッシュ、鉛筆、紙 55.4×73.8	55.4×73.8	個人蔵	[4]	Tomato Man	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.8×4.0	3.8×4.0		
57	The Lion on the Curtains after Duchamp's "Baudelaire" <ROMANCE>	1984 エンボス、グワッシュ、鉛筆、紙 ◇右下に書き込み【短辺を下にした時】：THE/LION /ON /THE CURTAIN /Yo. Yamamoto/1984；左下に書き込み【長辺を下にした時】：THE/LION /ON /THE CURTAIN /Yo. Yamamoto/1984	1984	エンボス、グワッシュ、鉛筆、紙 55.0×67.0	55.0×67.0	個人蔵	[5]	Paper Land	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.9×3.9	3.9×3.9		
58	Beautiful Lion - after Picasso's "Bouquet of flowers" <ROMANCE>	1984 エンボス、鉛筆、グワッシュ、色鉛筆、紙 ◇右下に書き込み：Beautiful /Lion /floor/Yo. Yamamoto/1984	1984	エンボス、鉛筆、グワッシュ、色鉛筆、紙 55.5×74.0	55.5×74.0	個人蔵	[6]	Papa Land	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.9×3.8	3.9×3.8		
59	IMPORTED FOR YOUR SLEEP	1984 木、アクリル、金属板、シール ◇下に書き込み：IMPORTED FOR YOUR SLEEP	1984	木、アクリル、金属板、シール 10.0×11.5×11.5	10.0×11.5×11.5	個人蔵	[7]	Band Aid	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.9×3.9	3.9×3.9		
60	Moon Lune <CHANT SONG>	1985 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Moon Lune Yo. Yamamoto '85	1985	ソフトグランド・エッティング、紙 44.5×59.5	44.5×59.5	作者蔵	[8]	Kisses	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.8×3.9	3.8×3.9		
61	Garden Rêveur <CHANT SONG>	1985 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Garden Rêveur Yo. Yamamoto '85	1985	ソフトグランド・エッティング、紙 42.5×77.0	42.5×77.0	作者蔵	[9]	Conté	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.9×3.9	3.9×3.9		
62	Blue Song <CHANT SONG>	1985 ソフトグランド・エッティング、エンボス、紙 ◇下に書き込み：A.P. Blue Song Yo. Yamamoto '85	1985	ソフトグランド・エッティング、エンボス、紙 44.5×29.5	44.5×29.5	作者蔵	[10]	Milk	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.8×3.9	3.8×3.9		
63	Oh Yes Je t'aime Oh Oui Love You <CHANT SONG>	1985 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Oh Yes Je t'aime Oh Oui Love You Yo. Yamamoto '85	1985	ソフトグランド・エッティング、紙 59.5×44.5	59.5×44.5	作者蔵	[11]	Car	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.8×3.9	3.8×3.9		
64	Children Enfant <CHANT SONG>	1985 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Children Enfant Yo. Yamamoto '85	1985	ソフトグランド・エッティング、紙 60.0×44.0	60.0×44.0	作者蔵	[12]	Cook Jonathan	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo.	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 3.9×4.0	3.9×4.0		
65	CASA NATALA	1986 朴、アクリル、ジェッソ、顔料 ◇裏面下に書き込み：CASA NATALA/Yo. Yamamoto/1986	1986	朴、アクリル、ジェッソ、顔料 140.0×145.5×5.0	140.0×145.5×5.0	個人蔵	79	ポートフォリオ『CAPOTE SUITE』	1979 ◇表紙：山本容子、発行：ガレリア・グラフィカ*ケース(内側に目次・奥付ラベル貼付)、表紙、11葉組(作家のことは「Taste of the Suite」1、版画10)、奥付にスタンプH.C.*限定40部、A.P.5部、H.C.5部	39.6×30.2×0.9 ガレリア・グラフィカ(東京)			
66	E POUND	1986 朴、アクリル、ジェッソ、顔料 ◇裏面下に書き込み：E POUND Yo. Yamamoto '86	1986	朴、アクリル、ジェッソ、顔料 24.0×17.5×1.5	24.0×17.5×1.5	個人蔵		表紙	1979 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇三折にした折り返し部右下に書き込み：G.P./Yo. Yamamoto '79	29.2×16			
67	I & I STRAVINSKY	1986 朴、アクリル、ジェッソ、顔料 ◇裏面下に書き込み：I&I Yo. Yamamoto '86	1986	朴、アクリル、ジェッソ、顔料 19.5×30.0×2.0	19.5×30.0×2.0	個人蔵	1	From Noon to Moon	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. From noon to moon Yo. Yamamoto '79	19.6×29.6			
68	PANE	1986 朴、アクリル、ジェッソ、顔料 ◇裏面下に書き込み：PANE/Yo. Yamamoto/1986	1986	朴、アクリル、ジェッソ、顔料 17.0×24.0×1.2	17.0×24.0×1.2	ガレリア・グラフィカ	2	Dancing Queen	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. Dancing Queen Yo. Yamamoto '79	15.7×21.9			
69	TROWEL	1987 朴、アクリル、ジェッソ、顔料 ◇裏面に書き込み：TROWEL Yo. Yamamoto 1987	1987	朴、アクリル、ジェッソ、顔料 7.8×45.0×15.0	7.8×45.0×15.0	作者蔵	3	Peep and Peel	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. Peep and Peel Yo. Yamamoto '79	25.0×19.6			
70	FODDER - CASE	1987 朴、アクリル、ジェッソ、顔料 ◇署名等なし	1987	朴、アクリル、ジェッソ、顔料 20.0×106.5×30.0	20.0×106.5×30.0	作者蔵	4	Other Voices	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. Other Voices Yo. Yamamoto '79	19.4×29.7			
71	Venezia	1987 コンテ、アクリル、ジェッソ、顔料、アクリル板、朴、紙 ◇裏面下に書き込み：Venezia/Yo. Yamamoto/1987	1987	コンテ、アクリル、ジェッソ、顔料、アクリル板、朴、紙 53.0×63.0×2.0	53.0×63.0×2.0	作者蔵	5	Red wood	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. Red wood Yo. Yamamoto '79	19.6×29.7			
72	AFTER TROWEL <TOOL>	1987 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. AFTER - TROWEL Yo. Yamamoto '87	1987	ソフトグランド・エッティング、紙 19.8×13.5	19.8×13.5	作者蔵	6	Bitter-Sweet	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. Bitter-Sweet Yo. Yamamoto '79	19.7×18.0			
73	AFTER FODDER - CASE <TOOL>	1987 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. AFTER FODDER - CASE Yo. Yamamoto '87	1987	ソフトグランド・エッティング、紙 13.5×25.3	13.5×25.3	作者蔵	7	Faraway Call	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. Faraway Call Yo. Yamamoto '79	19.6×29.8			
74	Knife of Adam <Lettera Amorosa>	1983 緑青、銅、ジングル、18K ◇台紙下に書き込み：Knife of ADAM 1983 R.Horse W.Snake*Red Horse, White Snakeの2人による共同制作	1983	緑青、銅、ジングル、18K 46.3×28.2	46.3×28.2	個人蔵	8	Night Cut	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. Night Cut Yo. Yamamoto '79	19.8×16.3			
75	Cold Rain <Lettera Amorosa>	1983 板、石、鉄、金粉、ボールペン、コンテ、バステル ◇左下に書き込み：Cold Rain 1983 R.Horse W.Snake*Red Horse, White Snakeの2人による共同制作	1983	板、石、鉄、金粉、ボールペン、コンテ、バステル 32.7×27.1×3.5	32.7×27.1×3.5	個人蔵	9	A Christmas Memory	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. A Christmas Memory Yo. Yamamoto '79	19.6×24.8			
76	Le sur male <Lettera Amorosa>	1983 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：A.P. R.Horse, W.Snake '83*Red Horse, White Snakeの2人による共同制作	1983	ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 31.5×9.0	31.5×9.0	個人蔵	10	In Cold Blood	1979 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：G.P. In Cold Blood Yo. Yamamoto '79	19.8×16.3			
77	Chrysanthemums <Lettera Amorosa>	1983 グワッシュ、コラージュ、紙 ◇左上に書き込み：Chrysanthemums；左下に書き込み：W. snake；右下に書き込み：R. Horse*Red Horse, White Snakeの2人による共同制作	1983	グワッシュ、コラージュ、紙 19.2×24.0	19.2×24.0	個人蔵	80	ポートフォリオ『A SEASIDE HOTEL』	1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇表紙：山本容子、発行：ガレリア・グラフィカ*ケース、包装紙(エンボス入り)、11葉(扉1、版画10)*限定50部、A.P.5部、H.C.5部	27.2×22.2×0.9 ガレリア・グラフィカ			
78	ポートフォリオ『My Copper Party』	1975 ◇表紙・表紙：山本容子 *ケース、13葉(扉1、版画12)、ケース内側に署名：3/30 Yo. Yamamoto *限定50部(セット30部、単品20部)*出品の版画はA.P. 扉 ◇下に書き込み：A.P. Yo. Yamamoto	1975	16.5×14.0×0.5 作者蔵	16.5×14.0×0.5	作者蔵			扉	1980 シルクスクリーン、紙 ◇下に書き込み：29/50/. Yo. Yamamoto	26.3×21.6		
[1]	Papa's	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo. Yamamoto	1975	ソフトグランド・エッティング、紙 3.9×4.0	3.9×4.0		[1]	You are welcome	1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50 You are welcome Yo. Yamamoto'80	9.9×9.9			
[2]	Mama's	1975 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：A.P. Yo. Yamamoto	1975	ソフトグランド・エッティング、紙 3.9×3.9	3.9×3.9		[2]	Room Number 8	1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50 Room Number 8 Yo. Yamamoto'80	9.8×9.8			
							[3]	Beer Time	1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50 Beer Time Yo. Yamamoto'80	10.0×9.9			

No.	作品名	備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者	No.	作品名	備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
[4] Up Down		1980 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50 Up Down Yo. Yamamoto'80	1980	10.0×9.9			11	Y-ヨガ	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X ヨガ Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×5.9		
[5] Lunch		1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50 Lunch Yo. Yamamoto'80	1980	9.9×9.9			12	K-本	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 本 Yo. Yamamoto '90	1990	6.8×5.8		
[6] Swimmer		1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50 Swimmer Yo. Yamamoto'80	1980	9.9×9.9			13	J-薬	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 薬 Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×5.8		
[7] A Happy Birthday		1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50 A Happy Birthday Yo. Yamamoto'80	1980	9.9×9.9			14	M-行進	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 行進 Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×5.8		
[8] Before 11		1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50] Before 11 Yo. Yamamoto'80	1980	9.9×9.9			15	H-ナイフ	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X ナイフ Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×5.9		
[9] Mur Mur		1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50 mur mur Yo. Yamamoto'80	1980	9.9×9.9			16	O-眼鏡	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 眼鏡 Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×5.9		
[10] The 7th Morning		1980 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙 ◇下に書き込み：29/50 The 7th morning Yo. Yamamoto'80	1980	9.9×9.9			17	H-指	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 指 Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×5.9		
81 ポートフォリオ『DOLACULA』		1986 ◇表丁：山本容子、表本：小林額縁製作所、発行：ガレリア・グラフィカ ◇見返しに書き込み：H.C. Yo. Yamamoto '86*ケース、7葉(扉1、版画6)*限定30部、A.P.5部、H.C.3部	1986	37.0×27.5×1.3	作者蔵		18	P-魚	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 魚 Yo. Yamamoto '90	1990	7.0×6.0		
扉		1986 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：H.C./ Yo. Yamamoto '86	1986	15.0×9.6			19	C-犬	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 犬 Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×6.0		
1 DOLACUL-CAT		1986 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：H.C. DOLACUL-CAT Yo. Yamamoto '86	1986	18.2×13.9			20	T-ダンス	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X ダンス Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×5.9		
2 ST-STAKES		1986 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：H.C. ST-STAKES Yo. Yamamoto '86	1986	18.2×13.0			21	Y-水洗便器	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 水洗便器 Yo. Yamamoto '90	1990	6.8×6.0		
3 WHITE WATCH		1986 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：H.C. WHITE WATCH Yo. Yamamoto '86	1986	18.3×12.9			22	Φ-噴水	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 噴水 Yo. Yamamoto '90	1990	6.8×6.0		
4 STONE STEP		1986 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：H.C. STONE STEP Yo. Yamamoto '86	1986	18.2×13.8			23	X-象の長鼻	1988 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 象の長鼻 Yo. Yamamoto '90	1988	7.0×6.0		
5 BLOODY BABY		1986 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：H.C. BLOODY BABY Yo. Yamamoto '86	1986	18.2×12.9			24	U-サークス	1988 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X サークス Yo. Yamamoto '90	1988	6.8×5.9		
6 CROSS-ROSE		1986 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み：H.C. CROSS-ROSE Yo. Yamamoto '86	1986	18.2×12.9			25	Y-ティーポット	1988 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X ティーポット Yo. Yamamoto '90	1988	6.9×5.8		
82 ポートフォリオ『ロシアのアルファベット』		1988 朴、顔料、アクリル、歯の歯 ◇特製箱、30葉 ※限定10部(うち5部が特製箱入り)A.P.2部 ※出品の版画は第2ステート(手彩入り) ◇特製箱の蓋内側に紙貼付、下に書き込み：A.P.1/2 Yo. Yamamoto '88	1988	15.0×20.0×6.0	作者蔵		26	III-外套	1988 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 外套 Yo. Yamamoto '90	1988	6.8×5.8		
1 A-ランプ		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X ランプ Yo. Yamamoto '90	1990	6.7×6.0			27	III-シチュー	1988 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X シチュー Yo. Yamamoto '90	1988	6.9×6.0		
2 B-紙		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 紙 Yo. Yamamoto '90	1990	6.8×6.1			28	♀-婦人帽の羽かざり	1988 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 婦人帽の羽かざり Yo. Yamamoto '90	1988	6.8×5.9		
3 B-らくだ		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X らくだ Yo. Yamamoto '90	1990	6.8×5.9			29	IO-スカート	1988 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X スカート Yo. Yamamoto '90	1988	6.8×5.9		
4 G-カーテン		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X カーテン Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×5.9			30	♀-まぐさおけ	1988 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X まぐさおけ Yo. Yamamoto '90	1988	6.9×5.9		
5 J-雨		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 雨 Yo. Yamamoto '90	1990	7.0×6.0			83	【A】ANTIE GLIBOTA	1988 ◇裏に書き込み【中原佑介による】：For Ante Glibota with our Love/14 Feb 1988 Tokyo/Image by Yoko/Word by Yusuke；奥付に書き込みおよび印刷：6/1000	1988	14.8×10.6×1.0	作者蔵	
6 E-へび		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X へび Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×6.0			84	ポートフォリオ『I Remember Granpa』	1988 ◇表丁：渡邊和雄、表本：大家利夫、刷：山川康弘、発行：ガレリア・グラフィカ *ケース、13葉(扉1、目次1、版画10、奥付1)*限定40部、A.P.5部、H.C.5部*『おじいさんの思い出』(トニー・マーティン著、村上春樹訳、文藝春秋 秋、1988年)所収作品よりまとめたもの	1988	31.4×25.0×1.5	作者蔵	
7 E-はりねずみ		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X はりねずみ Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×5.9			Scene1	in a little wooden cottage	1988 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇サインなし※M-27『おじいさんの思い出』p.4	1988	19.8×12.3		
8 K-ひきがえる		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X ひきがえる Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×6.0			Scene2	Will you come back someday?	1988 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇画面下に書き込み：29/40 Scene2 Yo. Yamamoto '88 ※M-27『おじいさんの思い出』p.16	1988	19.7×12.2		
9 Z-鏡		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 鏡 Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×6.0			Scene3	Saturday night supper	1988 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇画面下に書き込み： Scene3 Yo. Yamamoto '88 ※M-27『おじいさんの思い出』p.20	1988	19.7×17.8		
10 H-農家		1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み：IV/X 農家 Yo. Yamamoto '90	1990	6.9×6.0			Scene4	agreement between Ma and Pa	1988 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇画面下に書き込み： 29/40 Scene4 Yo. Yamamoto '88 ※M-27『おじいさんの思い出』p.29	1988	19.7×11.7		
							Scene5	Good-by, Bobby	1988 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙	1988	19.8×11.7		

No.	作品名	備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
	◇画面下に書き込み： 29/40 Scene5 Yo. Yamamoto '88 ※M-27 『おじいさんの思い出』 p.42					
	Scene6 in a dream	1988 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			18.1×13.6	
	◇画面下に書き込み： 29/40 Scene6 Yo. Yamamoto '88 ※M-27 『おじいさんの思い出』 p.44					
	Scene7 the new place	1988 ソフトグランド・エッチング、紙			19.8×11.8	
	◇画面下に書き込み： 29/40 Scene7 Yo. Yamamoto '88 ※M-27 『おじいさんの思い出』 p.49					
	Scene8 the beautiful desk	1988 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			18.2×12.7	
	◇画面下に書き込み： 29/40 Scene8 Yo. Yamamoto '88 ※M-27 『おじいさんの思い出』 p.54					
	Scene9 longing to see the mountains again	1988 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.7×11.9	
	◇画面下に書き込み： 29/40 Scene9 Yo. Yamamoto '88 ※M-27 『おじいさんの思い出』 p.59					
	Scene10 just memories	1988 ソフトグランド・エッチング、紙			18.2×12.8	
	◇画面下に書き込み： 29/40 Scene10 Yo. Yamamoto '88 ※M-27 『おじいさんの思い出』 p.71					
85	ポートフォリオ『飼い主は旅行が好き』	1989			36.7×43.4×1.2	作者蔵
	◇表題：渡辺和雄、表題：藤井敬子、刷版：山川康弘、発行：ガレリア・グラフィカ *ケース、14葉(目次1、版画12、奥付1)※限定30部、A.P.4部、H.C.1部*『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』(山本容子著、徳間書店、1989年)所収作品よりまとめたもの					
1	PARIS/Window	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.7×27.8	
	◇下に書き込み：H.C. PARIS-Window Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.14-15					
2	MILANO/Key	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.7×27.7	
	◇下に書き込み：H.C. MILANO-Key Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.18-19					
3	PARIS/Breakfast	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.8×27.8	
	◇下に書き込み：H.C. PARIS-Breakfast Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.24-25					
4	NEW YORK/Bed	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.7×27.7	
	◇下に書き込み：H.C. NEW YORK-Bed Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.42-43					
5	PARIS/Water	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.7×27.8	
	◇下に書き込み：H.C. PARIS-Water Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.48-49					
6	NEW YORK/Bar	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.6×27.7	
	◇下に書き込み：H.C. NEW YORK-Bar Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.66-67					
7	BUDAPEST/Bathroom	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.8×27.8	
	◇下に書き込み：H.C. BUDAPEST-Bathroom Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.72-73					
8	KARACHI/Room Service	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.7×27.8	
	◇下に書き込み：H.C. KARACHI-Room Service Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.78-79					
9	SIBIU/Sound	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.8×27.7	
	◇下に書き込み：H.C. SIBIU-Sound Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.84-85					
10	BALI/Terevision	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.8×27.8	
	◇下に書き込み：H.C. BALI-Terevision Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.90-91					
11	LIDO/Telephone	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.8×27.8	
	◇下に書き込み：H.C. LIDO-Telephone Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.96-97					
12	TIRGU JIU/Exchange	1989 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、紙			19.7×27.6	
	◇下に書き込み：H.C. TIRGU JIU-Exchange Yo. Yamamoto '89 ※M-37 『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』 pp.102-103					
86	私家本『TUGUMI つぐみ』	1989			20.1×13.0×2.5	作者蔵
	◇表題：渡辺和雄、表題：大家利夫*『TUGUMI』(吉本ばなな著、坂川栄治装丁、中央公論社、1989年)を改装したもの*全7部のうち6					
87	ポートフォリオ『One Christmas』	1990			31.4×24.6×1.5	作者蔵
	◇表題：渡辺和雄、表題：大家利夫、刷版：山川康弘、印刷：出原司、発行：ガレリア・グラフィカ *ケース、7葉(目次・奥付二折1、版画6)；奥付下に書き込み：A.P./Yo. Yamamoto/1990*限定40部、A.P. 5部、H.C. 5部*『あるクリスマス』(ルーマン・カポーティ著、村上春樹訳、文藝春秋、1989年)所収作品よりまとめたもの					
1	Baby	1990 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、グワッシュ、紙			19.7×11.8	
	◇下に書き込み：A.P. Baby Yo. Yamamoto '90 ※M-44 『あるクリスマス』 p.5					
2	Air	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙			19.8×11.7	
	◇下に書き込み：A.P. Air Yo. Yamamoto '90 ※M-44 『あるクリスマス』 p.32					
3	Radio	1990 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、グワッシュ、紙			19.8×11.8	
	◇下に書き込み：A.P. Radio Yo. Yamamoto '90 ※M-44 『あるクリスマス』 p.40					
4	Christmas	1990 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、グワッシュ、紙			19.8×11.9	
	◇下に書き込み：A.P. Christmas Yo. Yamamoto '90 ※M-44 『あるクリスマス』カバー p.34					
5	Party	1990 ソフトグランド・エッチング、アクアチント、グワッシュ、紙			17.8×23.8	
	◇下に書き込み：A.P. Party Yo. Yamamoto '90 ※M-44 『あるクリスマス』 pp.48-49					

No	作品名 備考	制作年 技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
6	Dance ◇下に書き込み:A.P. Dance Yo. Yamamoto '90 ※M-44 『あるクリスマス』p50-51p,34	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	17.8×23.7	
8	ポートフォリオ『Folklore』 ◇表題: 渡邊和雄、表題: 大家利夫、刷: 山川康弘、印刷: 出原司、発行: ガレリア・グラフィカ *ケース2種、7葉(目次1、版画5、奥付1); 奥付下に書き込み:A.P. Yo. Yamamoto '90 *限定20部、A.P. 3部、H.C. 2部*(うち1部は特装版)M-42「我らの時代のフォークロアー高度資本主義前史」所収作品をまとめたもの	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	42.3×36.6×2.8	作者蔵
1	HE ◇下に書き込み:A.P. HE Yo. Yamamoto '90 ※M-42 「我らの時代のフォークロアー高度資本主義前史」p.22	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	23.8×19.9	
2	HE and DOG ◇下に書き込み:A.P. HE and DOG Yo. Yamamoto '90 ※M-42 「我らの時代のフォークロアー高度資本主義前史」p.28	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	23.7×11.9	
3	Mr and Miss CLEAN ◇下に書き込み:A.P. Mr and Miss CLEAN Yo. Yamamoto '90 ※M-42 「我らの時代のフォークロアー高度資本主義前史」p.28 p.26	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	23.8×19.9	
4	FRIENDS ◇下に書き込み:A.P. FRIENDS Yo. Yamamoto '90 ※M-42 「我らの時代のフォークロアー高度資本主義前史」p.30	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	23.8×19.9	
5	SHE ◇下に書き込み:A.P. SHE Yo. Yamamoto '90 ※M-42 「我らの時代のフォークロアー高度資本主義前史」p.32	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	23.8×19.8	
9	ポートフォリオ『A Christmas Memory』 ◇表題: 渡邊和雄、表題: 大家利夫、刷: 赤川版画工房、印刷: 出原司、発行: ガレリア・グラフィカ *ケース、14葉(目次1、版画12、奥付1); 奥付下に書き込み:a.p. Yo. Yamamoto '91 *限定40部、A.P. 5部、H.C. 5部*『クリスマスの思い出』(トーラー・マン・カポーティ著、村上春樹訳、文藝春秋、1990年)所収作品よりまとめたもの	1991 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	20.7×17.8×2.2	作者蔵
1	family ◇下に書き込み:A.P. family Yo. Yamamoto '91 ※M-75 『クリスマスの思い出』カバーp.5	1991 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	10×8	
2	november ◇下に書き込み:A.P. november Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.9	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	10×8	
3	kitchen ◇下に書き込み:A.P. kitchen Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.13	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	9.9×7.9	
4	pecan ◇下に書き込み:A.P. pecan Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.21	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	10×8	
5	rose pink ◇下に書き込み:A.P. rose pink Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.27	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	9.9×8	
6	waltz ◇下に書き込み:A.P. waltz Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.41	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	10×7.9	
7	tear ◇下に書き込み:A.P. tear Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.45	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	9.9×8	
8	Christmas tree ◇下に書き込み:A.P. Christmas tree Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.53	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	10×8	
9	angel ◇下に書き込み:A.P. angel Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.57	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	10×8	
10	present ◇下に書き込み:A.P. present Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.61	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	10×8	
11	kite ◇下に書き込み:A.P. kite Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.67	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	10×8	
12	letter ◇下に書き込み:A.P. letter Yo. Yamamoto '90 ※M-75 『クリスマスの思い出』p.71	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	10×8	
10	ポートフォリオ『Le Bestiaire, ou Cortège d'Orphée d'Apollinaire』 ◇表題: 渡邊和雄、表題: 大家利夫、刷版: 玉虫貞夫、印刷: 出原司、発行: ガレリア・グラフィカ *ケース、表紙、6葉(版画5、奥付1); 奥付中央に書き込み:A.P. Yo. Yamamoto '91 *限定40部、A.P. 5部、H.C. 5部*『アポリネール動物詩集』(アポリネール著、窪田般彌訳、評論社、1991年)よりまとめたもの	1991 ソフトグランド・エッチング、紙	27.2×34.4×1.5	作者蔵
表紙				
1	Le chat [ねこ] ◇下に書き込み:A.P. Yo. Yamamoto '91 ※M-113 『アポリネール動物詩集』p.17	1990 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	17.4×23.6	
2	Le dauphin [いるか] ◇下に書き込み:A.P. Yo. Yamamoto '91 ※M-113 『アポリネール動物詩集』p.9	1991 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	17.4×23.6	

No.	作品名	備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者	No.	作品名	備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
3	L'écrevisse [ざりがに]	1991 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み:A.P. Yo. Yamamoto '91 *M-113『アボリネール動物詩集』p.11	1991	ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	17.4×23.6		[文章-2] [文章-3]	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 28/40 Yo.yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.14, p.16 1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 28/40 Yo.yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.28, p.30	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 28/40 Yo.yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.32	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 28/40 Yo.yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.32	24.6×17.6		
4	La colombe [はと]	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み:A.P. Yo. Yamamoto '91 *M-113『アボリネール動物詩集』p.21	1991	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	17.4×23.6							24.7×17.7	
5	La chèvre du Thibet [チベットヤギ]	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、金彩、紙 17.4×23.6 ◇下に書き込み:A.P. Yo. Yamamoto '91 *M-113『アボリネール動物詩集』p.5	1991	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、金彩、紙	17.4×23.6		奥付	1996 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み: 28/40 Yo.yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.32	1996 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み: 28/40 Yo.yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.32	1996 ソフトグランド・エッティング、紙 ◇下に書き込み: 28/40 Yo.yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.32	19.7×21.2		
91	ポートフォリオ『ANNE OF GREEN GABLES』	1992 ◇表題: 渡邊和雄、表題: 大家利夫、刷版: 玉虫貞夫、印刷: 出原司、発行: ガレリア・グラフィカ *ケース、12葉(目次1、版画10、奥付1); 奥付下に書き込み: A.P. Yo. Yamamoto '92 *限定40部、A.P. 5部、H.C. 5部 *『完訳 赤毛のアン』(M. モンゴメリー著、掛川恭子訳、講談社、1991年)よりまとめたもの	1992		31.3×27.7×1.5	作者蔵	91	ポートフォリオ『JAMES JOYCE ULYSSES THE CYCLOPS』	1996 ◇表題: 渡邊和雄、表題: 大家利夫、刷版: 玉虫貞夫 *ケース、8葉(扉1、版画6、奥付1); 奥付下に書き込み: 5/30 Yo. Yamamoto '96 *限定30部、A.P. 10部、H.C. 10部 *『ユリシーズ 12』(ジェイムス・ジョイス著、柳瀬尚紀訳、河出書房新社、1996年)所収作品をまとめたもの	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.17	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.33	25.3×20.0×1.4	ガレリア・グラフィカ
1	Snow Queen	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 16.6×13.8 ◇下に書き込み: A.P.Snow Queen Yo. Yamamoto '92 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』カバー・表紙	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	16.6×13.8		1	Says I	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 Says I Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.17	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 Says I Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.17	14.8×9.8		
2	Lake of Shining Waters	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 14.8×9.8 ◇下に書き込み: A.P. Lake of Shining waters Yo. Yamamoto '91 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』口絵	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.8×9.8		2	a chara	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 a chara Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.33	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 a chara Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.33	14.9×9.9		
3	Marilla	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 17.8×9.7 ◇下に書き込み: A.P.Marilla Yo. Yamamoto '92 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』p.12	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	17.8×9.7		3	the dog	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 the dog Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.49	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 the dog Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.49	14.8×10		
4	Anne	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 14.7×9.8 ◇下に書き込み: A.P.Anne Yo. Yamamoto '92 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』p.23	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.7×9.8		4	that one	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 that one Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.65	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 that one Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.65	14.9×10		
5	White Way of Delight	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 14.7×9.7 ◇下に書き込み: A.P.White Way of Delight Yo. Yamamoto '92 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』p.35	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.7×9.7		5	gob	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 gob Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.81	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 gob Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.81	14.8×9.8		
6	Kindred Spirit	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 14.8×9.8 ◇下に書き込み: A.P.Kindred Spirit Yo. Yamamoto '92 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』p.91	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.8×9.8		6	OW!	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 OW! Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.97	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 5/30 OW! Yo.yamamoto '96*M-262『ユリシーズ 12』p.97	14.8×9.9		
7	Diana	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 14.7×9.7 ◇下に書き込み: A.P.Diana Yo. Yamamoto '92 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』p.195	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.7×9.7		95	MY FEEDER LIKES TRAVELLING	1989 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '89*M-37『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』(中公文庫、1999年7月)カバー	1989 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '89*M-37『ルーカス・クラナッハの飼い主は旅行が好き』(中公文庫、1999年7月)カバー	21.3×30.5	作者蔵	
8	Mrs.Allan	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 14.8×9.7 ◇下に書き込み: A.P.Mrs.Allan Yo. Yamamoto '92 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』p.267	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.8×9.7		96	馬を愛した男	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 馬を愛した男 Yo. Yamamoto '90*M-74『馬を愛した男』カバー	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 馬を愛した男 Yo. Yamamoto '90*M-74『馬を愛した男』カバー	22.0×53.2	作者蔵	
9	Matthew	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 14.7×9.8 ◇下に書き込み: A.P. Matthew Yo. Yamamoto '92 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』p.383	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.7×9.8		97	Jacques Prévert	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇画面下に書き込み: Jacques Prévert Yo. Yamamoto '90*M-93『プレヴェール詩集』カバー	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇画面下に書き込み: Jacques Prévert Yo. Yamamoto '90*M-93『プレヴェール詩集』カバー	20.0×42.8	作者蔵	
10	Green Gables	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 14.8×9.7 ◇下に書き込み: A.P.Green Gables Yo. Yamamoto '92 *M-52『完訳 赤毛のアンシリーズ1 赤毛のアン』p.395	1992	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.8×9.7		98	読書する女	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 読書する女 Yo. Yamamoto '90*M-81『婦人公論』1991年1月号表紙、中央公論社 *M-273『女』p.3	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 読書する女 Yo. Yamamoto '90*M-81『婦人公論』1991年1月号表紙、中央公論社 *M-273『女』p.3	21.8×11.0	作者蔵	
92	ポートフォリオ『Celtic Myth, Folklore and Fairy Tales』	1993 ◇表題: 渡邊和雄、刷版: 玉虫貞夫、印刷: 出原司、発行: 町田市立国際版画美術館 *ケース、4葉(扉1、版画2、奥付1); 奥付下に書き込み: A.P. Yo. Yamamoto '93 *町田市立国際版画美術館で開催されたワークショップで制作したもの	1993		39.4×30.0×1.0	作者蔵	99	赤毛のアンの贈り物	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 赤毛のアンの贈り物 Yo. Yamamoto '91 *M-112『赤毛のアンの贈り物 Anne』カバー	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 赤毛のアンの贈り物 Yo. Yamamoto '91 *M-112『赤毛のアンの贈り物 Anne』カバー	26.9×39.8	作者蔵	
1	The Shepherd of Myddvai	1993 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 21.8×11.3 ◇下に書き込み: A.P.The Shepherd of Myddvai Yo. Yamamoto '93	1993	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	21.8×11.3		100	E. Satie	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇Fに書き込み: E. Satie Yo. Yamamoto '91*M-132『サティ弾きの安息日』カバー	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇Fに書き込み: E. Satie Yo. Yamamoto '91*M-132『サティ弾きの安息日』カバー	16.0×31.8	作者蔵	
2	The Horned Women	1993 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 11.3×21.8 ◇下に書き込み: A.P.The Horned Women Yo. Yamamoto '93	1993	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	11.3×21.8		101	Calender	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: Calender Yo. Yamamoto '91*M-89『妊娠カレンダー』カバー	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: Calender Yo. Yamamoto '91*M-89『妊娠カレンダー』カバー	22.0×36.3	作者蔵	
93	ポートフォリオ『白雪姫』	1996 ◇表題: 渡邊和雄、表題: 大家利夫、発行: エディション・クラナッハ *ケース、10葉(扉1、版画5、文字3、奥付1); 限定40部 *『白雪姫』(高津美保子著、ほるる出版、1992年)所収作品よりまとめたもの	1996			作者蔵	102	Shuji Terayama	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: Shuji TeRayama Yo. Yamamoto '92*M-158『思い出のなかの寺山修司』カバー	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: Shuji TeRayama Yo. Yamamoto '92*M-158『思い出のなかの寺山修司』カバー	22.0×36.2	作者蔵	
	屏	1996 ソフトグランド・エッティング、紙 19.8×21.2 ◇M-147『白雪姫』p.1	1996	ソフトグランド・エッティング、紙	19.8×21.2		103	ザ・シンギング	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: ザ・シンギング Yo. Yamamoto '92 *M-130『ザ・シンギング』カバー	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: ザ・シンギング Yo. Yamamoto '92 *M-130『ザ・シンギング』カバー	22.0×36.4	作者蔵	
	1	針しごと	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 19.7×21.2 ◇下に書き込み: 28/40 針しごと Yo. Yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.3	1996	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	19.7×21.2		104	ドリーム・ハウス	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '92 *M-148『ドリーム・ハウス』表紙	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '92 *M-148『ドリーム・ハウス』表紙	21.9×36.4	作者蔵
	2	金のかがみ	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 19.7×21.2 ◇下に書き込み: 28/40 金のかがみ Yo. Yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.7	1996	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	19.7×21.2		105	母の影	1994 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 母の影 Yo. Yamamoto '94 *M-198『母の影』カバー	1994 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: 母の影 Yo. Yamamoto '94 *M-198『母の影』カバー	20.0×60.2	作者蔵
	3	白雪姫とかりうど	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 19.7×21.3 ◇下に書き込み: 28/40 白雪姫とかりうど Yo. Yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.11	1996	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	19.7×21.3		106	Hop, step, hop, step	1994 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: Hop, step, hop, step Yo. Yamamoto '94 *M-200『Alice In Wonderland』表紙・pp.4-5	1994 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: Hop, step, hop, step Yo. Yamamoto '94 *M-200『Alice In Wonderland』表紙・pp.4-5	29.7×40.87	作者蔵
	4	どくりんご	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 19.7×21.2 ◇下に書き込み: 28/40 どくりんご Yo. Yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.25	1996	ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	19.7×21.2		107	Weekend	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: Weekend Yo. Yamamoto '96 *M-266『ウイークエンド』カバー	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇下に書き込み: Weekend Yo. Yamamoto '96 *M-266『ウイークエンド』カバー	22.0×36.3	作者蔵
	5	王子と白雪姫	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 19.7×21.2 ◇下に書き込み: 28/40 王子と白雪姫 Yo. Yamamoto '96*M-147『白雪姫』p.	1996</									

No.	作品名 備考	制作年 技法・材質	寸法(cm)	所蔵者	No.	作品名 備考	制作年 技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
111	雪 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '98*M-307『はなうた巡礼』p.5	1998 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	20.0×15.8	作者蔵	138	笑いと忘却の書 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto *M-135『笑いと忘却の書』カバー	1992 アクリルコンテ、キャンバス	27.5×52.5	個人蔵
112	怪鳥艇(上) ◇右下に署名: Yo. Yamamoto 2000 *M-309『怪鳥艇』上 カバー	2000 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	22.0×36.4	作者蔵	139	別れのワルツ ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '93 *M-172『別れのワルツ』カバー	1993 アクリル、グワッシュ、キャンバス	23.0×40.0	作者蔵
113	デューク ◇下に書き込み: デューク Yo. Yamamoto 2000 *M-320『デューク』カバー	2000 ソフトグランド・エッティング、紙	12.0×16.0	作者蔵	140	裏切られた遺言 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-217『裏切られた遺言』カバー	1994 アクリル、グワッシュ、キャンバス	31.0×40.0	作者蔵
114	鼻ぐまのイツル(アンダ・ソロ) ◇下に書き込み: 鼻ぐまのイツル(アンダ・ソロ) Yo. Yamamoto 2001*M-337『ケツアル島の館』pp12-13	2001 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	15.8×20.0	作者蔵	141	無知 ◇下に書き込み: 無知 Yo. Yamamoto 2001 *M-329『無知』カバー	2001 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	22.0×36.5	作者蔵
115	F.Scott Fitzgerald ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '96*M-338『本の話 絵の話』	1996 ソフトグランド・エッティング、紙	10.7×7.2	作者蔵	142	TOM WAITS ◇下に書き込み: I / V TOM WAITS Yo. Yamamoto '89 *M-181『人物画』p.5	1989 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	20.0×11.3	作者蔵
116	TUGUMI ◇下に書き込み: TUGUMI Yo. Yamamoto '89 *M-36『TUGUMI つぐみ』カバー	1989 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	18.0×44.5	作者蔵	143	Buñuel ◇下に書き込み: Buñuel Yo. Yamamoto '91 *M-181『人物画』p.23	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	15.0×10.0	作者蔵
117	in a little wooden cottage ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '83*M-ポートフォリオ『I Remember Granpa』Scene 1	1988 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	19.8×12.5	作者蔵	144	Pièvert ◇下に書き込み: Pièvert Yo. Yamamoto '92 *M-136『リテラール』1 1992年夏号表紙	1992 ソフトグラン・エッティング、グワッシュ、紙	22.0×36.2	作者蔵
118	Saturday night supper ◇署名等なし*M-27『おじいさんの思い出』p.20	1988 ソフトグランド・エッティング、紙	13.0×18.0	作者蔵	145	ANTONIN ARTAUD ◇下に書き込み: ANTONIN ARTAUD Yo. Yamamoto '93 *M-136『リテラール』6 1993年秋号表紙	1993 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	22.0×36.2	作者蔵
119	in a dream ◇署名等なし*M-27『おじいさんの思い出』p.44	1988 ソフトグランド・エッティング、紙	18.3×13.7	作者蔵	146	KANTOR ◇下に書き込み: KANTOR Yo. Yamamoto '94 *M-136『リテラール』11 1994年冬号表紙	1994 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	22.0×36.4	作者蔵
120	Christmas ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '90*M-44『あるクリスマス』カバー	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	20.0×12.0	作者蔵	147	Lee Miller ◇下に書き込み: Lee Miller Yo. Yamamoto '90 *M-181『人物画』p.75	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.8×9.9	作者蔵
121	Baby ◇右下に署名: Yo. Yamamoto *M-44『あるクリスマス』p.5	1989 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	20.0×11.9	作者蔵	148	踊る女 -コレット-	1997 ソフトグランド・エッティング、グワッシュm紙 ◇下に書き込み: 踊る女 -コレット- Yo. Yamamoto '98 *M-295『女・女』p.57	22.0×11.3	作者蔵
122	family ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '90*M-44『クリスマスの思い出』カバー・p.5	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	10.0×8.0	作者蔵	149	Lute ◇左下に書き込み: Shakespear's Sonnets Lute; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』カバー	1994 ソフトグランド・エッティング、紙	36.0×30.0	作者蔵
123	tear ◇書き込みなし*M-75『クリスマスの思い出』p.45	1990 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、グワッシュ、紙	9.9×8.0	作者蔵	150	: Shakespear's Sonnet ◇左下に書き込み: A.P. : Shakespear's Sonnets; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』口絵	1994 ソフトグランド・エッティング、紙	30.0×36.0	作者蔵
124	angel ◇書き込みなし*M-75『クリスマスの思い出』p.57	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	10.0×8.0	作者蔵	151	Sonnet 38-92 ◇左下に書き込み: A.P. : Sonnet38 Sonnet 92; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』	1994 ソフトグランド・エッティング、紙	36.0×30.0	作者蔵
125	ドン・キホーテ ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '90*M-63『世界の文学 1-古典文学集』函*『Lの贈り物』(集英社、1991年)pp.10-15	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	39.6×42.8	作者蔵	152	Sonnet 39 ◇左下に書き込み: A.P. Sonnet 39; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』	1994 ソフトグランド・エッティング、紙	36.0×30.0	作者蔵
126	夜間飛行 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '90*M-78『世界の文学 8-フランスIII』函*『Lの贈り物』(集英社、1991年)pp.48-53	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	39.7×42.7	作者蔵	153	Sonnet 99 ~ 123 ◇左下に書き込み: A.P. Sonnet 99 Sonnet 123; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』	1994 ソフトグランド・エッティング、紙	36.0×30.0	作者蔵
127	異邦人 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '90*M-60『世界の文学 9-フランスIV』函*『Lの贈り物』(集英社、1991年)pp.54-59	1990 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	39.5×43.0	作者蔵	154	Sonnet 100 ~ 101 ◇左下に書き込み: A.P. Sonnet 100 Sonnet 101; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』	1994 ソフトグランド・エッティング、紙	36.0×30.0	作者蔵
128	変身 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '89*M-45『世界の文学 12-ドイツIII・中欧・東欧・イタリア』函*『Lの贈り物』(集英社、1991年)pp.72-79	1989 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	40.0×43.0	作者蔵	155	Sonnet 104 ~ 103 ◇左下に書き込み: A.P. Sonnet 104 Sonnet 103; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』	1994 ソフトグランド・エッティング、紙	36.0×30.0	作者蔵
129	砂の本 ◇右下に署名: Yo. Yamamoto '89*M-47『世界の文学 19-ラテン・アメリカ』函*『Lの贈り物』(集英社、1991年)pp.114-119	1989 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	39.9×43.0	作者蔵	156	Sonnet 126 ◇左下に書き込み: A.P. Sonnet 126; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』	1994 ソフトグランド・エッティング、紙	36.0×30.0	作者蔵
130	本を持った悪魔 ◇左下に書き込み: 本を持った悪魔/Yo. Yamamoto '92 *M-145『兵士の物語』PP.4-5	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	30.0×40.0	作者蔵	157	Sonnet 128-127 ◇左下に書き込み: A.P. Sonnet 128 Sonnet 127; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』	1994 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙	36.0×30.0	作者蔵
131	空飛ぶ馬車 ◇右下に書き込み: 空飛ぶ馬車/Yo. Yamamoto '92*M-145『兵士の物語』PP.8-9	1992 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	30.0×40.0	作者蔵	158	Sonnet 51-130 ◇左下に書き込み: A.P. Sonnet 15 Sonnet 130; 右下に署名: Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』	1994 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、紙	36.0×30.0	作者蔵
132	Finnegans Wake 1 ◇下に書き込み: Finnegans Wake 1 Yo. Yamamoto '91*M-108『フィネガンズ・ウェイク』I・II カバー*『RAISIN PAN PARADE PARADISE』1976と同版・部分	1991 ソフトグランド・エッティング、アクアチント、グワッシュ、紙	32.0×58.0	作者蔵	159	Sonnet 131 after H. Rousseau ◇左下に書き込み: A.P. Sonnet 131 after H.Rousseau; Yo. Yamamoto '94 *M-191『シェイクスピアのソネット』	1994 ソフトグランド・エッティング、紙	36.0×30.0	作者蔵
133	Finnegans Wake 2 ◇下に書き込み: Finnegans Wake 2 Yo. Yamamoto '91*M-174『フィネガンズ・ウェイク』III・IV カバー*『DELUXE, Deluxe』1976と同版・部分	1991 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	32.0×61.0	作者蔵	160	悲しみよ、とどまれ—After N. Hilliard ◇下に書き込み: A.P. 悲しみよ、とどまれ After N. Hilliard Yo. Yamamoto '93	1993 ソフトグランド・エッティング、エンボス、リンシード・オイル、紙	59.7×44.4	作者蔵
134	Joyce and Dog ◇下に書き込み: Joyce and Dog Yo. Yamamoto '96 *M-259『ユリシーズのダブリン』カバー	1996 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.8×10.0	作者蔵	161	流れよ、わが涙—After S. Digby ◇下に書き込み: A.P. 流れよ、わが涙 After S.Digby Yo. Yamamoto '93	1993 ソフトグランド・エッティング、エンボス、リンシード・オイル、紙	59.8×44.3	作者蔵
135	Calypso ◇下に書き込み: Calypso Yo. Yamamoto '97 *M-285『ユリシーズ 4 5 6』p.17	1997 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	15.0×10.0	作者蔵	162	【シェイクスピアのソネット】特装函入 *ケース、布、版画159葉*M-191『シェイクスピアのソネット』(ウィリアム・シェイクスピア著、小川島雄志訳、文藝春秋、1994年)所取作品をまとめたもの デザイン: 渡辺和雄	1995	32.4×26.0×14.0	作者蔵
136	The Lotus Eaters ◇下に書き込み: The Lotus Eaters Yo. Yamamoto '97 *M-285『ユリシーズ 4 5 6』p.65	1997 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.9×10.0	作者蔵	163	【シェイクスピアのソネット】特装本 *限定12部、E.A. 1部、H.C. 1部*M-191『シェイクスピアのソネット』(ウィリアム・シェイクスピア著、小川島雄志訳、文藝春秋、1994年)所取作品をまとめたもの 製作: 大家利夫	1995	37.2×28.2×6.0	作者蔵
137	Hades ◇下に書き込み: Hades Yo. Yamamoto '97 *M-285『ユリシーズ 4 5 6』p.97	1997 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙	14.9×10.0	作者蔵	164	参考資料 特装本『シェイクスピアのソネット』特装本のための手押し用金型*特装本を製本する際に大家利夫によって使用された道具 After~我々はどこから来たか?〈光の大戦〉	1996 ソフトグランド・エッティング、雁皮刷、グワッシュ、紙	40.0×42.7	作者蔵

No.	作品名	備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者	No.	作品名	備考	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
165	After-我々とは何か? <光の大地>	◇下に書き込み:A.P. After 我々はどこから来たか? Yo. Yamamoto '96*「光の大地」1~12『毎日新聞』1995年10月1日~10月13日	1996	ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、グワッシュ、紙	40.0×42.7	作者蔵	192	賞 模型(かたち)	1999 油土、プラモデル	17.0×8.0×8.0	作者蔵		
166	After-我々はどこへ行くのか? <光の大地>	◇下に書き込み:A.P. After 我々とは何か? Yo. Yamamoto '96*「光の大地」37~48『毎日新聞』1995年11月7日~11月17日	1996	ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、グワッシュ、紙	39.7×42.7	作者蔵	193	賞 模型(いろ)	1999 紙粘土	14.0×7.0×7.0	作者蔵		
167	After-黄色いキリスト <光の大地>	◇下に書き込み:A.P. After 我々はどこへ行くのか? Yo. Yamamoto '96*「光の大地」85~96『毎日新聞』1995年12月27日~1996年1月8日	1996	ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、グワッシュ、紙	40.0×42.7	作者蔵	194	FAUST 第一部一幕	1999 ソフトグランド・エッチング 雁皮刷、紙	44.8×59.9	作者蔵		
168	光の大地	◇下に書き込み:光の大地 Yo. Yamamoto '96 *aM-271『光の大地』カバー	1996	ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、グワッシュ、紙	21.9×36.2	作者蔵	195	FAUST 第一部二幕	1999 ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、紙	44.7×59.8	作者蔵		
169	作曲家名リスト <音楽のつましい願い>	◇右下に署名:Yo. Yamamoto '97	1997	ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、紙	22.0×36.0	作者蔵	196	FAUST 第一部三幕	1999 ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、紙	45.0×59.7	作者蔵		
170	GABRIEL FAURÉ <音楽のつましい願い>	◇下に書き込み:A.P. GABRIEL FAURÉ Yo. Yamamoto '97	1997	ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、紙	22.0×36.0	作者蔵	197	FAUST 第二部一幕	1999 ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、紙	45.0×60.0	作者蔵		
171	GABRIEL FAURÉ [ガブリエル・フォーレ] <音楽のつましい願い>	◇左下に書き込み:GABRIEL FAURÉ Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	198	FAUST 第二部二幕	1999 ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、紙	44.8×60.0	作者蔵		
172	MIKALOJUS ČIURLIONIS [ミカラス・チュルリョニス] <音楽のつましい願い>	◇左下に書き込み:MIKALOJUS ČIURLIONIS/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	199	FAUST 第二部四幕五幕	1999 ソフトグランド・エッチング、雁皮刷、紙	68.0×82.8	作者蔵		
173	FREDERICK DELIUS [フレデリック・ディーリアス] <音楽のつましい願い>	◇左下に書き込み:FREDERICK DELIUS/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	200	FAUST [1]	1999 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	25.9×42.0	作者蔵		
174	KODÁLY ZOLTÁN [コダーリ・ゾルターン] <音楽のつましい願い>	◇右下に書き込み:KODÁLY ZOLTÁN/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	201	FAUST [2]	2000 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	26.0×41.9	作者蔵		
175	CARLOS CHÁVEZ [カルロス・チャベス] <音楽のつましい願い>	◇右下に書き込み:CARLOS CHÁVEZ/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	202	ファウスト一開幕前	2000 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	23.4×29.0	作者蔵		
176	АРАМ ХАЧАТУРЯН [アラム・ハチャタリヤン] <音楽のつましい願い>	◇左下に書き込み:АРАМ ХАЧАТУРЯН/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	203	ライプツィヒのアウエルバッハ地下酒場	2000 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	22.2×43.2	作者蔵		
177	DARIUS MILHAUD [ダリウス・ミヨー] <音楽のつましい願い>	◇左下に書き込み:DARIUS MILHAUD/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、紙	161.0×250.5	作者蔵	204	ワルブルギスの夜の夢オペロンとタイチニアの金婚式	2000 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	14.5×60.0	作者蔵		
178	KURT WEILL [クルト・ヴァイル] <音楽のつましい願い>	◇右下に書き込み:KURT WEILL/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、紙	161.0×250.5	作者蔵	205	大広間一仮装舞踏会	2000 ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	44.8×41.0	作者蔵		
179	山川耕作 <音楽のつましい願い>	◇左下に書き込み:山川耕作/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	206	Faust Erster Teil [ファウスト第一部]	2000 アクリル、ジェッソ、バステル、和紙	200.6×274.5	作者蔵		
180	LEOŠ JANÁČEK [レオシュー・ヤナーチェク] <音楽のつましい願い>	◇左下に書き込み:LEOŠ JANÁČEK/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	207	Faust Zweiter Teil [ファウスト第二部]	2000 アクリル、ジェッソ、バステル、和紙	200.6×274.5	作者蔵		
181	KOMITAC [コミタス] <音楽のつましい願い>	◇右下に書き込み:KOMITAC/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	208	ポートフォリオ『ゲーテのファウスト』	2000	52.4×35.4×4.6	ガレリア・グラフィカ		
182	HUGO WOLF [フーゴ・ヴォルフ] <音楽のつましい願い>	◇左下に書き込み:HUGO WOLF/Yo. Yamamoto '98	1998	ソフトバステル、和紙	161.0×250.5	作者蔵	1	表題:波瀬和慶[波瀬和慶]、表紙:大家利夫、刷版:玉虫貞夫、葉師寺章雄、発行:ガレリア・グラフィカ					
183	Sérade - Barcarolle [セレナードー舟歌]	◇下に書き込み:Sérade - Barcarolle Yo. Yamamoto '98 *M-297『エンジェルズ・アイ』pp.16-17	1998	ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	14.0×38.7	作者蔵	2	*ケース、底、15葉(中厚1、版面13葉19点、奥付1)、別添手彩色画2葉;奥付下に書き込み:12/30/Yo. Yamamoto *銀定30部、A.P.2部、H.C.3部					
184	Veseli Se O Maria [マリアはよろこぶ]『エンジェルズ・アイ』pp.68-69 1998	◇下に書き込み:Veseli Se O Maria Yo. Yamamoto '98 *M-297『エンジェルズ・アイ』pp.68-69	1998	ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	14.0×38.5	作者蔵	3	中原	2000 ソフトグランド・エッチング、紙	50×65.5			
185	Pati Patapan [パティバタパン]『エンジェルズ・アイ』pp.72-73 1998	◇下に書き込み:Pati Patapan Yo. Yamamoto '98 *M-297『エンジェルズ・アイ』pp.72-73	1998	ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	14.0×38.6	作者蔵	4	*M-319『総本ファウスト』p.3 [着彩]					
186	Come Again [帰っておいで、私の愛]	◇下に書き込み:Come Again Yo. Yamamoto 2000 *M-322『エンジェルズ・ティアーズ』pp.12-13	2000	ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	14.0×38.8	作者蔵	5	2000 ソフトグランド・エッチング、紙	50×65.5				
187	浜千鳥	◇下に書き込み:浜千鳥 Yo. Yamamoto 2000 *M-322『エンジェルズ・ティアーズ』pp.56-57	2000	ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	14.0×38.8	作者蔵	6	*M-319『総本ファウスト』p.11 [着彩]					
188	Pie Jesu [ピエ・イエス]	◇下に書き込み:Pie Jesu Yo. Yamamoto 2000 *M-322『エンジェルズ・ティアーズ』pp.80-81	2000	ソフトグランド・エッチング、グワッシュ、紙	14.1×38.8	作者蔵	7	2000 ソフトグランド・エッチング、紙	50×65.5				
189	浮城	1999 和紙、顔料、鉄棒、石、白砂;椅子(石、木)3脚;机(石、木)2台	230.7×240.0×370.0	作者蔵			8	*M-319『総本ファウスト』pp.12-13 [着彩]					
190	Lantern Car 薫	◇後部に署名:Yo. Yamamoto	2000 和紙、FRP、電気自動車	388.0×170.0×187.0	作者蔵		9	2000 ソフトグランド・エッチング、紙	50×65.5				
191	薰 スケッチ	1999 鉛筆、グワッシュ、紙	25.3×32.4	作者蔵			10	*M-319『総本ファウスト』pp.44 [着彩]					
							11	2000 ソフトグランド・エッチング、紙	50×65.5				
							12	*M-319『総本ファウスト』pp.55-56 [着彩]					
								2000 ソフトグランド・エッチング、紙	50×65.5				

書斎・ファウストとメフィスト ◇下に書き込み 12/30 書斎・ファウストとメフィスト Yo. Yamamoto 2000	*M-319『絵本ファウスト』pp.58-61 [着彩] 2000 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 *M-319『絵本ファウスト』p.11	44.7×20.1
エーゲ海の岩場の多い入り江 ◇下に書き込み 12/30 エーゲ海の岩場の多い入り江 Yo. Yamamoto 2000	*M-319『絵本ファウスト』p.44 参考資料ポートフォリオ『ゲーテのファウスト』のための真鍮彫刻金版 *ケースを表本する際に大家利夫によって使われた道具	44.7×26.5 個人蔵
209 池澤夏樹「静かな大地」のための銅版画より『朝日新聞』2001年6月12日～	2001 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇各作品下に書き込み [タイトル] Yo.	6.2×8.2
210 表参道 ルイ・ヴィトン アートワーク プロジェクトより 参考資料 銅版	2001 ソフトグランド・エッティング、グワッシュ、紙 ◇各作品下に書き込み [タイトル] Yo. Yamamoto 2001	10×10
Honest Oroshi, Papa Aid, A Birth, To the Park, シェイクスピアのソネットより Lute, Shakespeare's Sonnet [大], 38, 126, 128, 130, 131		

注 収は原則としてイメージサイズまたはブレードサイズの大きいほうを採ることとし、不定形なものはシートサイズ採り

5.美術百科 「この人のこの一点」の巻 コレクションによる全館展示

会休主会観印刷物
期：2002年11月12日(火)～2003年4月6日(日)
日：月曜日(祝日の場合は翌日)12/28～1/4 および1/27～2/7 は休館
催：和歌山県立近代美術館
場：全展示室
料：一般310(250) 大学生210(160) 高校生以下、65才以上、障害者手帳等保持者無料
案内はがき
ポスター(B2判)
出品目録(B4判)
担当学芸員：浜田拓志、寺口淳治、奥村泰彦、井上芳子、植野比佐見、奥村一郎、宮本久宣
趣旨：当館のコレクションをさまざまな視点から紹介するシリーズの第1回目として、コレクションの核となっている作家の作品から一点
選び、作家と作品についての解説とともに紹介した。

関連事業：「祝日は、講演会。」と題し、会期中の祝日に当館学芸員による講演会を開催した。

1. 11月23日(勤労感謝の日)
【洋画と日本画】和歌山ゆかりの作家と日本近代美術の形成期
講師・宮本久宣
2. 12月23日(天皇誕生日)
【制作】「作品」の誕生をめぐるいきさつ
講師・植野比佐見
3. 1月13日(成人の日)
【この人】田中恭吉がすごした最後の冬についての考察
講師・井上芳子
4. 2月11日(建国記念の日)
【この一点】川口軌外《少女と貝殻》について
講師・奥村泰彦
5. 3月21日(春分の日)
【近代】美術におけるモダニズムをめぐって
講師・寺口淳治

関連記事：「コレクションによる全館展示 美術百科「この人のこの一点」の巻」リビング和歌山、2002.11.16、6面
「県立近代美術館で始まる美術百科『この人のこの一点』の巻」わかやま新報、2002.11.16、6面
「美術百科「この人のこの一点」 ピカソや原勝四郎など紹介」紀伊民報、2002.11.16、5面
「学芸員が選ぶ「この人のこの一点」 館蔵品90点を解説 ピカソ、ムンク、ロスコ、田中恭吉、恩地孝四郎…」
朝日新聞、2002.12.21、27面
「「この人のこの一点」紹介」ニュース和歌山、2002.12.21、5面
「県ゆかりの作家 この一点 県立近代美術館 川口軌外ら88人の作品」読売新聞、2003.1.11、26面
「美術百科「この人のこの一点」の巻」 県立近代美術館で「わかやま新報、2003.1.15、4面



案内ハガキ



会場

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・材質	備考
1	神中 糸子	海岸風景	1888-92(明治21-25)	油彩、キャンバス	38.0×80.4	
2	高須 光治	自画像	1915(大正4)	油彩、板	45.4×37.7	
3	岸田 劾生	黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩、板	51.3×39.2	
4	五姓田 芳柳	相川龍藏守胤像／相川鍋次郎守正像	1887(明治20)	顔料、絹	127×40.3/128.2×40.4	株式会社 紀陽銀行 寄託
5	下村 観山	白描 麓障図	1910(明治43)	墨、絹	67.2×164.6	
6	土田 麥懶	梅ヶ畠村	1915(大正5)	顔料、絹	145×50.9	
7	秦 テルヲ	安來節の女たち	1920(大正9)頃	顔料、寒冷紗	121.5×40.5	
8	山口 八九子	橋立風景	1921(大正10)	顔料、絹	87×117	
9	川端 龍子	芭蕉翁	1923(大正12)	顔料、紙	71.9×84.3	
10	徳力 富吉郎	人形	1927(昭和2)	顔料、絹	40×51.4	
11	狩野 光雅	雨後	1936(昭和11)	顔料、絹	175×229.1	
12	中村 不折	白頭翁	1907(明治40)	油彩、キャンバス	200.2×136.6	株式会社 紀陽銀行 寄託
13	久本 信男	和服婦人	制作年不明	油彩、キャンバス	41.4×27.7	
14	石垣 栄太郎	街	1925(大正14)	油彩、キャンバス	126×91	
15	古賀 春江	海水浴	1922(大正11)	油彩、キャンバス	91.3×117	
16	保田 龍門	アンドレの首	1922(大正11)	ブロンズ	20.3×20.0×20.0	
17	建島 大夢	感に打たれた女	1932(昭和7)	ブロンズ	155×40×44	
18	高井 貞二	煙	1933(昭和8)	油彩、キャンバス	91.1×117.0	
19	佐伯 祐三	オプセルヴァトワール附近	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	73.2×91.8	
20	川口 軌外	少女と貝殻	1934(昭和9)	油彩、キャンバス	167.3×267.2	
21	木下 雅子	肘つく女	1929(昭和4)	油彩、キャンバス	72.8×61	
22	杉本 ヘンリー	カーメルハイルンド海辺	1937(昭和12)	油彩、キャンバス	80.6×106	
23	松田 文雄	老鍛冶屋	1940(昭和15)	油彩、キャンバス	162.0×94.5	
24	松本 索介	三人	1943(昭和18)	油彩、キャンバス	162.2×112.5	株式会社 紀陽銀行 寄託
25	木下 孝則	女優の像	1926(大正15)	油彩、キャンバス	91.2×72.9	
26	西村 伊作	下北山風景	1912-14(大正1-3)頃	油彩、キャンバス	72.8×91	受託作品
27	林 武	神戸風景	1924(大正13)	油彩、キャンバス	45.8×61	
28	萬 鐘五郎	湘南風景	1922(大正11)頃	油彩、キャンバス	33.3×46.0	
29	原 勝四郎	道化	1941(昭和16)	油彩、ボール紙	90.3×73.2	株式会社 紀陽銀行 寄託
31	林 康夫	人体	1950(昭和25)	陶	46×23×18.5	
32	香山 小鳥	愁	1913(大正2)	木版、紙	14×9.2	
33	田中 恭吉	糸はれゆく歡喜と悲愁	1915(大正4)	木版、紙	12.3×18.3	
34	戸張 孤雁	千住大橋の雨	1913(大正2)	木版、紙	49.3×36.1	
35	山本 鼎	野鶴	1912(大正元)	木版、紙	18.4×15.6	
36	橋口 五葉	髪梳ける女	1920(大正9)	木版、紙	44.7×34.5	
37	藤森 静雄	夜のビアノ	1914(大正3)	木版、紙	22.7×15.6	
38	恩地 孝四郎	サークス(ハーゲンベック・サークスの印象)	1933(昭和8)	木版、紙	44.7×35.2	
39	逸見 享	幸福な海女の群	1919(大正8)	木版、紙	22.9×18.5	
40	平川 清蔵	マンドリンを弾く少女	1926(大正15)	木版、紙	50×38.4	
41	杉本 義夫	玩具	1932(昭和7)	木版、紙	22.3×29.9	
42	永瀬 義郎	ある日の草人	1928(昭和3)	木版、紙	45.5×36	
43	長谷川 潔	木と村の小寺院	1959(昭和34)	エッチング、紙	51.5×38	
44	裕 伊之助	南仏の田舎娘	1928(昭和3)頃	木版、紙	40.9×38	
45	浜口 陽三	パリの屋根	1956(昭和31)	カラーメゾチント、紙	38.3×27.8×1.4	
46	ムンク、エドヴァルト	病める子	1896(明治29)	リトグラフ、紙	53.6×67.5	
47	ピカソ、パブロ	泣く女	1937(昭和12)	エッティング、アザチント、ドライポイント、紙	77.4×57	
48	ブラック、ジョルジュ	コンポジション(静物 I)	1911(昭和44)	エッティング、紙	57.1×38	
49	カンディンスキー、ワシリー	響き	1913(大正2)	木版／石版、紙	28.5×28×1.5(冊子)	
50	駒井 哲郎	海底の祭	1951(昭和26)	アクアチント、エッティング、紙	38×28.1	
51	ミロ、ジョアン	月の前の女と犬	1936(昭和11)	ステンシル、紙	65×50	
52	フォートリエ、ジャン	人質たちの習作	1942(昭和17)	エッティング、紙	67.8×51.3	
53	村井 正誠	[クリジフィ]	1947(昭和22)頃	油彩、カンヴァス	100.0×80.5	
54	綾嶋	鐵骨とクレーンと人と	1954(昭和29)	油彩、板	116.5×91.6	
55	オノサト トシノブ*	A-11	1957(昭和32)	油彩、キャンバス	116×91.2	
56	瑛 九	自転車	1956(昭和31)	油彩、キャンバス	50×60.8	
57	柳田 一穂	帰り路	1981(昭和56)	顔料、紙	193.8×166.5	
58	鈴木 治	馬	1984(昭和59)	陶	74.6×48.9×23	
59	吉原 英雄	二つの地平A	1989(平成元)	石版、紙	218×122.4	
60	難波田 史男	スモッグの彼方の蜃気楼	1966(昭和41)	水彩、インク、紙	76.9×109.4	
61	建島 覚造	核	1956(昭和31)	セメント、鉄	63×53×43	
62	ロスコ、マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957(昭和32)	油彩、キャンバス	176.2×136.6	
63	大野 俊嵩	Two Forms	1959(昭和34)	麻布、顔料、木屑、綿	136.8×122.1×17.6	
64	三木 富雄	耳	1965(昭和40)頃	アルミニウム	70.0×42.5×12.5	
65	土谷 武	向かい風 IV	1981(昭和56)	鉄、木	156.5×83×106.5	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・材質	備考
66	シーガル、ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988(昭和63)	石膏、木、アクリル絵具、他	264.6×359.9×270.4	
67	松谷 武判	WORK-63-9	1963(昭和38)	ビニール接着剤、油彩、水彩、キャンバス	187.0×192.0	
68	工藤 哲巳	未来と過去の間にある道伝染色体による少年の遊び	1979(昭和54)	ミクストメディア	45.5×45×15	
69	保田 春彦	階段のある広場・TAORMINA	1973(昭和48)	ステンレス	11.5×75×75	
70	保田 春彦	階段のある広場・SIRACUSA	1973(昭和48)	ステンレス	9×75×75	
71	荒木 高子	砂の聖書	1983(昭和58)	シャモット、砂	18×64×46	
72	フォーゲル、ビーター	ピチカートとレガート	1994(平成6)	スピーカー、フォトセルル他	94.6×19.2×13.3	
73	川島 麗樹	Yellow VacationII	1986(昭和61)	木、鉄、真鍮、石、アクリル	255×250×44	
74	野村 仁	午前のアナレンマ '90	1990(平成2)	カラープリント、紙	106.9×106	
75	京 茂	Painting (DF1005)	1965(昭和40)	油彩、キャンバス	162×130	受託作品
76	クリスト	梶包されたライヒスターク／ベルリンのプロジェクト	1986(昭和61)	鉛筆、木炭、バステル、クレヨン、地図、紙	2パネル: 38×165×25/105.7×165.4×25	
77	フルトン、ハミッシュ	山の辺の道	1986(昭和61)	写真、テキスト	139.2×109.5×2.2	
78	木村 秀樹	H君の水鳥	1983(昭和58)	シルクスクリーン、キャンバス	165×229.4×4.8	
79	杉本 博司	日本海 北海道 I	1988(昭和63)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	50.6×60.6	
80	宇佐美 圭司	水族館の中の水族館	1967(昭和42)	油彩、キャンバス	185.2×276	
81	野田 栄示	WORK-877	1994(平成6)	アクリル、キャンバス	184.1×234.6×4.5	
82	ルフ、トマス	肖像(J.baumガルトナー)	1989(平成元)	Cプリント	200.6×156.2	
83	フラン、バリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989(平成元)	ブロンズ	230×187×128.5	
84	スティラ、フランク	ラッカ III	1968(昭和43)	アクリル、キャンバス	304×760	
85	グレコ、エミリオ	病人を看護する	1963(昭和38)	ブロンズ	157.0×186.5×12.0	
86	スネルソン、ケネス	着地	1969(昭和44)	ステンレス	250×1000×360	
87	小河 朋司	COLOR TINT -RED AND BLUE-	1996(平成8)	木、アクリル絵具、ミックスホワイト	240×25×20	
88	北堅 吉彦	山並-senkoushu(鮮光朱)	1999(平成11)	油彩	170×1020	
89	ソグチ、イサム	空虚	1971-79(昭和46-54)	ブロンズ	116×86×66	作者の好意により保存
出品リスト 後期：2003年2月8日（土）～2003年4月6日（日）						
No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・材質	備考
1	神中 糸子	海岸風景	1888-92(明治21-25)	油彩、キャンバス	38.0×80.4	
2	高須 光治	自画像	1915(大正4)	油彩、板	45.4×37.7	
3	岸田 劾生	黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩、板	5	

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
32	山本 鼎	漁夫	1904(明治37)	木版、紙	25×16.7	
33	橋口 五葉	耶馬渓	1918(大正7)	木版、紙	39.9×51.8	
34	藤森 静雄	雪景	1914(大正3)	木版、紙	21×16.3	
35	恩地 孝四郎	フォルムNo.14 グロテスク(II)	1952(昭和27)	マルチブロック、紙	46×35.6	
36	逸見 享	サボテンのある風景	1932(昭和7)	木版、紙	43.6×33.4	
37	平川 清蔵	牛と男	1931(昭和6)	リノカット、紙	19.7×26.3	
38	新田 穣	卓上静物	1944(昭和19)	木版、紙	26.5×35	
39	永瀬 義郎	東洋の旅 3 マレー美人	1930(昭和5)	木版、顔料、紙	33×24	
40	長谷川 潔	ヴォルクスの村	1927(昭和2)	メゾチント、紙	32.9×45.5	
41	裕 伊之助	ヴァンサンヌ公園	1930(昭和5)	木版、紙	26.5×34	
42	浜口 陽三	青いガラス	1957(昭和32)	カラーメゾチント、紙	33×25.3	
43	ムンク、エドヴァルト	骸骨の腕のある自画像	1895(明治28)	リトグラフ、紙	50×38.6	
44	ピカソ、パブロ	ミノトーロマシー	1935(昭和10)	エッチング、ビュラン、紙	57×77.6	
45	クレー、パウル	綱渡り	1923(大正12)	リトグラフ、紙	53×37.4	
46	カンディンスキイ、ワシリー	響き	1913(大正2)	木版/石版、紙	28.5×28×1.5(冊子)	
47	駒井 哲郎	海底の祭	1951(昭和26)	アクアチント、エッチング、紙	38×28.1	
48	レジエ、フェルナン	軽業師マリー	1948(昭和23)	リトグラフ、紙	66×50.2	
49	フォートリエ、ジャン	銃殺された人々	1943(昭和18)	写真製版、エッチング、アクアチント、紙	65.1×49.8	
50	村井 正誠	[クリジフィ]	1947(昭和22)頃	油彩、キャンバス	100.0×80.5	
51	鶴幅	鉄骨とクレーンと人と	1954(昭和29)	油彩、板	116.5×91.6	
52	齊井 淩	雷神	1958(昭和33)	油彩、キャンバス	162.6×130.7	
53	瑛 九	自転車	1956(昭和31)	油彩、キャンバス	50×60.8	
54	津高 和一	アシタハキノウニナル	1964(昭和39)	油彩、キャンバス	193×129.8	
55	鈴木 治	馬	1984(昭和59)	陶	74.6×48.9×23	
56	吉原 英雄	彼女は空に	1968(昭和43)	石版、エッチング、紙	72.2×104.8	
57	難波田 史男	作品 4	1966-69(昭和41-44)	ペン、紙	73.7×94.7	
58	建畠 覚造	核	1956(昭和31)	セメント、鉄	63×53×43	
59	ロスコ、マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957(昭和32)	油彩、キャンバス	176.2×136.6	
60	大野 俊嵩	Two Forms	1959(昭和34)	麻布、顔料、木屑、綿	136.8×122.1×17.6	
61	三木 富雄	耳	1965(昭和40)頃	アルミニウム	70.0×42.5×12.5	
62	土谷 武	向かい風 IV	1981(昭和56)	鉄、木	156.5×83×106.5	
63	シーガル、ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988(昭和63)	石膏、木、アクリル絵具、他	264.6×359.9×270.4	
64	松谷 武判	WORK-63-9	1963(昭和38)	ビニール接着剤、油彩、水彩、キャンバス	187.0×192.0	
65	工藤 哲巳	未来と過去の間にある遺伝染色体による少年の遊び	1979(昭和54)	ミクストメディア	45.5×45×15	
66	保田 春彦	階段のある広場・TAORMINA	1973(昭和48)	ステンレス	11.5×75×75	
66	保田 春彦	階段のある広場・SIRACUSA	1973(昭和48)	ステンレス	9×75×75	
67	荒木 高子	砂の聖書	1983(昭和58)	シャモット、砂	18×64×46	
68	フォーゲル、ピーター	ピチカートとレガート	1994(平成6)	スピーカー、フォトセルル	94.6×19.2×13.3	
69	川島 慶樹	Yellow VacationII	1986(昭和61)	木、鉄、真鍮、石、アクリル	255×250×44作品	
70	野村 仁	午前のアナレンマ '90	1990(平成2)	カラープリント、紙	106.9×106	
71	泉 茂	Painting (DF1005)	1965(昭和40)	油彩、キャンバス	162×130	受託作品
72	クリスト	梱包されたライヒスターク/ベルリンのプロジェクト	1986(昭和61)	鉛筆、木炭、パステル、クレヨン、地図、紙	2パネル: 38×165×25/106.7×165.4×25	
73	フルトン、ハミッシュ	山の辺の道	1986(昭和61)	写真、テキスト	139.2×109.5×2.2	
74	木村 秀樹	丘君の水鳥	1983(昭和58)	シリクスクリーン、キャンバス	165×229.4×4.8	
75	杉本 博司	日本海 北海道 I	1988(昭和63)	ゼラチン・シリヴァー・プリント	50.6×60.6	
76	宇佐美 圭司	水族館の中の水族館	1967(昭和42)	油彩、キャンバス	185.2×276	
77	野田 裕示	WORK-877	1994(平成6)	アクリル、キャンバス	184.1×234.6×4.5	
78	ルフ、トマス	肖像(J.バウムガルトナー)	1989(平成元)	Cプリント	209.7×164.8	
79	フラナガン、パリー	ねじまかかった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989(平成元)	ブロンズ	230×187×128.5	
80	ステラ、フランク	ラッカ III	1968(昭和43)	アクリル、キャンバス	304×760	
81	グレコ、エミリオ	病人を看護する	1963(昭和38)	ブロンズ	157.0×186.5×12.0	
82	スネルソン、ケネス	着地	1969(昭和44)	ステンレス	250×1000×360	
83	小河 朋司	COLOR TINT -RED AND BLUE-	1996(平成8)	木、アクリル絵具、ミックスホワイト	240×25×20	
84	北堀 吉彦	山並-senkoushu(鮮光朱)	1999(平成11)	油彩	170×1020	
85	ノグチ、イサム	空虚	1971-79(昭和46-54)	ブロンズ	116×86×66	

2002年度常設展一覧

1. 美術館へ行こう 1

会期：2002年4月23日(火)～7月21日(日)
 会休日：月曜日、祝日の場合は開館し翌日休館
 会場：和歌山県立近代美術館
 小特集：新収蔵作品
 内容：当館の所蔵作品および受託作品の中から主なものを選び、和歌山ゆかりの美術と近現代美術、異形の生き物たち、写真による表現、というコーナーを設け紹介。また、昨年度の新収蔵作品をまとめて紹介した。

印刷物：出品目録(A4判)

担当学芸員：井上芳子

3. 美術館へ行こう 2

会期：2002年7月30日(火)～10月27日(日)
 会休日：月曜日、祝日の場合は開館し翌日休館
 会場：和歌山県立近代美術館
 小特集：連作版画
 内容：当館の所蔵作品および受託作品の中から主なものを選び、和歌山ゆかりの作家と近現代美術を紹介。日本の近代美術、美術のなかの女性、戦後美術・アメリカ、戦後美術日本、連作版画というコーナーを設け、連作版画を特集展示した。

印刷物：出品目録(B4判)

担当学芸員：寺口淳治



観覧料：一般310(250)円／大学生210(160)円／高校生以下、65才以上、障害者手帳等保持者無料／()内は20名以上の団体料金

No.	作家名	作品名	制作年	技法、材質	寸法(cm)	備考
1	神中 糸子	海岸風景	1888-92(明治21-25)	油彩、キャンバス	38.0×80.4	
2	鹿子木 孟郎	パイプを持つ男	1906(明治39)	油彩、キャンバス	79.6×64	
3	山下 新太郎	臥婦	1910年代	油彩、キャンバス	79.5×140.7	
4	中村 不折	白頭翁	1907(明治40)	油彩、キャンバス	200.2×136.6	
5	建島 大夢	お湯のつかれ	1913(大正2)	ブロンズ	68×40×56	
6	香山 小鳥	風景	1911(明治44)	油彩、板	22.7×14.6	
7	田中 恭吉	[風景]	1912(明治45)	油彩、板	15.7×22.7	
8	田中 恭吉	[ニコライ]	1912(明治45)頃	油彩、板	22×15.5	
9	田中 恭吉	[風景]	1912(明治45)	油彩、板	15.5×22.7	
10	田中 恭吉	[ダリヤ]	1912(明治45)	油彩、板	33×23.4	
11	藤森 静雄	花	1915(大正4)	油彩、キャンバス	33.0×24.0	
12	恩地 孝四郎	海の女	1912(明治45)	油彩、キャンバス	45×33.3	
13	高須 光治	自画像	1915(大正4)	油彩、板	45.4×37.7	
14	保田 龍門	うずくまる女	1947(昭和22)	ブロンズ	36×24×13	
15	保田 龍門	うずくまる女	1947(昭和22)	ブロンズ	36×24×13	
16	保田 龍門	父の像	1915(大正4)	油彩、キャンバス	73.2×61.3	
17	保田 龍門	母の像	1915(大正4)	油彩、キャンバス	73.2×61.3	
18	岸田 効生	黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩、板	51.3×39.2	
19	長谷川 利行	工場街	1915(大正4)	グワッシュ、紙	14.2×22.3	
20	逸見 享	二月	1922(大正11)	木版、紙	13.4×18.1	
21	逸見 享	サボテン	1933(昭和8)	木版、紙	44×30.9	
22	原 勝四郎	道化	1941(昭和16)	油彩、ボール紙	90.3×73.2	
23	山口 八九子	月見草と少女	1912(明治45)頃	顔料、紙	154×83.5	
24	山口 八九子	鶴舎午早之図	1915(大正4)頃	顔料、紙	138.2×33.1	
25	山口 八九子	風景	1917(大正6)頃	墨、顔料、紙	153.5×142.0	
26	日高 昌克	ゆかし渴印象	1950(昭和25)頃	墨、紙	30.2×42.6	
27	日高 昌克	初夏晴嵐図	1957(昭和32)	墨、顔料、紙	28.2×41.1	
28	日高 昌克	叭々鳥図	1959(昭和34)	墨、顔料、紙	28.1×39	
29	川端 龍子	狩人の幻想	1948(昭和23)	顔料、紙	239.8×721.6	
30	萬 鐵五郎	湘南風景	1922(大正11)頃	油彩、キャンバス	33.3×46.0	
31	林 武	神戸風景	1924(大正13)	油彩、キャンバス	45.8×61	
32	川口 軌外	地維	1932(昭和7)	油彩、キャンバス	155.5×195.5	
33	川口 軌外	少女と貝殻	1934(昭和9)	油彩、キャンバス	167.3×267.2	
34	川口 軌外	アマリリス	1930年代	油彩、板	33×23.9	
35	川口 軌外	キャフェにて	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	79×64	受託作品
36	佐伯 祐三	男の顔(K氏の像)	1927(昭和2)	油彩、板	33.1×23.9	
37	佐伯 祐三	カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	61.0×50.3	受託作品
38	佐伯 祐三	バリの街角	1925(大正14)	油彩、キャンバス	65×41.5	
39	佐伯 祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925(大正14)	油彩、キャンバス	72.5×60.6	
40	木下 孝則	七面鳥	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	130.5×80.4	
41	鳥海 青児	蘇州風景	1939(昭和14)	油彩、キャンバス	88×145.3	
42	松本 篤介	三人	1943(昭和18)	油彩、キャンバス	162.2×112.5	
43	保田 龍門	アンドレの首	1922(大正11)	ブロンズ	20.3×20.0×20.0	
44	村井 正誠	水浴	1930(昭和5)	油彩、キャンバス	98.8×80.8	
45	村井 正誠	URBAIN No.1	1936(昭和11)	油彩、キャンバス	112.2×194.2	
46	高井 貞二	感情の遊離	1932(昭和7)	油彩、キャンバス	150.7×91.0	
47	高井 貞二	煙	1933(昭和8)	油彩、キャンバス	91.1×117.0	
48	高井 貞二	回教徒	1942(昭和17)	油彩、キャンバス	130.1×161.8	
49	国吉 康雄	牧舎	1920(大正9)頃	油彩、キャンバス	61×50.5	
50	石垣 栄太郎	街	1925(大正14)	油彩、キャンバス	126×91	
51	石垣 栄太郎	ボーナス・マーチ	1932(昭和7)	油彩、キャンバス	145.4×107	
52	杉本、ヘンリー	寺院のみえるビーエー村	1940(昭和15)	油彩、キャンバス	80.4×100.6	
53	建島 覚造	星の樹2	1961(昭和36)	ポリエステル、鉄	245×70.2×50	
54	建島 覚造	鳥	1960(昭和35)	ポリエステル、鉄	124×122×33	
55	三木 富雄	耳	1965(昭和40)	アルミニウム	45.7×27.3×9.7	
56	福岡 道雄	蛾2	1972(昭和47)	黒色強化ポリエステル、木	204.0×199.0×62.0	受託作品
57	宮崎 豊治	身辺モルル類似化一	1984(昭和59)	鉄、漆着色	85×55×50	
58	曾我 孝司	重力平面-水の家 No.10	1984(昭和59)	ブロンズ、鉄	65×50×110	受託作品
59	駒井 哲郎	夢の始まり	1949(昭和24)	アクアチント、ドライポイント、紙	15.7×23.2	
60	駒井 哲郎	ピケの残像	1973(昭和48)	銅版、紙	36.9×26.2	
61	駒井 哲郎	芽生え	1955(昭和30)	アクアチント、ビュラン、紙	38.1×47	

作家名	作品名	制作年	技法、材質寸法(cm)	備考	
前井 哲郎	写真による表現	1951(昭和26)	アクアチント、紙	27.3×26.3	
前井 哲郎	ミルキー、デヴィッド	1983(昭和58)	フォト・コレージュ	124.4×162.9	
前井 哲郎	森村 泰昌	1990(平成2)	Cプリント	210×160	
前井 哲郎	ナードガーネー、アンディ	1991(平成3)	カラープリント	2パネル: 70.4×210.5/25.5×25.3	
前井 哲郎	グドナソン、トキル	1992(平成4)	写真	183×124.8	
前井 哲郎	ルフ、トマス	1989(平成元)	Cプリント	209.7×164.8×3.8	
前井 哲郎	ルフ、トマス	1988(昭和63)	Cプリント	210×165.4×4	
前井 哲郎	ルフ、トマス	1983(昭和58)	タイプCプリント	241.5×115	
前井 哲郎	シャーマン、シンディ	1983(昭和58)	タイプCプリント	175×115	
前井 哲郎	シャーマン、シンディ	1988(昭和63)	シルクスクリーン、ビニール	378.7×268.1×5	
前井 哲郎	クルーガー、バーバラ	1980(昭和55)	ゼラチン・シリカート・プリント	50.7×60.8	
前井 哲郎	杉本 博司	1980(昭和55)	ゼラチン・シリカート・プリント	50.7×60.6	
前井 哲郎	杉本 博司	初期デッサン・新收藏作品	初期デッサン [波切画帖] 1	水彩、インク、紙	16.5×24
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 2	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 3	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 4	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 5	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 6	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 7	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 8	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 9	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 10	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 11	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 12	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 13	水彩、インク、紙	24×16.5	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 14	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 15	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	宇佐美 圭司	初期デッサン [波切画帖] 16	水彩、インク、紙	16.5×24	
前井 哲郎	小糸 源太郎	[横たわる裸婦]	制作年不明	油彩、ボード	22.8×35.3×2.0
前井 哲郎	梅原 龍三郎	静浦(口野)風景	1929(昭和4)	油彩、キャンバス	60.8×50.1
前井 哲郎	杉本 健吉	仮面	制作年不明	油彩、紙	51.9×39.3
前井 哲郎	香月 泰男	蝶魚	1958(昭和33)	油彩、キャンバス	26.8×45.5
前井 哲郎	中川 一政	[薔薇]	1966(昭和41)頃	油彩、キャンバス	41.0×37.0
前井 哲郎	名嶋 憲児	うずくまる	1994(平成6)	木版、紙	65.5×48.1
前井 哲郎	保田 春彦	伝説	1957(昭和32)	木	99.5×36.5×39.2
前井 哲郎	保田 春彦	梯子と壁	1998(平成10)	ブロンズ	62.0×29.9×46.6
前井 哲郎	竹崎 勝代	格子と壁	1998(平成10)	ブロンズ	60.0×29.9×44.0
前井 哲郎	村井 正誠	心静かに	1998(平成10)	木版、紙	68.

No.	作家名	作品名	制作年	技法、材質	寸法(cm)	備考	作家名	作品名	制作年	技法、材質	寸法(cm)	備考	
123	ルオー、ジョルジ	サタン	制作年不明	油彩、板	38.9×26		124	島村 三七雄	カジノ・ド・パリの踊り子	1936(昭和11)	油彩、キャンバス	80.5×65	
展示室外の作品													
125	グレコ、エミリオ	病人を看護する	1963(昭和38)	ブロンズ	157.0×186.5×12.0		126	スネルソン、ケネス	着地	1969(昭和44)	ステンレス	250×1000×360	
127	ステラ、フランク	ラッカ III	1968(昭和43)	アクリル、キャンバス	304×760		128	井上 雅之	T-9216	1992(平成4)	陶	216×246×179	
129	金子 潤	DANGO	1985(昭和60)	陶	57×72×53		130	金子 潤	Tall DANGO	1986(昭和61)	陶	180×66×66	
131	北堅 吉彦	熊野一moegi(萌黄)	1999(平成11)	油彩、キャンバス	270×320×320(3点)	作者の好意により保管 作者の好意により保管	132	北堅 吉彦	山並一senkoushu(鮮光朱)	1999(平成11)	油彩	170×1020	
133	白木 ゆり	Sound-10	1999(平成11)	エッティング、ドライポイント、紙	174×117		134	鈴木 久雄	四角上三角	1982(昭和57)	鉄	53×42×29.5	
135	鈴木 久雄	単錐台-II	1984(昭和59)	鉄	113×119.5×120		136	建畠 覚造	CLOUD 5(大)	1980(昭和55)	合板、木	133.5×70.7×109.5	
137	建畠 覚造	MANJI	1982(昭和57)	ステンレススチール	270×170×75		138	ノグチ、イサム	黒いシリエット	1958(昭和33)	アルミニウム	241×73×60	
139	ノグチ、イサム	雲の山	1983(昭和58)	酸化処理した鉄	176.0×113.0×71.8		140	濱谷 明夫	翔	1998(平成10)	レーヨン糸	2点一組: 190×360×160/190×360×160	受託作品
141	保田 春彦	球を覆う幕舎	1994(平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0		142	保田 春彦	聚落を囲う壁 II	1994-95(平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	
143	山口 牧生	かたむくかたち A	1984(昭和59)	黒御影石、ベンガラ	180×76×51								
日本近代美術 出典リスト													
1	中村 不折	白頭翁	1907(明治40)	油彩、キャンバス	200.2×136.6		2	岸田 劾生	黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩、板	51.3×39.2	株式会社 紀陽銀行 寄託
3	保田 龍門	K婦人の像	1920(大正9)	油彩、キャンバス	60.5×44.5		4	川口 軌外	夏の海	1940(昭和15)	油彩、キャンバス	165.7×267	株式会社 紀陽銀行 寄託
5	青山 熊治	高原の牧場(あるいは、雪の馬)	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	201.2×362.5×3.7		6	保田 龍門	裸婦立像(粘土原型)	1927(昭和2)頃	粘土原型	h.61	個人蔵
7	高島 鐘五郎	裸婦立像	1927(昭和2)頃	ブロンズ	h.61		8	吉澤 春江	湘南風景	1922(大正11)頃	油彩、キャンバス	33.3×46.0	株式会社 紀陽銀行 寄託
9	古賀 春江	海水浴	1922(大正11)	油彩、キャンバス	91.3×117		10	石垣 栄太郎	ボーナス・マーク	1932(昭和7)	油彩、キャンバス	145.4×107	
11	国吉 康雄	牧舎	1920(大正9)頃	油彩、キャンバス	61×50.5		12	梅原 蘭三郎	静浦(口野)風景	1929(昭和4)	油彩、キャンバス	60.8×50.1	
13	松田 文雄	老鍛冶屋	1940(昭和15)	油彩、キャンバス	162.0×94.5		14	建畠 大夢	感に打たれた女	1932(昭和7)	ブロンズ	155×40×44	株式会社 紀陽銀行 寄託
15	松本 城介	三人	1943(昭和18)	油彩、キャンバス	162.2×112.5		16	川嶋 龍子	芭蕉翁	1923(大正12)年	顔料、紙	71.9×84.3	
17	下村 観山	白描 麻障団	1910(明治43)	墨、絹	67.2×164.6		18	土田 麦僕	梅ヶ畑村	1915(大正5)	顔料、絹	145×50.9	
19	村上 華岳	仲秋月明之図	1937(昭和12)	顔料、紙	33.4×63.7	受託作品	20	日高 昌克	草	1923(大正12)年	顔料、絹	39.4×44.8	
21	杉田 勇次郎	蔬菜	1925(大正14)	顔料、絹	49.7×57.5		22	神田 一穂	群鶴	1925(昭和53)	顔料、紙	154.7×236.2	
23	神田 一穂	幻想那智	1979(昭和54)	顔料、紙	212.4×169.7		24	佐伯 祐三	帽子をかぶる自画像	1922(大正11)頃	油彩、キャンバス	73.3×53.9	
25	佐伯 祐三	森と広場	1924(大正13)頃	油彩、キャンバス	37.5×45.2		26	佐伯 祐三	オワーズ河周辺風景	1924(大正13)	油彩、キャンバス	45.5×53	
27	佐伯 祐三	パリの街角	1925(大正14)	油彩、キャンバス	65×41.5		28	佐伯 祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925(大正14)	油彩、キャンバス	72.5×60.6	
29	佐伯 祐三	下落合風景	1926(大正15)頃	油彩、キャンバス	49.7×60.4		30	佐伯 祐三	カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	61.0×50.3	受託作品
31	佐伯 祐三	モラン風景	1928(昭和3)	油彩、厚紙	38.0×44.5		32	佐伯 祐三	男の顔(K氏の像)	1927(昭和2)	油彩、板	33.1×23.9	
33	川口 軌外	風景	1925(大正14)頃	油彩、キャンバス	65.5×80.5		34	川口 軌外	風景	1925(大正14)頃	油彩、キャンバス	65×81.2	
35	グラマンク、モーリス・P	花	制作年不明	油彩、キャンバス	55.4×38.3	受託作品	36	グラマンク、モーリス・P	風景	制作年不明	油彩、キャンバス	38.5×46.3	受託作品
美術の中の女性													
1	ピカソ、パブロ	泣く女	1937(昭和12)	エッティング、アクアチント、ドライポイント、紙	69×49.2		2	田中 恭吉	伏したる女	1911(明治44)	油彩、キャンバス	33.5×45.6	
3	恩地 孝四郎	海の女	1912(明治45)	油彩、キャンバス	45×33.3		4	久本 信男	和服婦人	制作年不明	油彩、キャンバス	41.4×27.7	
5	佐伯 祐三	ベッドに坐る裸婦	1923(大正12)	油彩、キャンバス	91.1×65.5		6	国吉 康雄	藤椅子の女	1927(昭和2)	リトグラフ、紙	54.4×40.5	
7	シャーマン、シンディ	無題	1983(昭和58)	タイプCプリント	241.5×115		8	平川 清蔵	マンドリンを弾く少女	1926(大正15)	木版、紙	50×38.4	
9	裕 伊之助	南仏の田舎娘	1928(昭和3)頃	木版、紙	40.9×32		10	木下 雅子	浴後	1930(昭和5)	油彩、キャンバス	112×163	
11	恩地 孝四郎	女優像(京マチ子)	1947(昭和22)	木版、紙	54.5×36.2		12	ウエッセルマン、トム	シースケープ#8	1966(昭和41)	アクリル絵具、キャンバス	172.9×106.8	
13	浜口 陽三	レダ	1952(昭和27)	ドライポイント、紙	26.5×32.5		14	篠原 有司男	女の祭り	1969(昭和44)	石版、紙	73.1×150.7×3	
15	ケン・ドンゲン、キース	黒い服の婦人	1910年	油彩、キャンヴァス	144.5×113		16	保田 春彦	女の顔	1955(昭和30)	セメント	67.8×37.3×38.6	
17	ルオー、ジョルジ	サーカスの娘	1937(昭和12)	油彩、キャンバス	9.2×9.3		18	野長瀬 晚花	裸婦デッサン	制作年不明	コンテ、紙	×	
19	横尾 忠則	MAJOR ARCANA	1985(昭和60)	リトグラフ、紙	235.0×198.8		20	原 勝四郎	横臥裸婦	制作年不明	油彩、板	33.4×45.3	株式会社 紀陽銀行 寄託
21	山下 新太郎	臥婦	1910年代	油彩、キャンバス	79.5×140.7		22	塙 九	犬と女	1950(昭和25)	フォトデッサン	21.9×28.1	
23	石垣 栄太郎	女の半身	制作年不明	コンテ、紙	42×35		24	ウエッセルマン、トム	寝室にいるプロンドの写真のあるいたずらがき	1988(昭和63)	ポード、シルクスクリーン	146.2×170.5	

No.	作家名	作品名	制作年	技法、材質	寸法(cm)	備考	作家名	作品名	制作年	技法、材質	寸法(cm)	備考
25	橋口 五葉	化粧の女	1918(大正7)	木版、紙	55.8×39.5		11	コドマ兄弟			42.3×65.2	
26	米良 道博	パレットを持つ女	1930(昭和5)頃	油彩、キャンバス	73.2×91.3		12	水槽を泳ぐ女			42.4×65	
	戦後美術・アメリカ						13	剣を呑みこむ男			42.2×65.1	
1	クルーガー、バーバラ	無題(私を覚えていて)	1988(昭和63)	シルクスクリーン、ピニール	378.7×268.1×5		14	カウボーイ			42.6×64.8	
2	ラインハート、アド	10 SCREENPRINTS 1-10 Untitled	1966(昭和41)	シルクスクリーン、紙	55.8×43.2		15	ナイフ投げの男			42.2×65.2	
3	リキテンシュタイン、ロイ	おやすみベイビィ!	1965(昭和40)	シルクスクリーン、紙	90.4×64.5		16	運命			42×65.3	
4	リキテンシュタイン、ロイ	HUH?	1976(昭和51)	シルクスクリーン、紙	100.5×70.9		17	渦			42.1×65.3	
5	ノグチ、イサム	考える議長	1978(昭和53)	御影石、木	27.5×23.5×30		18	渦			42.1×65.4	
6	ラッシュンバーグ、ロバート	空の庭	1969(昭和44)	リトグラフ、シルクスクリーン、紙	225.2×106.9		19	渦			42×55	
7	ロゼンタリスト、ジェームズ	スペース・ダスト	1989(平成元)	リトグラフ、コラージュ、紙	169×267.5		20	橇			42×65.2	
8	フランシス、サム	白い線	1960(昭和35)	リトグラフ、紙	90.7×63.3			ミゼレーレ	1923-27(大正12-昭和2)	銅版、紙		
9	シーガル、ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988(昭和63)	石膏、木、アクリル絵具、他	264.6×359.9×270.4		1	神よ、われを憐れみたまえ、あなたのいなる慈悲によって			65.2×49.9	
	戦後美術・日本						5	わなと惡意のこの世で、孤独			65.1×50.6	
1	上田 薫	スプーンのジャムB	1975(昭和50)	油彩、キャンバス	181.9×227.3		7	自分が王だと信じているが			65.5×50.3	
2	中村 一美	示差性の絵画-赤と銀	1987(昭和62)	アクリル、キャンバス	194.5×162.5		8	自分の顔を作らぬ者があろうか?			65.7×50.5	
3	小清水 漢	浮くかたち	1984(昭和59)	木	72.5×202.5×85.4		10	悩みの果てぬ古き場末で			65.4×50.9	
4	菅井 汲	Maru	1964(昭和39)	油彩、キャンバス	194.3×154.3		13	でも愛することができたら、なんと楽しいことだろう			65.3×50.5	
5	岡田 謙三	入江	1959(昭和34)	油彩、キャンバス	189×155.5		17	開放された女は、もったいぶつた口調で歌う			65.3×50.4	
6	杉全 直	きっこう	1962(昭和37)	油彩、キャンバス	161.4×130.5		20	忘れ去られた十字架のイエスの下で			65.5×50.6	
7	荒川 修作	(UNTITLED)	1964(昭和39)	油彩、キャンバス	225×162.7		23	孤独者通り			50.8×65	
8	彦坂 尚嘉	シャングルラブ	1981(昭和56)	アクリル、木	230×171.6×16.5		26	渴きと恐れの国では			50.6×65.2	
9	辰野 登恵子	WORK 87-P-26	1987(昭和62)	油彩、キャンバス	227×182.2×3.5		30	《われら…彼の死において洗礼を受けたり》			65.5×50.7	
10	野田 裕示	Work-299	1987(昭和62)	アクリル、木、キャンバス	229.5×187×9.4		38	中国人が火薬を発明し、われらに贈ってくれたという			65.7×50.4	
11	山田 正亮	Work E-265	1986-1987(昭和61-62)	油彩、キャンバス	194×194		44	わが國の國よ、どこへ行ったのだ?			50.8×65.5	
	小特集・連作版画						47	深き淵より…			50.3×65.4	
1	デューラー、アルブレヒト	「ヨハネ黙示録」No.7 7つのトランペッタ	1498頃	エングレーヴィング、紙	38.0×27.5	受託作品	53	七つの剣の悲しみを負う聖母			65.5×50.9	
2	デューラー、アルブレヒト	「ヨハネ黙示録」No.9 書物を食べる聖ヨハネ	1498頃	エングレーヴィング、紙	38.1×27.3	受託作品	56	高慢と無信仰のこの暗き時、見守りつづける地の果ての聖母			65.5×50.5	
3	ルドン、オディロン	聖アントワーヌの誘惑 第3集	1896(明治29)	リトグラフ、紙	56.5×39.8		57	《死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで從順なれば》			65.2×50.8	
	1 扉				57.3×40		58	《われらが癒されたるは、彼の受けたる傷によりてなり》			65.2×50.4	
	2 聖アントワーヌ：主よ！ 助けたまえ！				56.7×40				1825-1827	顔料、紙、石版		受託作品
	3 そしていたるところに玄武岩の円柱がある・・・光線が丸天井から射してくる				55.5×39.7		1				40.2×27.2	
	4 わたしの接吻には、おまえの心のなかでとろける果実の味わいがある！……私を馬鹿にするのだね！さようなら！				57.2×40		2				40.2×27.2	
	5 花々が散り落ちる。そして一匹の錦蛇の頭が現われる				55.5×40		3				27.2×40.6	
	6 ものかけでは、人々が泣いたり祈禱したりしている。その周囲を取巻いて、彼らを激励する人々がいる……				57.3×40		4				40.0×27.0	
	7 ……そして彼は、不毛の起伏の多い原野を認める				57.3×40		5				40.4×27.1	
	8 彼女は懐から真黒な海綿をとり出して、それを接吻で覆う				57×40		6				40.2×27.0	
	9 ……わたしは孤独のうちに沈んだ。わたしはうしろの木に住んでいたのだ。				57×40		7				40.2×27.1	
	10 ヘーナ(エンノイヤ)				57.5×40		8				39.2×28.0	
	11 たちまち三人の女神がおどり出る				55.8×40		9				40.0×27.0	
	12 大智はわがものとなった！ 私は仏陀になった！				57×40		10				40.1×27.0	
	13 ……頭を持たない眼が軟体動物のように漂っていた				57×40		11				27.0×40.2	
	14 オアンヌス：混沌の最初の意識であるわたしは、物質を固くし、形体を定めるために、深淵からおどりてきた				56.8×40		12				41.5×27.8	
	15 ここにいますのはお恵み深い女神様。山にいますイダの女神だ				57×40		13				40.2×27.1	
	16 私はいつまでも偉大なインシ！まだ誰も私のペールをかけたものはいない！ 私の果実が				57.3×40		14				40.2×26.9	
	17 かれはまっさかさまに深淵へおちてゆく				57×40		15				28.2×41.1	
	18 アントワーヌ：これらすべての目的は何だろう？ 悪魔：目的などはないのだ！				56.5×39.5		16				27.4×40.2	
	19 老婆：何が怖いのだ？ 多きな暗い穴じゃないか！ 中はからっぽさ、きっと				57.2×40		17				40.3×27.2	
	20 死神：わたしのおかげで、お前も本気になることができるのだ。さあ抱きあおう				57×40		1 パラティーノ、ミンモ	アトランティコ	1987(昭和62)	リノカット、紙	204.5×75	
	21 ……私は、時おり、空に精霊の形のようなものをみとめたことがあった				68.5×50.5		2				204.5×75	
	22 草袋のようになるい、海の獣たち				57.3×40		3				204.5×75	
	23 さまざまな住民が大洋の国々にすんでいる				57.3×40		4				204.5×75	
	24 ついに太陽が現われる……そしてまるい太陽のただなかに、イエス・キリストの顔が光りかがやく				57×40		5				204.5×75	
4	マティス、アンリ	ジャズ	1947(昭和22)	ステンシル、紙	42×65.4		6				204.5×75	
	1 道化師				42.2×65.2		7				204.5×75	
	2 サーカス				42.2×65.2			ホックニー、デヴィッド	ブルー・ギター	1976-77(昭和51-52)	多色エッチング、紙	52.3×45.6
	3 忠実紳士				42.2×65.2		1				52.3×45.3	
	4 白い象の悪夢				42.2×64.9		2	年老いたギター弾き			46×52.5	
	5 馬、曲馬師、道化師				42.2×65.1		3	しらべ			45.7×52.5	
	6 狼				42.2×65.1		4	注意深い足取りで			45.8×52.8	
	7 ハート				42.2×63.3		5	フランス・アメリカ間の手紙			52.7×45.8	
	8 イカルス				42.4×64.6		6	バレード			45.8×52.6	
	9 かたち				42×65.4		7	不協和音ばかり				
	10 ピエロの葬式				42.1×65.4							

作品貸付

美術館をはじめとする種々の研究機関の活動に寄与し、作品鑑賞の機会を増やす目的をもって、計11の展覧会に対して延78点の作品並びに資料の貸付を行った。

展覧会名	貸付期間	貸付先(会場)
貸出作品		
1.『洋画』の青春群像 西洋画科・油絵科の卒業制作と自画像	2002.4.16-2002.7.10	東京藝術大学大学美術館
佐伯祐三《ベッドに座る裸婦》1923		
2. ヴラマンク・里見勝蔵・佐伯祐三展	2002.6.1-2002.9.29	安田火災東郷青児美術館、ひろしま美術館
佐伯祐三《リュ・デュ・シャトーの歩道》1925		
佐伯祐三《広告のある門》1925		
佐伯祐三《ポスターとロウソク立て》1925頃		
佐伯祐三《オプセルヴァトワール付近》1927		
3. ねりまの美術2002 近藤竜男 ニューヨーク→東京 1955-2001	2002.8.10-2002.10.21	練馬区立美術館
近藤竜男《Combine 20-65》1965		
近藤竜男《67-24》1967		
4.「モダンアートの旗手たちー村井正誠・矢橋六郎・山口薰一」	2002.8.20-2002.12.26	
大垣市スイトイアートギャラリー、豊科近代美術館、高崎市美術館、田辺市立美術館		
村井正誠《姉妹》1930		
村井正誠《アカデミア・ベル・アルチ》1934		
村井正誠《URBAIN No.1》1936		
村井正誠《形象A》1939		
村井正誠《百靈廟》1942		
村井正誠《母子像》1951		
村井正誠《母と子》1952		
村井正誠《座っている人》1958		
村井正誠《風の中の除幕式》1968		
村井正誠《黒い線》1962		
5.「夢みる画家 野長瀬晚花」展	2002.10.8-2002.12.6	笠岡市立竹喬美術館
野長瀬晚花《十六羅漢図》1904		
野長瀬晚花《幼き日》ca.1906		
野長瀬晚花《被布着たる少女》1911		
野長瀬晚花《舞妓図》大正前期		
野長瀬晚花《島の女》1916頃		

5.「夢みる画家 野長瀬晚花」展 2002.10.8-2002.12.6 笠岡市立竹喬美術館

野長瀬晚花《十六羅漢図》1904

野長瀬晚花《幼き日》ca.1906

野長瀬晚花《被布着たる少女》1911

野長瀬晚花《舞妓図》大正前期

野長瀬晚花《島の女》1916頃

No.	作家名	作品名	制作年	技法、材質	寸法(cm)	備考
8	青いギターが鳴る				52.7×46	
9	光と闇のなかに				45.2×52.3	
10	静物と人物				52.5×46.7	
11	四月につくられた				52.3×45.2	
12	ぼくたち自身の絵				45.4×52.4	
13	詩人				46×52.9	
14	エッチング				45.5×52	
15	がつん、ごつんと打ち据えて、本来の姿に帰すのだ				53×46	
16	ものはわたしが奏でるままに				45.8×52.8	
17	ブルーギターにくぎづけ				45.9×52.7	
18	静物もうごく				45.8×52.8	
19	セレナーデ				52.3×45.3	
20	このビカソはいったいなに?				45.7×52.3	
9	ショーンズ、ジャスパー 第1のエッティング連作	1967-68(昭和42-43)				
1	懷中電灯			銅版、紙	64.8×50.8	
2	電球			銅版、紙	66.1×50.5	
3	ビール罐			銅版、紙	65.0×50.3	
4	絵筆			銅版、紙	64.5×50.5	
5	旗			銅版、紙	65.8×50.5	
6	数字			銅版、紙	66.2×51.0	
7	ポートフォリオ表紙			延ばしたビール缶、板	70.9×56.2	
8	ポートフォリオ扉			銅版、紙	71.1×56.5	
10	ステラ、フランク ブラック・シリーズ	1967(昭和42)		リトグラフ、紙		
1	クリントン・プラザ				38×55.5	
2	アルンデル・キャップル				38.8×55.8	
3	旗を高く上げて!				38×55.7	
4	理性と卑しさの結婚				38.2×55.8	
5	トムリンソン・コート・バーク				39×55.7	
6	ゲッティ家靈廟				39×55.7	
7	働けば自由がある				38×55.7	
8	クラブ・オニキス/セヴァン・ステップス				38×55.5	
9	ペツレヘム病院				38.2×55.8	
展示室外の作品						
1	フナガン、パリー ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989(平成元)		ブロンズ	230×187×128.5	
2	グレコ、エミリオ 病院を看護する	1963(昭和38)		ブロンズ	157.0×186.5×12.0	
3	スネルソン、ケネス 着地	1969(昭和44)		ステンレス	250×1000×360	
4	ステラ、フランク ラッカ III	1968(昭和43)		アクリル、キャンバス	304×760	
5	井上 雅之 T-9216	1992(平成4)		陶	216×246×179	
6	金子 潤 DANGO	1985(昭和60)		陶	57×72×53	
7	金子 潤 Tall DANGO	1986(昭和61)		陶	180×66×66	
8	北堅 吉彦 熊野-moegi(胡黄)	1999(平成11)		油彩、キャンバス	270×320×320(3点)	作者の好意により保管
9	北堅 吉彦 山並-senkoushu(鮮光朱)	1999(平成11)		油彩	170×1020	作者の好意により保管
10	白木 ゆり Sound-10	1999(平成11)		エッチング、ドライポイント、紙	174×117	
11	鈴木 久雄 四角上三角	1982(昭和57)		鉄	53×42×29.5	
12	鈴木 久雄 単錐台-II	1984(昭和59)		鉄	113×119.5×120	
13	建畠 覚造 CLOUD 5(大)	1980(昭和55)		合板、木	133.5×70.7×109.5	
14	建畠 覚造 MANJI	1982(昭和57)		ステンレススチール	270×170×75	
15	ノグチ、イサム 黒いシルエット	1958(昭和33)		アルミニウム	241×73×60	
16	ノグチ、イサム 雲の山	1983(昭和58)		酸化処理した鉄	176.0×113.0×71.8	
17	濱谷 明夫 翼	1998(平成10)		レーヨン糸	2点組: 190×360×160 / 190×360×160 受託作品	
18	保田 春彦 球を覆う幕舎	1994(平成6)		ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
19	保田 春彦 聚落を囲う壁 II	1994-95(平成6-7)		鉄	60.0×127.5×451.2	
20	山口 牧生 かたむくかたち A	1984(昭和59)		黒御影石、ベンガラ	180×76×51	

野長瀬晩花《門つけ》1916
野長瀬晩花《大原女と舞妓》ca.1916
野長瀬晩花《秋の頃》ca.1917
野長瀬晩花《三味線を弾く女》ca.1917
野長瀬晩花《桜の頃》ca.1918
野長瀬晩花《暮れの山》1920
野長瀬晩花《舞妓図》ca.1920
野長瀬晩花《婦人頭部》ca.1930
野長瀬晩花《スペインの田舎の子供》1924
野長瀬晩花《路傍青物市》ca.1932
野長瀬晩花《猫を抱く女》1947
野長瀬晩花《女優》1947
野長瀬晩花《夢ばかりみている男》1950
野長瀬晩花《花》1950
野長瀬晩花《五月の庭》1956
野長瀬晩花《裸婦素描》ca.1921
野長瀬晩花《裸婦素描》ca.1921
野長瀬晩花《水汲みに行く女(画稿)》1925
野長瀬晩花《海近き町の舞妓(画稿)》1927
野長瀬晩花《洋装の子供たち》ca.1930
野長瀬晩花《後ろ姿》?
野長瀬晩花《夕涼み》?
野長瀬晩花《踊る女》?
野長瀬晩花《女》?
野長瀬晩花《夕日に帰る漁夫(画稿)》1920
野長瀬晩花《スケッチ帳(坂本・日吉)》?
野長瀬晩花《スケッチ帳(白石踊)》?
野長瀬晩花《スケッチ帳(内海の魚)》?
野長瀬晩花《少年像》1922
野長瀬晩花《少女像》ca.1923
野長瀬晩花《裸婦素描》ca.1922
野長瀬晩花《裸婦素描(巴里の女)》ca.1922
野長瀬晩花《スケッチ帳(裸婦)》ca.1922
野長瀬晩花《スケッチ帳(風景)》ca.1922

計39点

6. 中村彝賞記念 村井正誠 須田寿 展 2002.11.7-2003.1.31 茨城県立近代美術館
村井正誠《水浴》1930
村井正誠《ポウトレ・アラブ》1930
村井正誠《パンチュールNo.3》1929-34
村井正誠《自画像(太い線)》1974

計4点

7. 「日本写真史」展 2003.1.10-2003.9.30 ヒューストン美術館、クリーブランド美術館
野村仁《自転と重力 -補陀落の海へ Spin&Gravity: for the sea of Potalaka》1982-84
8. 独立美術協会70年記念展 輝け日本油画 2003.1.22-2003.8.12 大阪・なんば高島屋、東京・日本橋高島屋、名古屋・松坂屋美術館
川口軌外《少女と貝殻》1934
村井正誠《ゴルフジュアンの朝》1934
9. ダンス! 20世紀初頭の美術と舞蹈 2003.1.24-2003.4.8 栃木県立美術館
恩地孝四郎《LA DANCE [踊り]》(『密室』第6号所収) 1913
恩地孝四郎《LA [LE] POT NOIR [黒い壺]》(『密室』第6号所収) 1913
恩地孝四郎《公刊『月映』II ポスター》1914
恩地孝四郎《抒情 躍る[手刷り]》1915
[雑誌]『とりで』1号 岸田劉生(表紙) 1912
[雑誌]『とりで』2号 富本憲吉(表紙) 1912
[雑誌]『とりで』7号(マクベス号)岡本帰一(表紙) 1913
[雑誌]『とりで』8号(エレクトラ号)岡本帰一(表紙) 1913
10. きらめく光 日本とヨーロッパの点表現 2003.2.4-2003.4.14 静岡県立美術館
土田麦僊《梅ヶ畠村》1915
11. TOSA-TOSA2003 柳原陸夫と現代陶芸 2003.2.16-2003.5.4 高知県立美術館
柳原陸夫《鳩の巣》1963
柳原陸夫《鳩巣》1963
柳原陸夫《褐釉金銀彩壺 カリフォルニア・シャワー》1975
柳原陸夫《風の十字路》1979
柳原陸夫《雲気紋笑口壺 I》1986
柳原陸夫《破顔笑口壺》1990

計1点

計2点

計8点

計1点

計6点

普及事業

講演会
(各展覧会事業の項に記載)

公報活動

1. 美術館の概要や展覧会の内容、スケジュール等を理解し、活用してもらうために、要覧、美術館案内、ちらし、カレンダー、機関誌等を発行し、関係諸機関及び来館者等に提供した。
2. 特別展ごとに、ポスター、ちらし等を作成し、全国関係諸機関、県下書各市町村及び小中高校、大学、教育機関その他に配布した。
3. 県内外の新聞社、放送局、出版社等に事業案内の報道、掲載を依頼。また取材等の要請に応じて資料等を提供した。
4. 県発行の公報に、事業案内を掲載した。
5. その他、随時公報活動を行なった。

刊行物の発行

1. 展覧会図録、リーフレット、ポスター、ちらし、出品目録等の発行(各展覧会事業の項に記載)
 2. 機関誌「NEWS」
3回発行(54頁に記載)
 3. 2002年度展覧会カレンダー
A4変型判8頁4ツ折り
- 

博物館実習生の受け入れ

大学での博物館学芸員資格取得のために必要な履修科目である博物館実習の実習を受け入れた。

期間：2002年8月6日～8月11日(6日間)

受入校	人数
愛知学泉大学	1名
神戸学院大学	1名
神戸芸術工科大学	1名
聖心女子大学	1名
帝塚山学院大学	2名
同志社大学	4名
名古屋芸術大学	1名
立命館大学	1名
和歌山大学	5名
計	17名



学校団体等への対応

来館する団体より要望があり且つ対応が可能な場合に限り、学校などの団体来館に対応した。

種別	件数	参加人数
成人(公民館など)	5件	176人
大学	2件	41人
高校	15件	406人
中学校	22件	653人
小学校	12件	776人
幼稚園	4件	321人
その他(養護学校など)	4件	150人
計	64件	2523人

学校教育活動への協力

- ・諸学校の教員と連携し、教育過程の中で美術館を活用できるよう方策を講じた。
- ・和歌山市美育協会夏季研修 鑑賞指導研修会の開催を受け入れた。

ボランティア活動の受入

和歌山県生涯学習ボランティアセンターに登録されたグループ「虹」および「プロジェクトM」の会員により、図書資料の整理、過去に作成された文書の電子化などが行われた。

受入人数：

プロジェクトM	登録者17名	活動のべ 86人
虹	登録者11名	活動のべ287人

友の会活動

楽しみながら美術に親しむ会として「和歌山県立近代美術館友の会」を組織し、美術を愛する人々が集い、当館の活動を支援するとともに、美術作品を鑑賞し、語り合う場を設けることに協力した。

1. 会員の現状

2003年3月31日現在での会員数は次のとおりであった。

一般会員	336人
学生会員	8人
賛助会員	2人
計	346人

2. 会員への助成事業

会員が美術館事業に理解を持ち、常に美術作品に親しみを持つことができるよう常設展及び特別展の観覧並びに図録の購入に対し助成を行った。

- (1) 展覧会入場延会員数 715人
- (2) 図録購入 65冊

3. 研修事業

- (1) 美術館と共に開催
- (2) 慶祝パーティーの開催

7月20日、アンジェ美術館展オープニングパーティーを開催。アンジェ美術館館長を招いて会員と歓談し、交流を行った。
9月21日、山本容子美術遊園地オープニングパーティーを開催。山本容子氏を招いて会員と歓談し、交流を行った。

3. 鑑賞ツアーや開催

2002年10月6日、美術鑑賞ツアーを企画し、鉄斎美術館「鉄斎の粉本」、兵庫県立美術館「ゴッホ展」を鑑賞した。参加者96人。

4. ミュージアムコンサートの開催

2003年2月22日、国内外で活躍しているピアノ演奏者、宮下直子氏による演奏会を開催し、1時間30分わたる演奏を聴いた。参加者112人。

4. 館公報紙・その他の情報提供事業

会員に、ミュージアムカレンダー、機関紙「NEWS」、その他企画展チラシなどの情報を配布し、館事業等を案内した。

5. 版画プレゼント

平成14年度新規会員に版画プレゼントを行った。

和歌山のアートコーナー

趣旨：1階ホールの無料スペースで展示活動を行った。

(1) 西村伊作の世界展にちなんだ紀南の風景写真展示

会期：平成14年5月30日(木)～7月14日(日)

内容：西村伊作展にちなみ、新宮市在住の写真家・谷口真一氏が撮影した紀南の風景写真を展示了。展示点数は36点。

(2) 西村伊作の世界展関連プログラム紹介

会期：平成14年9月19日(木)～11月4日(月)

内容：西村伊作展の会期中に、「土曜日はアートの日」と題して行われた講演会やワークショップなどの8つのプログラムを写真パネルおよび資料で紹介した。展示点数は写真パネル12点、楽器5点。

(3) 第56回県展受賞作品から

会期：平成15年1月15日(水)～1月26日(日)書・工芸
2月8日(土)～2月16日(日)日本画
2月18日(火)～3月2日(日)写真・彫塑
3月4日(火)～3月16日(日)洋画

内容：第56回和歌山県美術展覧会(県展)の特選(知事賞・県教育委員会賞・毎日新聞社賞・県美術家協会賞)および無鑑査特別賞(県議会議長賞・県文化振興財団賞)の作品をオープンスペースで紹介。展示点数は、32作家による32点。

出品リスト：

「書」部門

知事賞

岸畑由喜子(和歌山市)

万葉集(秋はぎの)

県教育委員会賞

辻 昂鳳(橋本市)

毎日新聞社賞

萬葉の歌

県美術家協会賞

和田栄波(海南市)

県文化振興財団賞

錢起の詩

県議会議長賞

杉村玉鳳(日高郡印南町)

李九齡詩

李九齡詩

三嶋昭苑(那賀郡那賀町)

加納敬舟(和歌山市)

王叔舟詩

紀の國の

「工芸」部門

知事賞

森口剛次(日高郡川辺町)

HAMON VIII

県教育委員会賞

光成トミ子(和歌山市)

毎日新聞社賞

(創作刺繡)ふるさと

県美術家協会賞

川口里美(西牟婁郡白浜町)

流翔

丸山陽子(田辺市)

雲流

無鑑査特別賞

宮前万鬼子(海南市)
想い

「日本画」部門

知事賞

宇治田純子(和歌山市)

水路閣

県教育委員会賞

藤井秀子(泉南郡熊取町)

遵

毎日新聞社賞

太田信夫(和歌山市)

渓流

県美術家協会賞

本多裕美(御坊市)

はまゆうの咲く頃

無鑑査特別賞

坂梨とき子(和歌山市)

夕映えの街

「写真」部門

知事賞

本郷さちよ(和歌山市)

ウィンドー

県教育委員会賞

松岡博之(那賀郡那賀町)

休息

毎日新聞社賞

奥 きぬゑ(和歌山市)

都市空間

県美術家協会賞

西村宏右(有田郡吉備町)

JET SPORTS

角田公利(和歌山市)

商談

「彫塑」部門

知事賞

田中清隆(西牟婁郡白浜町)

IBUKI

県教育委員会賞

西野祐子(西牟婁郡串本町)

少女像

毎日新聞社賞

機関誌「NEWS」

No. 33(2002年8月30日発行)

「新所蔵作品のご紹介」

田中修司(和歌山県立新宮高等学校教諭・建築史家)「西村伊作の世界展」を終えて
「アンジェ美術館展」

奥村一郎「子ども向けプログラムいろいろ」

「山本容子の美術遊園地」

井上芳子〔翻刻〕「恩地孝四郎より田中恭吉宛書簡 3」

奥村泰彦「タイの現代版画を調査する 5」

浜田拓志「表紙の話」

「Museum Calendar」



No. 34+35合併号(2003年1月31日発行)

コレクションによる全館展示 美術百科「この人のこの一点」の巻

植野比佐見「神中糸子《海岸風景》」

寺口淳治「土田麦僊《梅ヶ畠村》」

宮本久宣「川端龍子《芭蕉翁》」

奥村一郎「石垣栄太郎《街》」

奥村泰彦「川口軌外《少女と貝殻》」

井上芳子「田中恭吉《絢はれゆく歓喜と悲愁》」

井上芳子「浜口陽三《パリの屋根》」

植野比佐見「村井正誠《クリシフィ》」

奥村一郎「鍛冶《鉄骨とクレーンと人と》」

浜田拓志「鈴木治《馬》」

浜田拓志「大野假嵩《Two Forms》」

奥村泰彦「宇佐美圭司《水族館の中の水族館》」

寺口淳治「野田裕示《WORK 877》」

「この人のこの一点」の巻 出品目録



No. 36(2003年6月15日発行)

奥村一郎「新収蔵作品のご紹介」

奥村一郎「コレクション展 美術館へ行こう 1 より」

「はじめての美術 絵本原画の世界展」関連プログラムより

井上芳子「展覧会ノート チャペック兄弟とチェコ・アヴァンギャルド」

田中修司(和歌山県立新宮高等学校教諭・建築史家)「妹尾邸(西村伊作設計)訪問記」

奥村泰彦「タイの現代版画を調査する 6」

「ミュージアムショップより」

「Museum Calendar」

「友の会の活動より」

(付記のない執筆者は当館学芸員)



調査・研究・発表活動および对外協力活動

浜田拓志

- ・「アンジェ美術館展」を担当
- ・『美術百科「この人のこの一点」の巻』展を担当
- ・国立国際美術館作品購入評価委員会委員(2002.12.11)
- ・田辺市美術館協議会(2002.11.11)
- ・田辺市美術館作品選定委員会委員(2002.11.11)
- ・熊野古道なかへち美術館作品選定委員会委員(2003.3.13)
- ・徳島県立近代美術館収集資料価格評価委員(2003.1.15)
- ・「表紙の話」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.33、2002.8.30、p.7
- ・「鈴木治《馬》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31、p.11
- ・「大野假嵩《Two Forms》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31、p.12

寺口淳治

- ・『美術館へ行こう 2』展を担当
- ・『美術百科「この人のこの一点」の巻』展を担当
- ・土田麦僊《梅ヶ畠村》』『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31、p.3
- ・「野田裕示《WORK 877》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31、p.14
- ・[講演]「【近代】美術におけるモダニズムをめぐって」2003.3.21
- ・第3回ゲスナー賞「目録・索引」部門 銀賞受賞

奥村泰彦

- ・『あたらしい画面をもとめて』展を担当
- ・『美術百科「この人のこの一点」の巻』展を担当
- ・4月27日、29日、5月6日、11日、『あたらしい画面をもとめて』展 ミュージアム・トークにて講演
- ・[講演]「【この一点】川口軌外《少女と貝殻》について」2月11日
- ・「タイの現代版画を調査する 5」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.33、2002.8.30、p.6
- ・「川口軌外《少女と貝殻》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31、p.6
- ・「宇佐美圭司《水族館の中の水族館》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31、p.13
- ・「タイの現代版画を調査する 6」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.36、2003.6.15、p.6
- ・5月13日、近畿大学「博物館実習」講座にて講義
- ・[翻訳] NISHINO Yoshiaki, Czechoslovak Modernism as a "Trans-Avant-garde" Movement of Arts [Summary], "チャペック兄弟とチェコ・アヴァンギャルド" [図録], 2003, pp. 252-254

井上芳子

- ・『美術館へ行こう 1』展を担当
- ・『山本容子の美術遊園地』展を担当
- ・『美術百科「この人のこの一点」の巻』展を担当
- ・『山本容子の美術遊園地』展カタログ編集
- ・『山本容子 境界への志向』『山本容子の美術遊園地』 2003, pp.206-211
- ・[翻刻]「恩地孝四郎より田中恭吉宛書簡 3」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.33、2002.8.30、p.5
- ・「田中恭吉《絢はれゆく歓喜と悲愁》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31、p.7

- ・「浜口陽三《パリの屋根》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31、p.8
- ・「チャペック兄弟とチェコ・アヴァンギャルド」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.36、2003.6.15、pp.3-4
- ・[講演]「【この人】田中恭吉がすごした最後の冬についての考察」2003.1.13
- ・第3回ゲスナー賞「目録・索引」部門 銀賞受賞

植野比佐見

- ・『西村伊作の世界』展を担当
- ・『美術百科「この人のこの一点」の巻』展を担当
- ・『西村伊作の世界』展カタログ編集
- ・「西村伊作の「生活改善」『西村伊作の世界』[カタログ] 2002, pp.234-239
- ・「資料篇「伊作」を読む」[編]『西村伊作の世界』[カタログ] 2002, pp.287-310
- ・「序文」『西村伊作の世界』[パンフレット] 2002.5.31, p.1
- ・「伊作と走る 新宮のいま、むかし」『西村伊作の世界』[パンフレット] 2002.5.31, pp.13-14
- ・「神中糸子《海岸風景》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31, p.2
- ・「村井正誠《クリシフィ》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31, p.9
- ・[講演]「【制作】「作品」の誕生をめぐるいきさつ」2002.12.23

奥村一郎

- ・『西村伊作の世界』展を担当
- ・『アンジェ美術館展』を担当
- ・『美術百科「この人のこの一点」の巻』展を担当
- ・『西村伊作の世界』展カタログ編集
- ・「文献目録」[編]『西村伊作の世界』[カタログ] 2002, pp.311-324
- ・「自由教育の先駆者」『西村伊作の世界』[パンフレット] 2002.5.31, p.10
- ・「新宮のサロン」『西村伊作の世界』[パンフレット] 2002.5.31-11
- ・「子ども向けプログラムいろいろ」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.33, 2002.8.30, pp.4-5
- ・「石垣栄太郎《街》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31, p.5
- ・「鍛冶《鉄骨とクレーンと人》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31, p.10
- ・第3回ゲスナー賞「目録・索引」部門 銀賞受賞

宮本久宣

- ・『西村伊作の世界』展を担当
- ・『美術百科「この人のこの一点」の巻』展を担当
- ・『西村伊作の世界』展カタログ編集
- ・「関連年譜」[編]『西村伊作の世界』[カタログ] 2002, pp.257-286
- ・「創造の喜び 西村伊作の創作活動」『西村伊作の世界』[パンフレット] 2002.5.31, pp.3-6
- ・[講演]「【洋画と日本画】和歌山ゆかりの作家と日本近代美術の形成期」2002.11.23
- ・「川端龍子《芭蕉翁》」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.34+35合併号、2003.1.31, p.4
- ・「原田直次郎と徳富蘇峰-財團法人徳富蘇峰記念塙崎財團所蔵 原田直次郎筆「徳富蘇峰宛書簡」の翻刻と解題-」『フィロカラ』第20号、待兼山芸術学会、2003.3.29, pp.127-160+口絵紹介

収集事業

和歌山県立近代美術館美術作品収集方針

- 日本画 1. 下村觀山、川端龍子を軸とする院展の作家たち
2. 野長瀬晩花を軸とする国画創作協会の作家たち
洋 画 3. 川口軌外を軸とする1930年協会、初期独立美術協会の作家たち
4. 村井正誠を軸とする自由美術家協会、モダニアート協会の作家たち
5. 石垣栄太郎、ヘンリー杉本、高井貞二を軸とするアメリカで学んだ作家たち
版 画 6. 本県にゆかりのある恩地孝四郎、田中恭吉、逸見享、吉田政次、浜口陽三らを軸とする近現代版画
彫 刻 7. 本県にゆかりのある建畠観造、保田春彦を軸とする現代彫刻
その他 8. 戦後美術

ア パンリアル美術協会
イ 走泥社
ウ デモクラート美術家協会
エ 具体美術協会
9. 現代の美術
10. 海外の美術

和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会委員名簿 (◎=委員長)

氏 名	役 職	備 考
大河内 菊 雄	伊丹市立美術館館長	
酒 井 哲 朗	福島県立美術館館長	2002(平成14)年11月3日新任
◎村 田 慶之輔	川崎市岡本太郎美術館館長	
保 田 春 彦	彫刻家(元武蔵野美術大学教授)	
山 本 陽 一	会社社長	2002(平成14)年11月2日退任

第23回美術作品選定委員会

2003(平成15)年3月5日(木)13時30分より開催し、購入候補作品ならびに寄贈候補作品について、受入の妥当の可否について協議が行われた。

2002年度 収蔵作品点数

購入作品 7作家 10点
受贈作品 17作家 37点

1 購入

種 別	作家数	作品点数
洋 画	2	2
日本画	1	1
版 画	3	6
彫 塑	1	1
総 計	7	10

2 受贈

種 別	作家数	作品点数
洋 画	11	14
日本画	2	2
版 画	2	10
水彩・素描	3	10
資料	1	1
総 計	17	37

2002年度購入作品

作家名五十音→作品種別→制作年順に配列



1. 下村 清時
彫刻 龜置物
制作年不明
木
一対: 12.3×21.5×6.2
／10.2×19.3×5.0



2. 東郷 青児
洋画 静物
1924(大正13)
油彩、キャンバス
46.0×38.0



3. 野長瀬 晩花
日本画 暮の山
1920(大正9)
顔料、絹
40.0×51.3



4. 長谷川 潔
版画 花を持つ女
『失われた寶玉』別刷
1920(大正9)
木版、紙
32.2×23.0(シート)



5. 浜口 陽三
版画 編み棒
1985(昭和60)
メゾチント、紙
23.5×54.5



6. 松谷 武判
洋画 WORK-63-9
1963(昭和38)
ビニール接着剤、油彩、水彩、
キャンバス
187.0×192.0



7. 山本 容子
版画 Facing Face
〈Portrait〉
1982(昭和57)
ソフトグランドエッチング、紙
59.4×44.8



9. 山本 容子
版画 Chant Song
〈CHANT SONG〉
1985(昭和60)
ソフトグランドエッチング、紙
66.6×27.7



10. 山本 容子
版画 Oh Yes Je t' aime Oh
Oui LoveYou
〈CHANT SONG〉
1985(昭和60)
ソフトグランドエッチング、紙
59.6×44.4

2002年度受贈作品

作家名五十音→作品種別→制作年の順に配列



1. 朝井 閑右衛門
洋画 サーカス
1968(昭和43)
油彩、板
30.0×37.7
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



2. 朝井 閑右衛門
水彩 西洋人形
制作年不明
不透明水彩、鉛筆、紙
54.8×77.2
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



3. 梅原 龍三郎
洋画 静浦(口野) 風景
1929(昭和4)
油彩、キャンバス
60.8×50.1
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



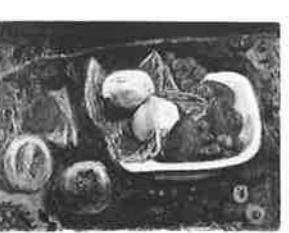
4. 大久保 一
版画 [解説者]
1932(昭和7)頃
木版、紙
16.0×17.9
大久保千代氏寄贈



16. 小糸 源太郎
洋画 [横たわる裸婦]
制作年不明
油彩、ボード
22.8×35.3
大久保千代氏寄贈



17. 佐竹 徳
洋画 牛窓の海
制作年不明
油彩、キャンバス
38.5×45.8
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



18. 鈴木 信太郎
洋画 静物
制作年不明
油彩、キャンバス
39.8×54.4
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



19. 高井 貞二
水彩 《感情の遊離》下図
1932(昭和7)
鉛筆、不透明水彩、紙
38.2×28.0
高井志づ氏寄贈



5. 大久保 一
版画 [奉天浪速通風景]
1932(昭和7)
木版、紙
17.0×18.5
大久保千代氏寄贈



6. 大久保 一
版画 [幼女像]
1932(昭和7)頃
木版、紙
33.4×24.5
大久保千代氏寄贈



7. 大久保 一
版画 陸橋
1932(昭和7)頃
木版、紙
16.5×21.1
大久保千代氏寄贈



8. 大久保 一
版画 [ジプシイの母子]
1933(昭和8)頃
木版、紙
26.4×22.6
大久保千代氏寄贈



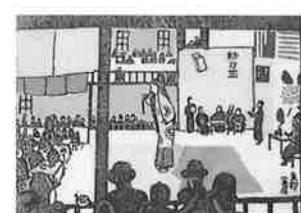
20. 高井 貞二
水彩 不詳 [男女]
1932(昭和7)頃
鉛筆、不透明水彩、紙
28.0×19.1
高井志づ氏寄贈



21. 高井 貞二
水彩 海野十三「軍用鼠」挿絵
1937(昭和12)
墨、水彩、紙
33.1×38.0
高井志づ氏寄贈



22. 高井 貞二
水彩 《限りなき寂寞》下図
1946(昭和21)
鉛筆、インク、水彩、紙
27.5×39.8
高井志づ氏寄贈



9. 大久保 一
版画 支那芝居
1933(昭和8)頃
木版、紙
17.7×24.2
大久保千代氏寄贈



10. 大久保 一
版画
[車輪の折れた馬車(鐵西風景)]
1933(昭和8)頃
木版、紙
17.4×30.9
大久保千代氏寄贈



11. 大久保 一
版画 [蒙古人の想]
1933(昭和8)頃
木版、紙
27.2×24.5
大久保千代氏寄贈



12. 大久保 一
版画 [室内]
1940(昭和15)
木版、紙
35.6×47.2
大久保千代氏寄贈



24. 高井 貞二
素描 不詳 [機械の人体]
制作年不明
鉛筆、紙
28.0×19.0
高井志づ氏寄贈



25. 高井 貞二
素描 不詳 [地図] 下図
1934(昭和9)頃
鉛筆、紙
26.6×32.4
高井志づ氏寄贈



26. 高井 貞二
素描 不詳 [風景]
1934(昭和9)
鉛筆、紙
22.8×25.8
高井志づ氏寄贈



13. 香月 泰男
洋画 鰯魚
1958(昭和33)
油彩、キャンバス
26.8×45.5
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



14. 鶴居 玲
洋画 LOVE
1980(昭和55)頃
油彩、キャンバス
61.0×41.2
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



15. 川島 草堂
日本画 [風景]
制作年不明
墨、顔料、絹
21.0×89.5
坂口美知氏寄贈



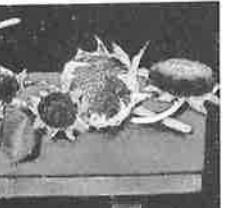
28. 高畠 達四郎
洋画 巴里
1953(昭和28)
油彩、キャンバス
46.0×54.7
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



29. 鷺山 宇一
版画 月の形象
1933(昭和8)
木版、紙
28.3×22.5
高井志づ氏寄贈



30. 田辺 竹次
洋画 自画像
1941(昭和16)
油彩、キャンバス
18.0×15.5
田辺すず氏寄贈



31. 田辺 竹次
洋画 ひまわり
1949(昭和24)
油彩、キャンバス
50.0×61.0
田辺すず氏寄贈

資料収集

平成14年度新収蔵図書資料 購入142点(平成15年1月末現在)

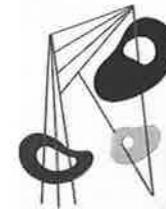
逐次刊行物 3タイトル 77冊
一般雑誌(定期刊行物) 12タイトル 65冊

購入図書資料一覧

書名	
1 - 5	図案と工芸(合本1 - 4、別冊)
6 - 73	アトリエ 8巻~13巻のうち68冊
74	アトリエ 15巻5号
75 - 77	中央美術 11巻11号、13巻2号、14巻6号



32. 田辺 竹次
洋画 黒の流れ
1960(昭和35)
油彩、板
180.0×180.0
三辺すず氏寄贈



33. 田辺 竹次
洋画 音楽(B)
1963(昭和38)
鉄、プラスチック、板
126.0×91.5
田辺すず氏寄贈



34. 中川 一政
洋画 [薔薇]
1966(昭和41)頃
油彩、キャンバス
41.0×37.0
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



35. 中谷 紀山
日本画 [和歌浦風景]
制作年不明
墨、顔料、紙
33.3×119.3
坂口美知氏寄贈



36. 安井 曾太郎
水彩 [桃]
制作年不明
水彩、紙
26.1×36.2
篠田博之氏・めぐみ氏寄贈



37. 保田 龍門
洋画 ティティアーノ
『キューピットの教育』
部分模写
1922(大正11)
油彩、キャンバス
99.3×99.3
橋本忠美氏寄贈

定期購読雑誌

1	新建築	10冊
2	DOME	5冊
3	美術手帖	9冊
4	アサヒカメラ	9冊
5	芸術新潮	9冊
6	炎芸術	3冊
7	季刊銀花	3冊
8	イラストレーション	4冊
9	インターミュニケーション	3冊
10	デザインの現場	4冊
11	版画芸術	3冊
12	Prints21	3冊

所蔵作品の状態調査

展示、貸出の際の点検のほかに、所蔵品の状態を継続的に調査し、保存上の対策を必要とする作品については、紙本作品のマットと額裏板の改良・交換を中心に処置を行った。とくに特殊な知識・技術を要する作品については、館外の専門家に依頼した。

所蔵作品の保存修復

状態調査の結果、修復が必要と判断された作品のうち、展示に耐えない特に危険な状態の作品、常設展での展示頻度が高い作品を優先させ、館外の専門家に委託し、保存修復処置を施した。またマウントのない作品のうち、展示予定の作品を優先させて館外の専門家に委託し、マットおよび額を制作した。

油彩画 修復済 3点

版画・素描 修復済 5点

保存修復処置作品一覧

作家名	作品名	技法材料	主な処置内容	処置者
村井正誠	姉妹	油彩、キャンバス	浮き上がり接着、画面洗浄、支持体変形修正、裏面殺菌、耳補強、新調木枠に張り込み、充填整形、防黴処置、補彩、ワニス塗布、額装	修復研究所21
オノサト トシノブ	A-11	油彩、キャンバス	浮き上がり接着、画面洗浄、裏面処置・殺菌・防黴、支持体変形修正、耳補強、張り込み、充填整形、画面の殺菌・防黴、補彩、ワニス塗布	修復研究所21
ブリジット・ ライリー	バナー4	アクリル絵具?、 キャンバス	洗浄、旧処置除去、破損部接着、支持体変形修正、裏面清掃・殺菌、支持体張り直し、充填整形、補彩、ワニス塗布	修復研究所21
大久保一	陸橋	木版、紙	水洗い、補修	谷村博美
大久保一	蒙古人の思い	木版、紙	補修	谷村博美
高井貞二	感情の遊離 下絵	グワッシュ、紙	水洗い、補修	谷村博美
高井貞二	地図 下絵	鉛筆、紙	補修	谷村博美
野長瀬晩花	女優	資本着色	波打ちの押さえ	谷村博美

保存環境の整備

総合虫害管理システムにより、モニタリングを4回実施した。外部からの侵入害虫を防止するためドアの隙間等にシーリングを施した。

展覧会出品作品の修復

「西村伊作の世界展」開催のために、展示に支障のある借用作品の修復作業をおこなった。

西村伊作《熊野川の風景 川面・舟》ほか油彩作品8点について、画面洗浄、殺菌、防黴を修復研究所21に依頼し、当館にて処置した。

西村伊作《山並》ほか紙作品21点について、支持体の破れ等の修復を谷村博美(修復家)に依頼し、当館にて処置した。

組織と業務

美術館協議会

館長 — 副館長 —

総務課長	副主査 3名
	技術嘱託 1名
	業務嘱託 5名
	賃金職員 14名

<業務内容>

- 1 事務の企画及び処理の総括、調整に関すること。
- 2 公印の保管に関すること。
- 3 職員の身分及び諸規定に関すること。
- 4 給与、旅費及び福利厚生に関すること。
- 5 歳入歳出予算の編成に関すること。
- 6 公文書に関すること。
- 7 広報に関すること。
- 8 近代美術館友の会に関すること。
- 9 施設、設備の管理、警備及び消防防災に関すること。
- 10 館内の秩序維持に関すること。
- 11 美術品の購入及び寄付物品の受入事務に関すること。
- 12 備品購入及び物品調達に関すること。
- 13 文書の収受、発送に関すること。
- 14 その他学芸課の所管に属さないこと。

学芸課長	主査学芸員 2名
	学芸員 4名

研修教員 1名

- 1 美術館活動の年間事業計画に関すること。
- 2 美術の普及及び振興に関すること。
- 3 美術品の購入、選定に関すること。
- 4 近代美術館協議会に関すること。
- 5 展覧会の具体的な企画、展示に関すること。
- 6 学芸員実習生の研修に関すること。
- 7 寄贈作品、寄託作品に関すること。
- 8 作品の外部管理に関すること。
- 9 資料の整理、保管及び貸し出しに関すること。
- 10 近代美術館刊行物の編集に関すること。
- 11 その他美術館事業についての専門的な事項に関すること。

職員現況調

区分	事務	学芸	技術	嘱託	研修	計	備考
館長	1	—	—	—	—	1	
副館長	1	—	—	—	—	1	
総務課	4	—	1	5	—	10	事務職員は博物館総務課兼務／電気技師1名
学芸課	—	7	—	—	1	8	
計	6	7	1	5	1	20	

機構及び職員配置図

館長 小林 守昭

副館長 熊崎 訓自

		所 属 職 員 (職) 氏 名									
課名	課長名										
総務課	市川浩之	副 主查: 中井博毅 菱山徹 湯川知佳 電気技師(嘱託): 小川順一 嘱 託: 南出真由子 林真由美 小向由梨 安藤涼 田口望									
学芸課	浜田拓志	主査学芸員: 寺口淳治 奥村泰彦 学芸員: 井上芳子 植野比佐見 奥村一郎 宮本久宣 研修教員: 田中修司									

和歌山県立近代美術館協議会委員 (◎=会長、○=副会長)

任期 2 年: 2000(平成12)年11月3日～2002(平成14)年11月2日

2002(平成14)年11月3日～2004(平成16)年11月2日

氏名	役職	備考
榎本 長治	会社社長	
大河内菊雄	伊丹市立美術館館長	
児嶋 義一	県美術家協会会长	
酒井 哲朗	福島県立美術館館長	2002(平成14)年11月3日新任
島 正博	会社社長	
島村 安彦	会社会長	
神人 煉	歯科医院院長	
◎角谷 昭一	病院理事長	
谷 奈々	和歌山社会経済研究所研究員	
藤田慎一郎	大原美術館相談役	
村田慶之輔	川崎市岡本太郎美術館館長	
保田 春彦	彫刻家(元武蔵野美術大学教授)	
山本 陽一	会社社長	2002(平成14)年11月2日退任
吉原 英雄	画家(京都市立芸術大学名誉教授)	

氏名五十音順

2003(平成15)年3月31日現在 委員13名

第44回和歌山県立近代美術館協議会

2003(平成15)年3月5日(水)15時より開催し、2002(平成14)年度事業報告、2003(平成15)年度事業計画等、当館の運営について協議が行われた。

2002年度 展覧会入館者数																									
平成14年度		一般			大学生			中学生			幼児			合計			合計			合計			総計		
		個人	団体	友の会	高齢者	障害者	その他	小計	個人	団体	個人	団体	個人	個体	個人	团体	個人	小計	個人	團体	個人	高齢者	障害者	有料	無料
西村伊作の世界 5月31日～7月14日	有料 無料	3315 345	125 2736	216 3052	195 6004	130 3785	285 107	195 103	59 181	108 151	151 0	0 904	3470 3594	600 362	2952 2952	4070 6908	10978								
アンジェ美術館展 7月21日～9月8日	有料 無料	4792 314	182 1462	192 3471	254 5125	17 271	271 322	57 162	162 177	143 376	295 498	0 270	5046 13690	513 1654	362 1654	5559 14507	8948								
特 別 展 山本容子の美術遊園地 9月21日～11月4日	有料 無料	4257 396	243 1252	137 2313	139 3702	23 162	162 151	151 56	162 177	376 498	12912 13798	0 6417	12912 13798	1455 1455	5995 5995	14687 21248	35935								
小 計		12364 1055	550 5450	61 545	191 8836	6 14831	718 580	580 308	308 2372	398 1294	1294 749	0 716	0 6	0 0	192 43	74 74	5 0	72 0	197 146	343					
一期一会 4月1日～4月7日	有料 無料	186 0	5 5	61 61	11 11	31 103	6 0	6 3	0 0	16 3	0 0	18 18	0 0	6 6	0 0	192 43	74 74	5 0	72 0	197 146	343				
あたらしい画面をもとめて 4月16日～5月19日	有料 無料	947 0	44 44	50 318	278 318	646 50	64 47	64 47	56 77	213 177	107 0	0 66	0 66	0 0	566 554	1011 290	44 290	368 290	1212 290	368 290	1055 2267	2267 2267			
美術百科 11月12日～2002年3月31日	有料 無料	2446 103	105 1201	822 237	176 801	492 191	1490 16	2654 137	121 16	195 195	68 68	40 40	154 154	224 224	70 70	393 393	1292 1292	1059 1059	725 725	998 998	2791 2791	5573 5573			
小 計		3579 103	154 1201	1201 1201	237 237	801 801	207 207	3836 245	191 145	279 220	279 220	142 142	393 393	1901 1901	1687 1687	3770 1015	273 1438	4043 4140	8183 8183						
美術館へ行こう1 4月23日～7月21日	有料 無料	3445 275	119 2057	210 210	1757 4024	4024 27	3839 234	192 252	301 171	171 267	218 182	272 272	108 108	173 173	0 0	1391 1391	2501 2501	647 647	2267 2267	5415 5415	4140 4140	9555 9555			
美術館へ行こう2 7月30日～10月27日	有料 無料	5481 339	143 1443	215 1443	2506 4164	4164 207	5963 5963	4164 27	1456 1456	119 119	738 647	295 295	0 0	3564 3564	5247 5247	5688 823	509 1658	6197 7728	7728 7728	13925 13925					
小 計		8926 614	425 3500	262 324	9802 4263	8188 8188	399 423	535 391	136 1638	1368 391	956 755	468 468	0 0	4955 4955	7748 1470	9325 1470	1012 1470	3925 3925	13143 13143	10337 23480	23480				
会員	有料 無料	24869 1772	966 10151	1207 1207	13900 13900	25258 1460	777 1460	1248 1248	1042 1042	2529 4230	1728 1728	393 393	1326 1326	393 393	13233 13233	26007 23233	3060 3940	29067 11358	67598 38531	67598 38531					

関係法規

○和歌山県立近代美術館設置及び管理条例

昭和45年10月6日
条例第64号

和歌山県立近代美術館設置および管理条例をここに公布する。

和歌山県立近代美術館設置及び管理条例

(平6条例18・改称)
(設置)

第1条 近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の観覧に供するとともに、美術に関する資料の調査、研究等を行い、もって美術文化の向上に資するため、和歌山県立近代美術館(以下「近代美術館」という。)を設置する。

(平6条例18・一部改正)

(位置)

第2条 近代美術館は、和歌山市吹上一丁目4番14号に置く。

(平6条例18・一部改正)

(事業)

第3条 近代美術館は、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 近代美術に関する作品その他の近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供すること。
- (2) 美術に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- (3) 美術に関する展覧会、研究会、講習会等の開催及び資料の刊行

(平6条例18・一部改正)

(使用料)

第4条 近代美術館を使用する者は、和歌山県使用料及び手数料条例(昭和22年和歌山県条例第28号)の定めるところにより、使用料を納めなければならない。

(委任)

第5条 近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則

この条例は、昭和45年11月2日から施行する。

附 則(平成6年3月30日条例第18号)

この条例は、平成6年4月1日から施行する。

○和歌山県立近代美術館管理規則

昭和45年10月22日
教育委員会規則第20号

和歌山県立近代美術館管理規則を次のように定める。

和歌山県立近代美術館管理規則

(目的)

第1条 この規則は、和歌山県立近代美術館設置及び管理条例(昭和45年和歌山県条例第64号。以下「条例」という。)第5条の規定に基づき、和歌山県立近代美術館(以下「近代美術館」という。)の管理に関し法令、条例及び他の規則に定めのあるものを除くほか、必要な事項を定めることを目的とする。

(開館時間)

第2条 近代美術館の開館時間は、午前9時30分から午後5時までと

する。

- 2 館長は、特別の事情がある場合においては、前項の開館時間を変更することができる。この場合においては、館長は、その旨を教育長に報告するものとする。

(休館日)

第3条 近代美術館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)の翌日(その日が土曜日又は日曜日である場合を除く。)
- (2) 年始(1月1日から同月4日まで)
- (3) 年末(12月28日から同月31日まで)
- (4) 毎週月曜日(その日が休日である場合を除く。)
- (5) 前各号に定めるもののほか、特別の事情により館長が臨時に休館を必要と認め、教育長の承認を得た日

- 2 館長は、必要があると認めるとき、その他特別の事情があるときは、前項第1号から第4号までに掲げる休館日を変更することができる。この場合においては、館長は、その旨を教育長に報告するものとする。

- 3 非常災その他急迫の事情があるときは、館長は、臨時に休館することができる。この場合においては、館長は、次に掲げる事項を直ちに教育長に報告するものとする。

- (1) 休館の期間
- (2) 非常災その他急迫の事情の概要
- (3) その他必要と認める事項

(職員)

第4条 近代美術館に、館長のほか必要な職員を置く。

(課の設置及び所掌事務)

第5条 近代美術館に、次の課を置く。

総務課

学芸課

2 総務課においては、次の事務をつかさどる。

- (1) 館長印、館印その他公印の管守に関する事。
- (2) 職員の身分、服務その他人事に関する事。
- (3) 文書の收受、発送、編さん及び保存に関する事。
- (4) 予算、決算及び会計に関する事。
- (5) 近代美術館の施設、設備及び物品の管理に関する事。

(6) その他学芸課の主管に属しない事。

3 学芸課においては、次の事務をつかさどる。

- (1) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催についての年間計画の樹立並びにその具体的な企画及び実施に関する事。
- (2) 近代美術に関する作品その他の資料の収集、保管及び展示に関する事。
- (3) 美術の普及及び振興に関する事。
- (4) 近代美術に関する調査、研究及び資料の刊行に関する事。
- (5) 近代美術館協議会に関する事。

(入館の拒絶、制限及び退館命令)

第6条 館長は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

(1) 伝染性疾患のある者

- (2) 陳列品を汚損し、又は近代美術館の施設及び設備をき損するおそれのある物品を所持している者

(3) 館内の秩序を乱すと認められる者

- (4) その他館長において近代美術館の管理上入館を不適当と認めた者

2 館長は、近代美術館の管理上必要があると認めるときは、入館に制限を加えることができる。

(損害賠償の義務)

第7条 入館者は、その責めに帰すべき事由により陳列品を汚損し、近代美術館の施設及び設備をき損し、又は滅失したときは、その損害の賠償をしなければならない。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

この規則は、昭和45年11月2日から施行する。

附 則(昭和53年4月1日教育委員会規則第12号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和56年5月28日教育委員会規則第7号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和63年3月31日教育委員会規則第13号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則(平成元年3月31日教育委員会規則第7号)

この規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則(平成6年3月31日教育委員会規則第8号)

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月30日教育委員会規則第11号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

○和歌山県博物館協議会条例

昭和57年3月29日
条例第11号

和歌山県博物館協議会条例をここに公布する。

和歌山県博物館協議会条例

(設置)

第1条 博物館法(昭和26年法律第285号)第20条の規定に基づき、次の表の左欄に掲げる博物館にそれぞれ当該右欄に掲げる博物館協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

博物館の名称	協議会の名称
和歌山県立近代美術館	和歌山県立近代美術館協議会
和歌山県立博物館	和歌山県立博物館協議会
和歌山県立紀伊風土記の丘	和歌山県立紀伊風土記の丘協議会
和歌山県立自然博物館	和歌山県立自然博物館協議会

(委員の定数)

第2条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、15人以内とする。

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることがある。

(会長等)

第4条 協議会に、会長及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(小委員会及び部会)

第6条 協議会は、小委員会又は部会を置くことができる。

2 小委員会に委員長を、部会に部会長を置く。

3 委員長及び部会長は、委員のうちから会長が指名する。

4 小委員会又は部会に属する委員は、会長が指名する。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、当該博物館において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

付 則

この条例は、昭和57年4月1日から施行する。

○和歌山県立近代美術館美術品貸付規則

昭和46年10月12日

教育委員会規則第26号

和歌山県立近代美術館美術品貸付規則を次のように定める。

和歌山県立近代美術館美術品貸付規則

(目的)

第1条 この規則は、和歌山県立近代美術館が所蔵する美術品(以下「美術品」という。)の貸付けに関し必要な事項を定めることを目的とする。

(貸付)

第2条 和歌山県立近代美術館長(以下「館長」という。)は、その目的が公の性質をもち、かつ、美術文化の普及上適当と認めた場合に、次項に規定する者に対して美術品を貸し付けることができるものとする。

2 美術品の貸付けを受けることのできる者は、国並びに地方公共団体及び公益法人その他これらに準ずる団体とする。

(申請手続)

第3条 美術品の貸付けを受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した借受申請書を館長に提出しなければならない。

- (1) 申請者の氏名又は名称及び住所
 - (2) 借り受けようとする美術品の名称及び数量
 - (3) 使用目的
 - (4) 陳列等のための施設の名称及びその場所並びに施設の概要
 - (5) 借受期間
 - (6) 借受期間中における保管及び管理の方法
 - (7) その他参考となる事項
- (貸付承認)

第4条 館長は、美術品の貸付けを承認したときは、美術品貸付承認通知書(別記様式)を申請者に交付する。

(貸付期間)

第5条 美術品の貸付期間は、通常2月以内(以下「1期間」という。)とする。ただし、館長が必要と認めたときは、貸付期間を更新し、又は延長することができる。

(借受書等)

第6条 美術品の貸付承認を受けた者は、次に掲げる事項を記載した借受書を館長に提出しなければならない。

- (1) 借り受ける美術品の名称及び数量
- (2) 借受期間
- (3) 返納期日
- (4) 返納場所
- (5) 貸付条件に従う旨
- 2 貸付承認をした美術品の引渡しは、前項の借受書の提出があったとき、これを行う。
- 3 館長は、美術品が返還されたときは、これと引換えに返還を受けた旨の受領書を交付するものとする。

(遵守事項等)

第7条 貸付承認をした美術品の荷造り及び輸送並びに保管、返納等に要する費用は、借受人の負担とする。

2 貸付期間中の美術品の保管及び管理は、借受人の責任とし、亡失、汚損又は損傷のあったときは、賠償の責めを負うものとする。

3 美術品の借受人は、当該美術品を借り受けた目的以外に使用してはならない。

(貸付料)

第8条 美術品の貸付料は、1点につき1期間3,090円とし、第5条ただし書の貸付期間の延長の場合にあっては、1月以内の延長期間について1,540円とし、1月を超える延長期間については1,000円とする。

2 特別の事情がある場合においては、貸付料を増減し、又は免除することがある。

3 既納の貸付料は、これを返還しない。

(貸付けの取消し)

第9条 館長は、美術品の貸付けを受けた者が、この規則及び貸付条件を守らないときは、その承認を取り消し、当該美術品の返還を求めることができる。

(補則)

第10条 この規則に定めるもののほか、美術品の貸付けに関し必要な

事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 和歌山県立美術館美術品貸付規程(昭和42年和歌山県教育委員会規則第22号)は、廃止する。

附 則(昭和56年8月29日教育委員会規則第15号)

この規則は、昭和56年9月1日から施行する。

附 則(平成元年3月31日教育委員会規則第8号)

この規則は、平成元年4月1日から施行する。

別記様式(第4条関係)

番号	年 月 日		
美術品貸付承認書			
殿			
和歌山県立近代美術館長 印			
年 月 日付けで承認申請のあった当館所蔵の美術品の貸付けについては、下記によって承認する。			
記			
1 貸付品種別	作者名	題名	
材質	形状	製作年	
2 貸付期間	年 月 日から	年 月 日まで	
3 貸付料金	円		
上記貸付料は、美術品借り受けのとき、又はその日までに県指定金融機関へ払い込むこと。			
4 美術品の輸送の際の取扱い及び保管管理については、館長の指示に従い、十分注意するとともに、貸付中のいっさいの責任を借受者において負うものとする。			
5 美術品は、当館係員立合いのうえ借受書と引換えに引き渡すものとする。			
6 その他和歌山県立近代美術館美術品貸付規則の各条項を遵守するとともに館長の指示に従うこと。			

備考 この承認書には、和歌山県立近代美術館美術品貸付規則を添付すること。

○和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程

昭和46年10月12日

教育委員会告示第12号

和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程を次のように定める。

和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程

(趣旨)

第1条 この規程は、和歌山県立近代美術館(以下「美術館」という。)における美術作品の寄託に関し必要な事項を定めるものとする。

(受託)

第2条 美術作品の所有者(以下「所有者」という。)が展示保存又は調査研究の目的をもって、美術作品の保管の寄託の申入れがあつたときは、この規程の定めるところにより、美術館はこれを無

償で受託するものとする。

(寄託)

第3条 所有者が、美術作品を寄託しようとするときは、別記第1号様式による保管依頼書を提出し、館長の承認を受けなければならぬ。

(受入れ及び返還)

第4条 館長は、美術作品を受領したときは、所有者に、別記第2号様式による受託証書を交付するものとする。

2 寄託品の返還を受けようとする者は、原則として返還を受けようとする日の1月前に別記第3号様式による返還請求書を館長に提出しなければならない。

3 寄託品は、受託証書と引き換えに、これを所有者に返還するものとする。

4 寄託品の返還を受けようとする者が、所有者の代理人であるときは、受託証書に、委任状その他代理人であることを証する書類を添えなければならない。

(寄託期間及び期間の更新)

第5条 寄託期間は、3年とする。ただし、館長が必要と認めたときは、所有者の承諾を得てこの期間を短縮又は更新することがある。寄託期間を経過後寄託者から返還の請求がない場合は寄託期間の更新をしたものとみなす。

2 寄託期間の更新をするときは、受託証書の書換えを行うものとする。

(所有者の変更等)

第6条 売買、相続等により寄託品の所有者に変更があったときは、又は所有者の氏名、名称若しくは住所等に変更があったときは、その所有者(所有者変更の場合は、新所有者)は、所有権の移転その他の氏名、名称等の変更を証する書類を受託証書に添えて、館長に届け出て、受託証書の書換えを受けなければならない。

(受託証書の再交付)

第7条 受託証書を忘失し、又は著しく破損したときは、所有者は、これらを証明するに足る書類(破損の場合は、その受託証書)を添えて、速やかに館長に受託証書の再交付を申請しなければならない。

(作品輸送経費の負担)

第8条 所有者は、寄託品の搬入又は返還に要する荷造り及び運搬の経費を負担しなければならない。ただし、館長において特にその必要がないと認めた場合は、この限りでない。

(補則)

第9条 この規程に定めるもののほか美術品の寄託に関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

この規程は、告示の日から施行する。

附 則(平成6年3月31日教育委員会告示第1号)

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

別記第1号様式(第3条関係)

美術作品保管依頼書	
種 別	
作 品 名	
作 者 名	
製 作 年 月 日	
附 属 品	
作品の所在地	
寄 託 期 間	年 月 日から 年 月 日まで

上記作品について下記事項承諾のうえ、寄託を申し入れます。

年 月 日

和歌山県立近代美術館長 殿

住所
氏名

印

記

- 1 寄託期間経過後、私から返還請求をしない場合は、この期間の更新に同意したものとします。
- 2 寄託した美術作品が天災その他の避けられない事故によって汚損又は亡失した場合における補償の請求はいたしません。
- 3 展示保存又は調査研究に資するため写真撮影することに同意します。

別記第2号様式(第4条関係)

文書番号	年 月 日		
受託証書			
作 品 名		附 属 品	
寄 託 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		

上記作品の保管を和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程(昭和46年和歌山県教育委員会告示第12号)により受託しました。

年 月 日

住 所
姓 名

和歌山県立近代美術館長 印

別記第3号様式(第4条関係)

返還請求書	
作 品 名	
附 属 品	
寄 託 期 間	年 月 日から 年 月 日まで

上記の作品の返還を和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程(昭和46年和歌山県教育委員会告示第12号)により請求します。

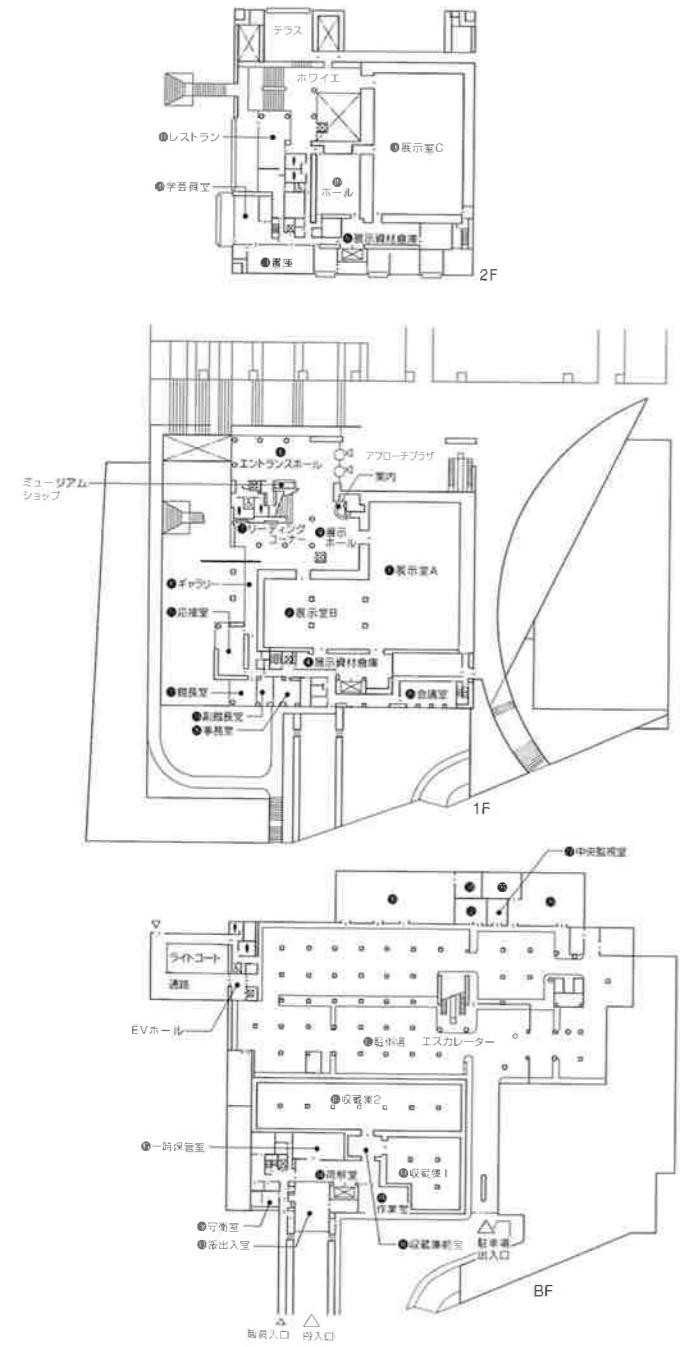
年 月 日

和歌山県立近代美術館長 殿

住 所
姓 名

印

建築概要



部門	室名	面積(m ²) Area
展示部門		
①展示室A	1,057.0	
②展示室B	486.1	
③展示室C	1,038.6	
④展示資材倉庫(1F)	136.2	
⑤展示資材倉庫(2F)	121.5	
(小計)	2,839.4	
サービス部門		
⑥エントランスホール	402.2	
⑦リーディングコーナー	217.8	
⑧ギャラリー	46.9	
⑨展示ホール	134.0	
⑩ホール	181.5	
ホール前室、映写室、控室A、倉庫	74.6	
⑪レストラン	105.1	
厨房	62.0	
テラス	217.9	
化粧室	181.9	
⑫駐車場	2,480.1	
EVホール、廊下、階段、その他	1,670.7	
(小計)	5,774.7	
収蔵部門		
⑬搬出入室	108.4	
⑭荷解室	130.0	
⑮一時保管室	81.0	
⑯収蔵庫前室	61.4	
⑰収蔵庫1	342.5	
⑱収蔵庫2	685.6	
⑲作業室	82.0	
(小計)	1,490.9	
調査部門		
⑳学芸員室、倉庫	123.2	
㉑書庫	113.1	
(小計)	236.3	
管理部門		
㉒館長室		
㉓応接室		
㉔副館長室		
㉕会議室		
㉖事務室		
㉗中央監視室		
㉘守衛室		
控室B		
控室C		
控室D		
更衣室		
救護室	444.7	
㉙電気室	212.4	
㉚マンルーム	364.9	
㉛消火ポンプ室	38.7	
㉜ハロンポンベ室	51.2	
㉝発電機室	58.1	
空調機械室	295.5	
倉庫、その他	31.1	
(小計)	1,496.6	
合計	11,837.9	

階数 Floor	各階面積 Each floor area
2 F	2,916.8
1 F	3,436.8
B F	5484.3
合計 (延床面積)	11,837.9

近代美術館・博物館 建築概要

所在地 和歌山市吹上一丁目1番
敷地面積 23,356.78m²
監理 和歌山県土木部營繕課
設計監理 (株)黒川紀章建築都市設計事務所
施工 竹中・清水・戸田特定建築工事共同企業体
きんでん・伊藤電気特定電気設備工事共同企業体
日立プラント・長谷川冷機特定機械設備工事共同企業体
総工費 137億8086万円
〔総事業費 192億633万1千円（用地費含む）〕
工事期間 1991年10月～1994年3月

建物概要

構造 RC造（鉄筋コンクリート構造）
地上2階地下1階建
建築面積 7,087.17m²
(美術館部分 4,500.62m² 博物館部分 2,586.55m²)
延床面積 18,704.50m² (駐車場3,460m²を含む)
(美術館部分 11,837.90m² 博物館部分 6,866.60m²)
仕上 外装 外壁 磁器質タイル、アルミパネルアルマイト仕上、
アルミカーテンウォール
屋上 アスファルト防水の上コンクリート押え
庇 フッ素ステンレス鋼板、アルミパネル アルマイト仕上

設備概要

電気設備
受変電設備 3φ3W 6600V 60Hz
変圧器 1φ 600KVA (うち美術館300KVA 博物館300KVA)
3φ 1550KVA (うち美術館900KVA 博物館650KVA)
自家発電設備 ディーゼル機関 4サイクル 440PS 1800rpm
3φ 3W 6600V 375KVA
蓄電池設備 キュービクル式直流電源装置
容量 300AH

空調設備
熱源設備 空気熱源熱回収型スクリュー式ヒートポンプ冷凍機
165RT+110RT
蓄熱槽 1560m³
排煙設備 自然排煙+機械排煙6系統 (うち美術館4系統 博物館2系統)

衛生設備
給水設備 受水槽 上水10m³、雑用水29m³
受水方式 加圧給水ポンプ方式
排水設備 汚水・雨水分流式 (公共下水道へ放流)

消防設備 ハロンガス消防 (収蔵部門各室・展示部門各室・書庫)
／屋内消火栓／スプリンクラー／消火器／泡消火 (駐車場)
自動火災報知設備 (館内守衛室にて集中管理)
煙感知器 光電スポット型 美術館224台 博物館155台
熱感知機 差動スポット型 美術館105台 博物館74台
定温スポット型 美術館14台 博物館13台

防災・防犯設備 (館内守衛室にて集中管理)

受信盤 複合GR型 504回線
ITV監視装置、防災アンプ (360W)
監視カメラ 美術館33台 (うち展示室14台) 博物館19台 (うち展示室8台)
防犯センサー

案 内

展示・保存環境

		面積	床材	天井高
展示部門	展示室 A	1,057.0m ²	ナラフローリング	5m
	ケース	L 13,706×D 1,200×H 3,372 + L 31,070×D 1,200×H 3,372 (mm)		
展示室 B		486.1m ²	同上	4m
展示室 C		1,038.6m ²	同上	5m
	ケース	L 25,211×D 1,200×H 3,372 (mm)		
1 F 展示資材倉庫		136.2m ²	ビニアスタイル	4m
2 F 展示資材倉庫		121.5m ²	同上	4m
収蔵部門	収蔵庫 1 (立体)	342.5m ²	耐水合板下地 ブナフローリング	4m
収蔵庫 2 (平面)		385.6m ²	同上	4m
前室		61.4m ²	同上	4m
一時保管室		81.0m ²	モザイクパーケット	4m
作業室		82.0m ²	ビニアスタイル	5.8m
荷解室		130.0m ²	モルタル金ゴテ エポキシ系塗床	5.8m
搬出入口		108.4m ²	同上	4.8m
展示照明	ハロゲンダウンライト／蛍光灯(着脱式)／スポットライト(着脱式)			
	すべて紫外線防止、高演色タイプ、無段階調光可能			
空 調	展示室 2 系統			
	収蔵庫 2 系統			
展示室	設定温度 夏期25°C／冬期22°C			
	設定湿度 通年55%			
収蔵庫	設定温度 通年22°C			
	設定湿度 通年55%			
作品専用昇降機	油圧式・30m/min・最大積載量3.0トン			
	H 3,000×W 5,000×D 2,500 (mm)			

利用案内

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

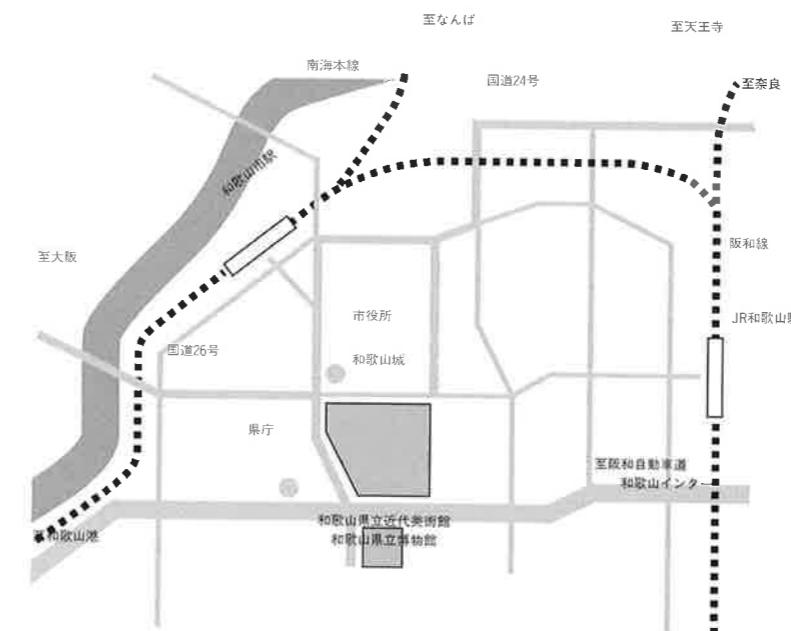
休館日 毎週月曜日(祝日のときは、その翌日)

12月28日～1月4日

駐車場 有料(90台収容)

交通案内

JR和歌山駅または南海電鉄和歌山市駅からバスにて「県庁前」下車、徒歩2分



2002(平成14)年度 和歌山県立近代美術館年報

編集・発行 和歌山県立近代美術館 ©2004
〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14
TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337
2004(平成16)年3月31日発行
印 刷 中和印刷紙器株式会社